

PATENT 450100-03609

THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicants

Yoshizumi MANO et al.

Serial No.

10/001,766

Filed

October 31, 2001

For

INFORMATION PROCESSING APPARATUS, METHOD, AND SYSTEM, CONTENT SALES SYSTEM AND METHOD, TRANSACTION ASSISTING SYSTEM AND METHOD,

SERVICE PROVIDING SYSTEM AND METHOD, AND

RECORDING MEDIUM

Art Unit

2161

745 Fifth Avenue New York, New York 10151 Tel. (212) 588-0800

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service as first class mail in an envelope addressed to:
Assistant Commissioner for Patents Washington, D.C. 20231, on February 13, 2002

Glenn F. Savit, Reg. No. 37,437 Name of Applicant, Assignee or Registered Representative Signature

> February 13, 2002 Date of Signature

CLAIM OF PRIORITY

Assistant Commissioner for Patents Washington, D.C. 20231

Sir:

In support of the claim of priority under 35. U.S.C. § 119 asserted in the Declaration accompanying the above-entitled application, as filed, please find enclosed herewith is a certified copy of Japanese Application No. 2000-334883, filed in Japan on 1 November 2000 forming the basis for such claim.

PATENT 450100-03609

Acknowledgment of the claim of priority and of the receipt of said certified copy(s) is requested.

Respectfully submitted,

FROMMER LAWRENCE & HAUG LLP Attorneys for Applicants

By:

Glenn F. Savit Reg. No. 37,437

Tel. (212) 588-0800

Enclosure(s)





日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年11月 1日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-334883

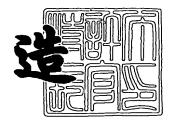
出 願 人
Applicant(s):

ソニー株式会社

2001年10月26日

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office





特2000-334883

【書類名】

特許願

【整理番号】

0000930016

【提出日】

平成12年11月 1日

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

H04L 12/16

【発明者】

【住所又は居所】

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社

内

【氏名】

真野 義純

【発明者】

【住所又は居所】

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社

内

【氏名】

井原 祐之

【発明者】

【住所又は居所】

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社

内

【氏名】

梅谷 勝

【特許出願人】

【識別番号】

000002185

【氏名又は名称】

ソニー株式会社

【代表者】

出井 伸之

【代理人】

【識別番号】

100082131

【弁理士】

【氏名又は名称】

稲本 義雄

【電話番号】

03-3369-6479

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

032089

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】 9708842

【プルーフの要否】

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報処理装置および情報処理方法、情報処理システム、コンテンツ販売システムおよびコンテンツ販売方法、取引支援システムおよび取引支援方法、サービス提供システムおよびサービス提供方法、並びに記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して、番組コンテンツの売り手が保有する 第1の情報処理装置から、前記番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受け る第1の入力手段と、

前記第1の入力手段により入力された前記第1の情報を記録する第1の記録手段と、

前記第1の記録手段により記録された前記第1の情報を、前記ネットワークを 介して、前記番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置に出力する 出力手段と、

前記ネットワークを介して、前記第2の情報処理装置から、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報の入力を受ける第2の入力手段と、

前記第2の入力手段により入力された前記第2の情報を基に、前記番組コンテンツの売り手と前記番組コンテンツの買い手との、前記所定の番組コンテンツに 関する権利の売買契約の締結を支援する支援手段と

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】 前記支援手段は、前記番組コンテンツの売り手と前記番組コンテンツの買い手との、前記所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約に関する書類に対応するデータの作成を支援し、かつ、前記売買契約に関する書類に対応するデータを保存する

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】 前記ネットワークを介して、前記第2の情報処理装置から、前記番組コンテンツの買い手が所望する前記番組コンテンツの条件に関する第3の情報の入力を受ける第3の入力手段と、

前記第1の記録手段により記録された前記第1の情報から、前記第3の情報に 対応するものを検索する検索手段と を更に備え、

前記出力手段は、前記検索手段により検索された前記第1の情報を前記第2の 情報処理装置に出力する

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項4】 前記ネットワークを介して、前記第1の情報処理装置より、前記番組コンテンツの売り手に関する第3の情報の入力を受ける第3の入力手段と、

前記ネットワークを介して、前記第2の情報処理装置より、前記番組コンテンツの買い手に関する第4の情報の入力を受ける第4の入力手段と、

前記第3の入力手段により入力された前記第3の情報、および、前記第4の入力手段により入力された前記第4の情報を記録する第2の記録手段と

を更に備えることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項5】 前記番組コンテンツの売り手と前記番組コンテンツの買い手とで売買される前記番組コンテンツの権利は、放映権、使用許可権、著作権の少なくとも一部、あるいは、前記番組コンテンツに関する全ての権利のいずれかを含む

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項6】 ネットワークを介して、番組コンテンツの売り手が保有する 第1の情報処理装置から、前記番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受け る第1の入力ステップと、

前記第1の入力ステップの処理により入力された前記第1の情報を記録する記録ステップと、

前記記録ステップの処理により記録された前記第1の情報を、前記ネットワークを介して、前記番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置に出力する出力ステップと、

前記ネットワークを介して、前記第2の情報処理装置から、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報の入力を受ける第2の入力ステップと、

前記第2の入力ステップの処理により入力された前記第2の情報を基に、前記

番組コンテンツの売り手と前記番組コンテンツの買い手との、前記所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結を支援する支援ステップと

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項7】 ネットワークを介して、番組コンテンツの売り手が保有する 第1の情報処理装置から、前記番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受け る第1の入力ステップと、

前記第1の入力ステップの処理により入力された前記第1の情報を記録する記録ステップと、

前記記録ステップの処理により記録された前記第1の情報を、前記ネットワークを介して、前記番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置に出力する出力ステップと、

前記ネットワークを介して、前記第2の情報処理装置から、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報の入力を受ける第2の入力ステップと、

前記第2の入力ステップの処理により入力された前記第2の情報を基に、前記番組コンテンツの売り手と前記番組コンテンツの買い手との、前記所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結を支援する支援ステップと

を含むことを特徴とするコンピュータが読み取り可能なプログラムが記録されている記録媒体。

【請求項8】 番組コンテンツの売り手が保有する第1の情報処理装置と、 前記番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置と、

前記第1の情報処理装置、および前記第2の情報処理装置と、ネットワークを 介してそれぞれ接続される第3の情報処理装置と

からなる情報処理システムにおいて、

前記第1の情報処理装置は、

前記番組コンテンツに関する第1の情報を、前記ネットワークを介して、前記第3の情報処理装置に出力する第1の出力手段を備え、

前記第2の情報処理装置は、

前記第3の情報処理装置から、前記ネットワークを介して、前記番組コンテ

ンツに関する前記第1の情報の入力を受ける第1の入力手段と、

前記第1の入力手段により入力された前記第1の情報に基づいて、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報を生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された前記第2の情報を、前記ネットワークを介して、前記第3の情報処理装置に出力する第2の出力手段と を備え、

前記第3の情報処理装置は、

ネットワークを介して、前記第1の情報処理装置から、前記番組コンテンツ に関する前記第1の情報の入力を受ける第2の入力手段と、

前記第2の入力手段により入力された前記第1の情報を記録する記録手段と

前記記録手段により記録された前記第1の情報を、前記ネットワークを介して、前記第2の情報処理装置に出力する第3の出力手段と、

前記ネットワークを介して、前記第2の情報処理装置から、前記第2の情報 の入力を受ける第3の入力手段と、

前記第3の入力手段により入力された前記第2の情報を基に、前記番組コンテンツの売り手と前記番組コンテンツの買い手との、前記所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結を支援する支援手段と

を備える

ことを特徴とする情報処理システム。

【請求項9】 売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの権利に関する権利情報を受け取る受け取り手段と、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに、前記権利情報によって示される前記権利を付随させて買い手側に販売する販売手段と

を備えることを特徴とするコンテンツ販売システム。

【請求項10】 売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの権利に関する権利情報を受け取る受け取りステップと、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに、前記権利情報によって示される前記権利を付随させて買い手側に販売する販売ステップと

を含むことを特徴とするコンテンツ販売方法。

【請求項11】 コンテンツに関する取引を支援する取引支援システムにおいて、

売り手側から、販売を希望する前記コンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの権利に関する権利情報を受け取る受け取り手段と、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに前記権利情報によって 示される前記権利を付随させて、前記コンテンツと前記権利とを売り手側に販売 するために、前記売り手側と前記買い手側との間に発生する前記コンテンツの取 引を支援する支援手段と

を備えることを特徴とする取引支援システム。

【請求項12】 コンテンツに関する取引を支援する取引支援システムの取引支援方法において、

売り手側から、販売を希望する前記コンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの権利に関する権利情報を受け取る受け取りステップと、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに前記権利情報によって示される前記権利を付随させて、前記コンテンツと前記権利とを売り手側に販売するために、前記売り手側と前記買い手側との間に発生する前記コンテンツの取引を支援する支援ステップと

を含むことを特徴とする取引支援方法。

【請求項13】 売り手側と買い手側との間の取引を支援する取引支援システムにおいて、

前記売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの放映権を示す権利情報を受け取る受け取り手段と、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに前記権利情報によって 示される前記放映権を付随させて、前記コンテンツを前記売り手側に販売するた めに、前記売り手側と前記買い手側との間の取引を支援する支援手段と

を備えることを特徴とする取引支援システム。

【請求項14】 売り手側と買い手側との間の取引を支援する取引支援システムの取引支援方法において、

前記売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの放映権を示す権利情報を受け取る受け取りステップと、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに前記権利情報によって 示される前記放映権を付随させて、前記コンテンツを前記売り手側に販売するた めに、前記売り手側と前記買い手側との間の取引を支援する支援ステップと

を含むことを特徴とする取引支援方法。

【請求項15】 売り手側と買い手側との間の取引を支援する取引支援システムにおいて、

前記売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの使用権を示す権利情報を受け取る受け取り手段と、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに前記権利情報によって 示される前記使用権を付随させて、前記コンテンツを前記売り手側に販売するために、前記売り手側と前記買い手側との間の取引を支援する支援手段と

を備えることを特徴とする取引支援システム。

【請求項16】 売り手側と買い手側との間の取引を支援する取引支援システムの取引支援方法において、

前記売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの使用権を示す権利情報を受け取る受け取りステップと、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに前記権利情報によって 示される前記使用権を付随させて、前記コンテンツを前記売り手側に販売するために、前記売り手側と前記買い手側との間の取引を支援する支援ステップと を含むことを特徴とする取引支援方法。

【請求項17】 売り手側と買い手側との間の取引を支援する取引支援システムにおいて、

前記売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの著作権を示す権利情報を受け取る受け取り手段と、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに前記権利情報によって

示される前記著作権を付随させて、前記コンテンツを前記売り手側に販売するために、前記売り手側と前記買い手側との間の取引を支援する支援手段と

を備えることを特徴とする取引支援システム。

【請求項18】 売り手側と買い手側との間の取引を支援する取引支援システムの取引支援方法において、

前記売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記コンテンツの著作権を示す権利情報を受け取る受け取りステップと、

前記コンテンツ情報によって示される前記コンテンツに前記権利情報によって 示される前記著作権を付随させて、前記コンテンツを前記売り手側に販売するために、前記売り手側と前記買い手側との間の取引を支援する支援ステップと を含むことを特徴とする取引支援方法。

【請求項19】 コンテンツの販売に関するサービスを提供するサービス提供システムにおいて、

売り手側から、売り手側が有する前記コンテンツのうちの、販売を希望する所 定のコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記所定のコンテンツの使用 又は利用に関する権利を示す権利情報を受け取る受け取り手段と、

前記コンテンツ情報によって示される前記所定のコンテンツに、前記権利情報 によって示される前記権利が付随した状態で、前記コンテンツを前記売り手側に 販売するためのサービスを提供するサービス提供手段と

を備えることを特徴とするサービス提供システム。

【請求項20】 コンテンツの販売に関するサービスを提供するサービス提供システムのサービス提供方法において、

売り手側から、売り手側が有する前記コンテンツのうちの、販売を希望する所 定のコンテンツに関するコンテンツ情報、および、前記所定のコンテンツの使用 又は利用に関する権利を示す権利情報を受け取る受け取りステップと、

前記コンテンツ情報によって示される前記所定のコンテンツに、前記権利情報 によって示される前記権利が付随した状態で、前記コンテンツを前記売り手側に 販売するためのサービスを提供するサービス提供ステップと

を含むことを特徴とするサービス提供方法。

【発明の詳細な説明】

{ p

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報処理装置および情報処理方法、情報処理システム、コンテンツ販売システムおよびコンテンツ販売方法、取引支援システムおよび取引支援方法、サービス提供システムおよびサービス提供方法、並びに記録媒体に関し、特に、製作プロダクションなどのコンテンツの売り手(セラー)と、放送局などのコンテンツの買い手(バイヤー)との間で締結される、コンテンツの放映権、使用許可権、あるいは著作権の少なくとも一部、また、場合によっては、コンテンツデータそのものを含むコンテンツの全ての権利についての売買契約を仲介する場合に用いて好適な、情報処理装置および情報処理方法、情報処理システム、コンテンツ販売システムおよびコンテンツ販売方法、取引支援システムおよび取引支援方法、サービス提供システムおよびサービス提供方法、並びに記録媒体に関する。

[0002]

【従来の技術】

映像産業を構成するものとして、テレビ放送、映画産業、セルビデオ販売などがある。テレビ放送における番組、映画産業における映画作品、およびセルビデオとして販売される映像作品などのコンテンツの多くは、これらのコンテンツを制作する製作会社によって製作される。これらのコンテンツは、放送局、映画配給会社、もしくは、ビデオ販売会社などに買い取られる。

[0003]

日本においては、放送局が放送する番組コンテンツを自社で制作する場合もある。しかしながら、製作会社によって製作された番組コンテンツや、配給済みの映画の放映権が、放送局によって買い取られ、放送される場合がほとんどである

[0004]

特に、米国においては、フィンシンルール(Financial・Interest / Syndicat ion Rule)やプライムタイム・アクセス・ルールが過去に施行されたことにより

、三大ネットワーク(CBS(Columbia Broadcasting System, Inc.),NBC(National Broadcasting Company),ABC(American Broadcasting Companies))に番組コンテンツの著作権を保有することが認められていなかったため、番組コンテンツの製作会社と、放送局とのコンテンツの売買を仲介するシンジケーション市場が成立している。

[0005]

(T

フィンシンルールとは、三大ネットワークの独占的影響力の排除のために、19 72年に導入されたものであり、三大ネットワークが外部制作会社の制作番組について所有権を保有することを禁止し、かつ、三大ネットワークが自社ネットワーク経由以外でローカルテレビ局に対する番組放送権の販売を行うことを禁止したものである。すなわち、ネットワーク局は、番組の版権をまるごと買うことも、また、番組版権の売買業務をすることも、完全に禁止されていた。ネットワーク局が持っているのは、ネットワーク放送で番組を放映する「放映権」だけである。すなわち、番組コンテンツ自体の版権は、それを制作したプロダクションが保有しており、ネットワーク局のみならず、全米のローカル放送局、CATV放送局、衛星放送の放送局、ビデオ販売会社、もしくは、海外の放送局などは、自由に番組コンテンツの放映権を購入することができるのである。また、プライムタイム・アクセス・ルールとは、ローカル局の自主制作の促進を目的として1971年に導入されたものであり、米国の放送市場における上位50市場について、3大ネットワークの直営局及び加盟局はプライムタイム4時間のうち、1時間はネットワーク以外の番組を放送しなければならないという規則である。

[0006]

これらのルールによって、ネットワーク局が、例えば、ドラマ番組を放送したい場合には、制作プロダクション(その多くはハリウッドの会社)が作った番組ソフトの放映権を買って、それを放送せざるを得ない状況であった。そして、こうした放映権の売買を仲介するためにシンジケーション市場が発達したのである。フィンシンルールは、その目的を果たしたということで、1995年11月に廃止された。プライムタイム・アクセス・ルールは、その目的を果たしたということで、1996年7月に廃止された。



図1に示されるように、番組コンテンツは、番組制作会社などのコンテンツのセラー(Seller(売り手))1-1乃至1-nから、放送局などのコンテンツのバイヤー(Buyer(買い手))2-1乃至2-mに、その放映権が直接販売されるのではなく、ディストリビュータ 3 (いわゆる仲介業者)を通じて販売される

[0008]

ディストリビュータ3は、場合によっては、更に、エージェント4-1もしくはエージェント4-2を介して、バイヤー2に、番組コンテンツの放映権、使用許可権、著作権の少なくとも一部、あるいは、コンテンツデータ自体を含むコンテンツの権利の全てを販売する。エージェントとは、例えば、特定のジャンルや、特定の放送局に対しての番組コンテンツの販売能力を有する仲介業者である。

[0009]

以下、セラー1-1乃至セラー1-nを個々に区別する必要がない場合、単に セラー1と総称し、バイヤー2-1乃至バイヤー2-mを個々に区別する必要が ない場合、単にバイヤー2と総称し、エージェント4-1およびエージェント4 -2を個々に区別する必要がない場合、単にエージェント4と総称する。

[0010]

【発明が解決しようとする課題】

地上波放送のみならず、BS、CS、もしくはケーブルテレビなどの普及にともなう、テレビジョン放送の多チャンネル化が始まった。しかしながら、例えば、300チャンネルを経営するのに必要な加入者数は、約20万世帯といわれており、放送局の経営は厳しい状態であるといえる。経営が厳しいということは、充分な制作費、もしくは番組購入費を用意するのが困難であるということにつながる。また、300チャンネル、24時間分の放送を行うためには、1週間で、約50000時間分のソフトが必要とされるが、これはブロードウェイで製作される映画の1世紀分の上演時間より多いといわれている。

[0011]

このように、急激な伝達メディアの膨張にソフトがついていかない状態を打開

する為に、ソフトの2次利用が必要であるが、従来のコンテンツの売買方式では、バイヤー2が、所望する(すなわち、視聴者やスポンサーの要求に合致した)番組コンテンツを、ディストリビュータ3、もしくはエージェント4に探し出すように要求するか、セラー1が、自分自身が制作した番組コンテンツを、ディストリビュータ3もしくはエージェント4を介して、バイヤー2に売り込む必要があるため、契約の締結までにかかる時間と中間コストは莫大なものとなる。

[0012]

本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、セラー1とバイヤー2とが、コンテンツの放映権、使用許可権、あるいは著作権の少なくとも一部、また、場合によっては、コンテンツデータそのものを含むコンテンツの全ての権利を売買する場合に、セラー1にとっては、コンテンツの販売機会を増やすことができ、バイヤー2にとっては、所望のコンテンツを簡単に検索することができ、コンテンツの売買に際しては、セラー1とコンテンツ2とのネゴシエーションや、売買契約の締結処理を簡単に行うことができるような、コンテンツ配給の仲介を行うシステムを提供することができるようにするものである。

[0013]

【課題を解決するための手段】

本発明の情報処理装置は、ネットワークを介して、番組コンテンツの売り手が保有する第1の情報処理装置から、番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受ける第1の入力手段と、第1の入力手段により入力された第1の情報を記録する第1の記録手段と、第1の記録手段により記録された第1の情報を、ネットワークを介して、番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置に出力する出力手段と、ネットワークを介して、第2の情報処理装置から、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報の入力を受ける第2の入力手段と、第2の入力手段により入力された第2の情報を基に、番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手との、所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結を支援する支援手段とを備えることを特徴とする。

[0014]

支援手段には、番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手との、所定

の番組コンテンツに関する権利の売買契約に関する書類に対応するデータの作成 を支援させ、かつ、売買契約に関する書類に対応するデータを保存させることが できる。

[0015]

ネットワークを介して、第2の情報処理装置から、番組コンテンツの買い手が 所望する番組コンテンツの条件に関する第3の情報の入力を受ける第3の入力手 段と、第1の記録手段により記録された第1の情報から、第3の情報に対応する ものを検索する検索手段とを更に備えさせることができ、出力手段には、検索手 段により検索された第1の情報を第2の情報処理装置に出力させることができる

[0016]

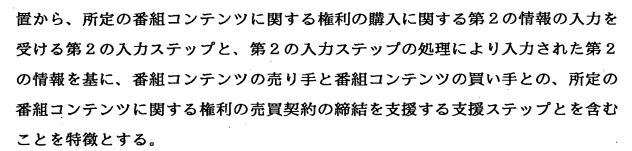
ネットワークを介して、第1の情報処理装置より、番組コンテンツの売り手に 関する第3の情報の入力を受ける第3の入力手段と、ネットワークを介して、第 2の情報処理装置より、番組コンテンツの買い手に関する第4の情報の入力を受 ける第4の入力手段と、第3の入力手段により入力された第3の情報、および、 第4の入力手段により入力された第4の情報を記録する第2の記録手段とを更に 備えさせるようにすることができる。

[0017]

番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手とで売買される番組コンテンツの権利には、放映権、使用許可権、著作権の少なくとも一部、あるいは、番組コンテンツに関する全ての権利のいずれかを含ませるようにすることができる

[0018]

本発明の情報処理方法は、ネットワークを介して、番組コンテンツの売り手が保有する第1の情報処理装置から、番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受ける第1の入力ステップと、第1の入力ステップの処理により入力された第1の情報を記録する記録ステップと、記録ステップの処理により記録された第1の情報を、ネットワークを介して、番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置に出力する出力ステップと、ネットワークを介して、第2の情報処理装



[0019]

本発明の記録媒体に記録されているプログラムは、ネットワークを介して、番組コンテンツの売り手が保有する第1の情報処理装置から、番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受ける第1の入力ステップと、第1の入力ステップの処理により入力された第1の情報を記録する記録ステップと、記録ステップの処理により記録された第1の情報を、ネットワークを介して、番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置に出力する出力ステップと、ネットワークを介して、第2の情報処理装置から、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報の入力を受ける第2の入力ステップと、第2の入力ステップの処理により入力された第2の情報を基に、番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手との、所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結を支援する支援ステップとを含むことを特徴とする。

[0020]

本発明の情報処理システムは、第1の情報処理装置が、番組コンテンツに関する第1の情報を、ネットワークを介して、前記第3の情報処理装置に出力する第1の出力手段を備え、第2の情報処理装置が、第3の情報処理装置から、ネットワークを介して、番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受ける第1の入力手段と、第1の入力手段により入力された第1の情報に基づいて、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報を生成する生成手段と、生成手段により生成された第2の情報を、ネットワークを介して、第3の情報処理装置に出力する第2の出力手段とを備え、第3の情報処理装置が、ネットワークを介して、第1の情報処理装置から、番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受ける第2の入力手段と、第2の入力手段により入力された第1の情報を記録する記録手段と、記録手段により記録された第1の情報を、ネットワークを介して、

第2の情報処理装置に出力する第3の出力手段と、ネットワークを介して、第2の情報処理装置から、第2の情報の入力を受ける第3の入力手段と、第3の入力手段により入力された第2の情報を基に、番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手との、所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結を支援する支援手段とを備えることを特徴とする。

[0021]

本発明のコンテンツ販売システムは、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの権利に関する権利情報を受け取る受け取り手段と、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに、権利情報によって示される権利を付随させて買い手側に販売する販売手段とを備えることを特徴とする。

[0022]

本発明のコンテンツ販売方法は、売り手側から、販売を希望するコンテンツに 関するコンテンツ情報、および、コンテンツの権利に関する権利情報を受け取る 受け取りステップと、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに、権利情報 によって示される権利を付随させて買い手側に販売する販売ステップとを含むこ とを特徴とする。

[0023]

本発明の第1の取引支援システムは、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの権利に関する権利情報を受け取る受け取り手段と、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される権利を付随させて、コンテンツと権利とを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間に発生するコンテンツの取引を支援する支援手段とを備えることを特徴とする。

[0024]

本発明の第1の取引支援方法は、売り手側から、販売を希望するコンテンツに 関するコンテンツ情報、および、コンテンツの権利に関する権利情報を受け取る 受け取りステップと、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報に よって示される権利を付随させて、コンテンツと権利とを売り手側に販売するた



めに、売り手側と買い手側との間に発生するコンテンツの取引を支援する支援ス テップとを含むことを特徴とする。

[0025]

本発明の第2の取引支援システムは、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの放映権を示す権利情報を受け取る受け取り手段と、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される放映権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引を支援する支援手段とを備えることを特徴とする。

[0026]

本発明の第2の取引支援方法は、売り手側から、販売を希望するコンテンツに 関するコンテンツ情報、および、コンテンツの放映権を示す権利情報を受け取る 受け取りステップと、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報に よって示される放映権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、 売り手側と買い手側との間の取引を支援する支援ステップとを含むことを特徴と する。

[0027]

本発明の第3の取引支援システムは、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの使用権を示す権利情報を受け取る受け取り手段と、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される使用権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引を支援する支援手段とを備えることを特徴とする。

[0028]

本発明の第3の取引支援方法は、売り手側から、販売を希望するコンテンツに 関するコンテンツ情報、および、コンテンツの使用権を示す権利情報を受け取る 受け取りステップと、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報に よって示される使用権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、 売り手側と買い手側との間の取引を支援する支援ステップとを含むことを特徴と する。

[0029]

本発明の第4の取引支援システムは、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの著作権を示す権利情報を受け取る受け取り手段と、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される著作権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引を支援する支援手段とを備えることを特徴とする。

[0030]

本発明の第4の取引支援方法は、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの著作権を示す権利情報を受け取る受け取りステップと、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される著作権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引を支援する支援ステップとを含むことを特徴とする。

[0031]

本発明のサービス提供システムは、売り手側から、売り手側が有するコンテンツのうちの、販売を希望する所定のコンテンツに関するコンテンツ情報、および、所定のコンテンツの使用又は利用に関する権利を示す権利情報を受け取る受け取り手段と、コンテンツ情報によって示される所定のコンテンツに、権利情報によって示される権利が付随した状態で、コンテンツを売り手側に販売するためのサービスを提供するサービス提供手段とを備えることを特徴とする。

[0032]

本発明のサービス提供方法は、売り手側から、売り手側が有するコンテンツのうちの、販売を希望する所定のコンテンツに関するコンテンツ情報、および、所定のコンテンツの使用又は利用に関する権利を示す権利情報を受け取る受け取りステップと、コンテンツ情報によって示される所定のコンテンツに、権利情報によって示される権利が付随した状態で、コンテンツを売り手側に販売するためのサービスを提供するサービス提供ステップとを含むことを特徴とする。

[0033]

本発明の情報処理装置、情報処理方法、および記録媒体に記録されているプログラムにおいては、ネットワークを介して、番組コンテンツの売り手が保有する第1の情報処理装置から、番組コンテンツに関する第1の情報が入力され、入力された第1の情報が記録され、記録された第1の情報が、ネットワークを介して、番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置に出力され、ネットワークを介して、第2の情報処理装置から、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報が入力され、入力された第2の情報を基に、番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手との、所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結が支援される。

[0034]

本発明の情報処理システムにおいては、第1の情報処理装置で、番組コンテンツに関する第1の情報が、ネットワークを介して、前記第3の情報処理装置に出力され、第2の情報処理装置で、第3の情報処理装置から、ネットワークを介して、番組コンテンツに関する第1の情報が入力され、入力された第1の情報に基づいて、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報が生成され、生成された第2の情報が、ネットワークを介して、第3の情報処理装置に出力され、第3の情報処理装置で、ネットワークを介して、第1の情報処理装置から、番組コンテンツに関する第1の情報が入力され、入力された第1の情報が記録され、記録された第1の情報が、ネットワークを介して、第2の情報処理装置に出力され、ネットワークを介して、第2の情報処理装置に出力され、ネットワークを介して、第2の情報処理装置から、第2の情報が入力され、入力された第2の情報を基に、番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手との、所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結が支援される。

[0035]

本発明のコンテンツ販売システムおよびコンテンツ販売方法においては、売り 手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの権利に関する権利情報が受け取られ、コンテンツ情報によって示されるコンテンツが、権利情報によって示される権利を付随されて買い手側に販売される

[0036]

本発明の第1の取引支援システムおよび取引支援方法においては、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの権利に関する権利情報が受け取られ、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される権利を付随させて、コンテンツと権利とを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間に発生するコンテンツの取引が支援される。

[0037]

本発明の第2の取引支援システムおよび取引支援方法においては、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの放映権を示す権利情報が受け取られ、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される放映権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引が支援される。

[0038]

本発明の第3の取引支援システムおよび取引支援方法においては、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの使用権を示す権利情報が受け取られ、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される使用権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引が支援される。

[0039]

本発明の第4の取引支援システムおよび取引支援方法においては、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの著作権を示す権利情報が受け取られ、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される著作権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引が支援される。

[0040]

本発明のサービス提供システムおよびサービス提供方法においては、売り手側から、売り手側が有するコンテンツのうちの、販売を希望する所定のコンテンツ

に関するコンテンツ情報、および、所定のコンテンツの使用又は利用に関する権利を示す権利情報が受け取られ、コンテンツ情報によって示される所定のコンテンツに、権利情報によって示される権利が付随した状態で、コンテンツを売り手側に販売するためのサービスが提供される。

[0041]

【発明の実施の形態】

以下、図を参照して、本発明の実施の形態について説明する。

[0042]

図2を用いて、本発明を適応したコンテンツ配給仲介システムについて説明する。

[0043]

例えば、番組制作会社や、映画製作会社などといったコンテンツのセラー1が有するパーソナルコンピュータ21、および、地上波、BS、CS、もしくは、ケーブルテレビの放送局といったバイヤー2が有するパーソナルコンピュータ22は、例えば、インターネット、もしくは、衛星を介したデータ通信などのネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に接続されている。ここでは、ネットワーク12をインターネットであるものとして説明する。

[0044]

コンテンツ配給仲介システム11は、ネットワーク12上に、ウェブコンテンツを公開している。登録前のユーザ13は、ユーザが有するパーソナルコンピュータ23を用いて、コンテンツ配給仲介システム11がネットワーク12上に公開しているウェブコンテンツを参照して、コンテンツ配給仲介システム11が提供するサービス(以下、本サービスと称する)の概要を知ることができ、本サービスに登録することが可能となる。

[0045]

バイヤー 2 は、後述する処理により、自分自身が販売したいと望むコンテンツ に関するデータを、本サービスが提供するデータベースに登録することができ、 セラー 1 は、バイヤー 2 が登録したコンテンツに関するデータを参照して、本サ ービスが提供するネゴシエーションシステムを用いて、バイヤー 2 とコンテンツ の売買契約に関するネゴシエーションを行うことができる。

[0046]

ネゴシエーションの結果、コンテンツの売買契約が成立した場合、コンテンツ 配給仲介システム11と契約している物流業者14およびエスクロー (Escrow) 業者15により、コンテンツの配送および料金の支払い確認が行われる。エスク ローとは、商取引において、売り手および買い手以外の第三者が、商品の受け渡 しに先立って、代金を一時的に預かるサービスのことである。

[0047]

コンテンツの売買契約が成立した場合、バイヤー2は、バイヤー2が提携している金融機関16に依頼して、購入代金をエスクロー業者15に振込む。代金の振込みは、例えば、インターネットによるオンライン振込みなどを利用することができる。エスクロー業者15が振込を確認したあと、物流業者14は、コンテンツが記録された、例えば、テープや各種ディスクなどの記録媒体を、セラー1から受け取り、バイヤー2に配送する。バイヤー2は、コンテンツが記録された記録媒体が配送された後、コンテンツの内容を確認(検品)し、コンテンツ配給仲介システム11に購入か返品かの指示を出す。購入の場合、エスクロー業者15は、セラー1が提携している金融機関17に、バイヤー2が提携している金融機関16から振り込まれた代金を振込む。そして、返品の場合、物流業者14は、コンテンツが記録された記録媒体をバイヤー2からセラー1に配送する。エスクロー業者15は、コンテンツを記録した記録媒体が、セラー1に返送されたことを確認し、バイヤー2が提携している金融機関16から振り込まれていた代金を、バイヤー2が提携している金融機関16から振り込まれていた代金を、バイヤー2が提携している金融機関16から振り込まれていた代金を、バイヤー2が提携している金融機関16に返金する。

[0048]

物流業者14が有するパーソナルコンピュータ24、エスクロー業者15が有するパーソナルコンピュータ25、バイヤー2と提携している金融機関16が有するパーソナルコンピュータ26、および、セラー1と提携している金融機関17が有するパーソナルコンピュータ27も、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11と情報の授受ができるようになされており、コンテンツが記録された記録媒体の配達、および代金の授受に関する情報は、コンテンツ

配給仲介システム11に登録され、管理される。

[0049]

なお、ここでは、物流業者14は、バイヤー2がコンテンツの内容を確認することができるように、コンテンツが記録された記録媒体を配送するが、実際に売買契約されるのは、コンテンツが記録された記録媒体ではなく、コンテンツの放映権、使用許可権、もしくは著作権の少なくとも一部、また、場合によっては、コンテンツデータを含む、コンテンツに関する全ての権利である。

[0050]

また、ここでは、セラー1、バイヤー2、物流業者14、エスクロー業者15、金融機関16、および金融機関17を、それぞれ1つずつ図示して説明しているが、セラー1、およびバイヤー2、並びに、それらと提携する金融機関16、および金融機関17は、複数であっても良く、コンテンツ配給仲介システム11と提携する物流業者14、およびエスクロー業者15は、複数であっても良いことは言うまでもない。

[0051]

図3は、コンテンツ配給仲介システム11の構成を示すブロック図である。

[0052]

コンテンツ配給仲介システム11は、ネットワーク12と接続されているファイヤウォール31、本サービスに関する処理を行う各種サーバが備えられているサーバ部32、本サービスに関するデータを記憶する各種データベースが設けられ、それぞれのデータベースにデータを登録したり、登録されているデータを検索する機能を有するデータベース部33、サーバ部32とデータベース部33を接続するファイヤウォール37、電子メールの授受を制御するメールサーバ34、サーバ部32、データベース部33、および、メールサーバ34を制御するコントローラ35、コントローラ35に接続されているドライブ36から構成されている。

[0053]

コンテンツ配給仲介システム11内の各部を接続するネットワーク(例えば、LAN (Local Area Network)) は、インターネットなどの、外部のネットワーク

と接続されているため、外部からコンテンツ供給仲介システム内のデータに不正にアクセスされて重要なデータを操作される危険性がまったくないわけではなく、データのセキュリティの問題が発生する。ファイヤウォール31およびファイヤウォール37は、授受されるデータのすべてを規制して、認められているプロトコルやデータ以外は通過できないようにするようになされている。

[0054]

ただし、ファイヤウォールの構築方法には特に決まった形式があるわけではなく、その組織のセキュリティに対するポリシー(方針)によって大きく異なる。一般的には、セキュリティを強化すると、ユーザに提供できるサービスが限定される。逆に、外部との情報の授受を比較的自由に行えるようにすると、その分安全性は低下する。必要なサービスだけを恣意的に通過させる方法として、アプリケーションゲートウェイ(Proxy)、サーキットレベルゲートウェイ、パケットフィルタの3種類があるが、実際のシステムではこれらを柔軟に組み合わせて安全性の高いファイヤウォールシステムを構築されている。

[0055]

サーバ部32は、ウェブサーバ41-1および41-2、課金サーバ42、メンバ管理サーバ43、カタログ管理サーバ44、ネゴシエーションシステム管理サーバ45、クォーテーション管理サーバ46、オーダー管理サーバ47、コンテンツ管理サーバ48、並びに、エスクローシステム管理サーバ49によって構成されている。ウェブサーバ41-1万至エスクローシステム管理サーバ49は、相互に接続され、情報が授受できるようになされている。また、課金サーバ42万至エスクローシステム管理サーバ49は、ファイヤウォール37を介して、データベース部33とも接続されている。

[0056]

ウェブサーバ41-1および41-2は、同じ機能を持ち、同じ情報を記録しているサーバである。すなわち、アクセスが集中することによるオーバーヘッドを軽減したり、どちらかにトラブルが発生した場合においても、システム全体をダウンさせることがないように、ウェブサーバ41-1のミラーサーバとして、ウェブサーバ41-2が設けられている。

[0057]

以下、ウェブサーバ41-1およびウェブサーバ41-2を個々に区別する必要がない場合、単にウェブサーバ41と総称する。

[0058]

ウェブサーバ41には、ネットワーク12を介して、登録前のユーザ13のパーソナルコンピュータ23、セラー1のパーソナルコンピュータ21、もしくはバイヤー2のパーソナルコンピュータ22に送信されるウェブページ、もしくは、それらのウェブページの雛型となるテンプレートが保存されている。ウェブサーバ41から、パーソナルコンピュータ21乃至パーソナルコンピュータ23へ送信されるウェブページは、パーソナルコンピュータ21乃至パーソナルコンピュータ23から送信されるそれぞれの利用者の操作を示す信号を基に、ウェブページの一覧およびウェブページの関連(ページの連結)を示す、いわゆるサイト・マップに基づいて決定される。

[0059]

サイトマップには、保存されている全てのウェブページにおいて、いずれの操作(例えば、ウェブページ上に設けられたボタン、もしくはリンクテキストなどをクリックする操作)を受けた場合に、いずれのページにジャンプするかを示すものである。サイトマップの一例を、図4乃至図6に示す。

[0060]

図4に示されるサイトマップは、登録前のユーザ13のパーソナルコンピュータ23に送信されるウェブページを示すものである。

[0061]

登録前のユーザ13は、全ての利用者に対するトップページ(図8を用いて後述する、利用者が、最初にアクセスするウェブページ)から、例えば、会社案内 (About us) や、ニュース (News)、本サービスのルール (Rules)、本サービスが提供するサービスの紹介 (Site Tour)、および、本サイトの利用方法 (Help) などのページを閲覧することができ、本サービスへの登録処理ページ (Regis tration of Member) において、登録処理を行うことができるが、登録前のユーザ13は、Lgin以降のページにジャンプすることができないようになされてい

る。

[0062]

登録前のユーザ13が閲覧することのできるウェブページの詳細については後述する。

[0063]

図 5 に示されるサイトマップは、セラー1 のパーソナルコンピュータ 2 1 に送信されるウェブページを示すものである。

[0064]

セラー1は、登録前のユーザ13が閲覧することが可能なページに加えて、Login以降のページを閲覧することができる。セラー1は、Login以降のページにアクセスすることにより、例えば、バイヤー2とのネゴシエーション、コンテンツの検索(Search)、登録内容の変更(Member Profile Update)、バイヤー2に送信するクォーテーション(Quotation(見積もり))の作成、バイヤー2からオーダーされたコンテンツの確認(Order File Open)、自分自身が、本サービスに登録しているコンテンツのリスト(Catalog List)の確認、および、新たなコンテンツタイトルの登録(New Title Apply)などの、セラー1に対して供給されるサービスを享受することができる。

[0065]

セラー1が閲覧することができるウェブページの詳細については後述する。

[0066]

図 6 に示されるサイトマップは、バイヤー 2 のパーソナルコンピュータ 2 2 に 送信されるウェブページを示すものである。

[0067]

バイヤー2は、登録前のユーザ13が閲覧することが可能なページに加えて、Login以降のページを閲覧することができる。バイヤー2は、Login以降のページにアクセスすることにより、例えば、セラー1とのネゴシエーション、コンテンツの検索(Search)、登録内容の変更(Member Profile Update)、セラー1から送信されたクォーテーション(Quotation(見積もり))の確認、セラー1へのオーダーの作成(Order Place)、およびオーダー済みのコンテンツの確認(0

rder List) などの、バイヤー2に対して供給されるサービスを享受することができる。

[0068]

バイヤー2が閲覧することができるウェブページの詳細については後述する。

[0069]

課金サーバ42は、本サービスの登録者に対して行われる課金処理を行うサーバである。課金対象としては、会員登録料、セラー1のコンテンツ掲載料、バイヤー2がコンテンツを購入した場合の購入手数料などがある。会員登録料については、企業毎に徴収するようにしても良いし、セラーもしくはバイヤー毎に徴収するようにしても良いし、あるいは、1つの企業において登録されるセラーおよびバイヤーの人数に基づいて、その企業の会員登録料を決定するようにしても良い。

[0070]

メンバ管理サーバ43は、登録前のユーザ13のパーソナルコンピュータ23からネットワーク12、ファイヤウォール31、およびウェブサーバ41を介して入力される情報を基に、ユーザ13の企業情報およびユーザ情報を、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61-1もしくは61-2を介して、メンバデータベース63に出力して、新たに登録させたり、必要に応じて、メンバデータベース63に登録されている企業情報を検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61-1もしくは61-2に出力して検索させ、その検索結果を、ウェブサーバ41に出力する。

[0071]

カタログ管理サーバ44は、セラー1のパーソナルコンピュータ21からネットワーク12、ファイヤウォール31、およびウェブサーバ41を介して入力される情報を基に、新たなコンテンツに関するデータを、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61-1もしくは61-2を介して、カタログデータベース64に出力して、新たに登録させたり、必要に応じて、カタログデータベース64に登録されているコンテンツに関する情報を検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61-1もしくは61-2に出力して検索させ、

その検索結果を、ウェブサーバ41に出力する。

[0072]

ネゴシエーションシステム管理サーバ45は、セラー1のパーソナルコンピュータ21もしくはバイヤー2のパーソナルコンピュータ22から、ネットワーク12、ファイヤウォール31、およびウェブサーバ41を介して入力される情報を基に、後述するネゴシエーション処理において、セラー1とバイヤー2とで交換されるネゴシエーション情報を、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61-1もしくは61-2を介して、ログ管理データベース65に出力して、新たに登録させたり、必要に応じて、ログ管理データベース65に登録されているネゴシエーション情報を検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61-1もしくは61-2に出力して検索させ、その検索結果を、ウェブサーバ41に出力する。

[0073]

クォーテーション管理サーバ46は、セラー1のパーソナルコンピュータ21から、ネットワーク12、ファイヤウォール31、およびウェブサーバ41を介して入力される情報を基に、セラー1が作成したクォーテーション情報を、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61-1もしくは61-2を介して、クォーテーションデータベース66に出力して、新たに登録させたり、必要に応じて、クォーテーションデータベース66に登録されているクォーテーション情報を検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61-1もしくは61-2に出力して検索させ、その検索結果を、ウェブサーバ41に出力する。

[0074]

オーダー管理サーバ47は、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22から、ネットワーク12、ファイヤウォール31、およびウェブサーバ41を介して入力される情報を基に、バイヤー2が作成したオーダー情報を、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61-1もしくは61-2を介して、オーダーデータベース67に出力して、新たに登録させたり、必要に応じて、オーダーデータベース67に登録されているオーダー情報を検索させるための制御信号を生成

して、データベースサーバ61-1もしくは61-2に出力して検索させ、その 検索結果を、ウェブサーバ41に出力する。

[0075]

コンテンツ管理サーバ48は、セラー1のパーソナルコンピュータ21から、ネットワーク12、ファイヤウォール31、およびウェブサーバ41を介して入力されるか、もしくは、ドライブ36に装着された、磁気ディスク71、光ディスク72、光磁気ディスク73、もしくは半導体メモリ74などの記録媒体から、コントローラ35を介して入力された、カタログデータベース64に登録されたコンテンツの画像データ、ビデオデータ、もしくは、音声データを、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61ー1もしくは61ー2を介して、コンテンツデータベース68に出力して、新たに登録させたり、必要に応じて、コンテンツデータベース68に登録されている画像データ、ビデオデータ、もしくは音声データを検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61ー1もしくは61ー2に出力して検索させ、その検索結果を、ウェブサーバ41に出力する。

[0076]

エスクローシステム管理サーバ49は、セラー1のパーソナルコンピュータ21、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22、物流業者14のパーソナルコンピュータ24、エスクロー業者15のパーソナルコンピュータ25、バイヤー2が提携している金融機関16のパーソナルコンピュータ26、および、セラー1が提携している金融機関17のパーソナルコンピュータ27から、ネットワーク12、ファイヤウォール31、メールサーバ34、およびコントローラ35を介して入力される、後述するエスクロー処理に関する情報を、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61-1もしくは61-2を介して、エスクローシステムデータベース69に出力して、新たに登録させたり、必要に応じて、エスクローシステムデータベース69に登録されているエスクロー処理に関する情報を検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61-1もしくは61-2に出力して検索させ、その検索結果を、ウェブサーバ41、もしくはコントローラ35に出力する。

[0077]

データベース部33は、データベースサーバ61-1および61-2、課金データベース62、メンバデータベース63、カタログデータベース64、ログ管理データベース65、クォーテーションデータベース66、オーダーデータベース67、コンテンツデータベース68、並びに、エスクローシステムデータベース69によって構成されている。データベースサーバ61-1乃至エスクローシステムデータベース69は、相互に接続され、情報が授受できるようになされている。

[0078]

データベースサーバ61-1および61-2は、同じ機能を持ち、同じ情報を記録しているサーバである。すなわち、アクセスが集中することによるオーバーヘッドを軽減したり、どちらかにトラブルが発生した場合においても、システム全体をダウンさせることがないように、データベースサーバ61-1のミラーサーバとして、データベースサーバ61-2が設けられている。

[0079]

以下、データベースサーバ61-1およびデータベースサーバ61-2を個々 に区別する必要がない場合、単にデータベースサーバ61と総称する。

[0080]

データベースサーバ61は、ファイヤウォール37を介して、サーバ部32から入力される制御信号に従って、課金データベース62乃至エスクローシステムデータベース69から、所定のデータを検索したり、課金データベース62乃至エスクローシステムデータベース69に登録されているデータを更新したり、新たなデータを登録する処理を行う。

[0081]

課金データベース62は、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ6 1を介して、課金サーバ42から入力されたデータを登録するデータベースであ る。

[0082]

メンバデータベース63は、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ

61を介して、メンバ管理サーバ43から入力されたデータを登録するデータベースである。

[0083]

カタログデータベース64は、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61を介して、カタログ管理サーバ44から入力されたデータを登録するデータベースである。

[0084]

ログ管理データベース65は、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61を介して、ネゴシエーションシステム管理サーバ45から入力されたデータを登録するデータベースである。

[0085]

クォーテーションデータベース66は、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61を介して、クォーテーション管理サーバ46から入力されたデータを登録するデータベースである。

[0086]

オーダーデータベース67は、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61を介して、オーダー管理サーバ47から入力されたデータを登録するデータベースである。

[0087]

コンテンツデータベース68は、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61を介して、コンテンツ管理サーバ48から入力されたデータを登録する データベースである。

[0088]

エスクローシステムデータベース69は、ファイヤウォール37およびデータベースサーバ61を介して、エスクローシステム管理サーバ49から入力されたデータを登録するデータベースである。

[0089]

メールサーバ34は、コントローラ35から入力される制御信号に従って、ファイヤウォール31およびネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ

21乃至27のうち、所定のパーソナルコンピュータに電子メールを送信したり、パーソナルコンピュータ21乃至27のいずれかから送信された電子メールを受信して、コントローラ35に供給する。

[0090]

 \mathcal{F}

コントローラ35は、コンテンツ配給仲介システム11の制御を行うものである。また、コントローラ35には、ドライブ36も接続されている。ドライブ36には、必要に応じて磁気ディスク71、光ディスク72、光磁気ディスク73、および半導体メモリ74が装着され、データを授受することができる。コントローラ35は、例えば、サーバ部32、データベース部33、あるいはメールサーバ34を制御するための制御信号を生成して出力したり、ドライブ36に装着された、磁気ディスク71、光ディスク72、光磁気ディスク73、もしくは半導体メモリ74などに記録されているデータや、図示しない入力部を用いて、コンテンツ配給仲介システム11のオペレータが入力したデータなどを、データベース部33の、いずれかのデータベースに登録させる処理を実行する。

[0091]

図7は、セラー1が保有するパーソナルコンピュータ21の構成を示すブロック図である。なお、パーソナルコンピュータ22乃至パーソナルコンピュータ27においても、図7のパーソナルコンピュータ21と同様の構成を有するものであるので、その説明は省略する。

[0092]

CPU (central processing unit) 81は、各種アプリケーションプログラムや、基本的なOS (operating system)を実際に実行する。ROM (read-only memory) 82は、一般的には、CPU81が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM (random-access memory) 83は、CPU81の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。CPU81、ROM82、およびRAM83は、内部バス84により相互に接続されている。

[0093]

内部バス84は、入出力インターフェース85とも接続されている。入力部8

6は、例えば、キーボードやマウスからなり、CPU81に各種の指令を入力するとき、利用者(この場合はセラー1)により操作される。表示部87は、例えば、CRT (Cathode Ray Tube)等からなり、各種情報をテキスト、もしくはイメージで表示する。HDD (hard disk drive)88は、ハードディスクを駆動し、それらにCPU81によって実行するプログラム(例えば、ネットワーク12に公開されているウェブページを閲覧するためのウェブブラウザソフトウェアなど)や情報を、記録または再生させる。ドライブ89には、必要に応じて磁気ディスク91、光ディスク92、光磁気ディスク93、および半導体メモリ94が装着され、データの授受を行う。ネットワークインターフェース90は、例えば、電話回線を介して、ネットワーク12に接続されている。

[0094]

これらの入力部86乃至ネットワークインターフェース90は、入出力インターフェース85および内部バス84を介してCPU81に接続されている。

[0095]

本サービスの利用者(セラー1、バイヤー2、あるいは、本サービスに登録する前のユーザ13)は、それぞれが保有するパーソナルコンピュータ21乃至23を用いて、ウェブコンテンツを閲覧することができるウェブブラウザソフトウェアを起動して、コンテンツ配給仲介システム11がネットワーク12上に公開しているウェブページ(図4乃至図6のサイトマップに記載されているウェブページ)のトップページのURLを入力する。パーソナルコンピュータ21乃至23のCPU81は、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41から、ネットワーク12を介して、図8に示されるようなトップページ表示画面101に対応するデータを受信し、表示部87に表示する。

[0096]

トップページ表示画面101には、アバウトアス (About us) ボタン111、 ニュース (News) ボタン112、ルール (rules) ボタン113、サイトツアー (site tour) ボタン114、およびヘルプ (help) ボタン115が備えられ、 本サービスに登録する以前のユーザ13 (すなわち、登録後、セラー1もしくは バイヤー2となるユーザ) は、これらのボタンをクリックして、図9乃至図13 を用いて後述する表示画面を表示させることにより、本サービスの内容を知ることができ、本サービスへの登録を希望した場合には、ニューユーザ (new user) ボタン116をクリックすることにより、後述する登録のための処理を実行することができる。

[0097]

また、トップページ表示画面101には、本サービスに登録したセラー1もしくはバイヤー2が、IDを入力するためのテキストボックス117およびパスワードを入力するためのテキストボックス118、並びに、ログインを指令するためのログインボタン119が備えられている。トップページ表示画面101の表示エリア120には、その週に新たに登録されたコンテンツの題名やカテゴリが表示されている。例えば、表示エリア120に表示されているコンテンツの題名を示すテキストをコンテンツの詳細な説明を掲載しているページ(例えば、図38を用いて後述するディールメモ表示画面など)に関連付けて(リンクを貼って)、利用者が、入力部86を用いて、興味を持ったコンテンツの題名を選択する(例えば、マウスを用いてクリックする)ことにより、コンテンツの詳細な説明を掲載しているページを表示させるようにしても良い。

[0098]

利用者は、入力部86を用いてアバウトアスボタン111をクリックすることにより、コンテンツ配給仲介システム11の管理者(管理する企業など)についての情報を表示させることができる。利用者は、入力部86を用いてニュースボタン112をクリックすることにより、本サービスに関するニュースを表示させることができる。利用者は、入力部86を用いてルールボタン113をクリックすることにより、本サービスを利用するにあたってのルールを表示させることができる。

[0099]

利用者は、入力部86を用いてサイトツアーボタン114をクリックすることにより、本サービスの概要や利用方法などを、動画や音声によって紹介するサイトツアーを表示させることができる。利用者は、入力部86を用いてヘルプボタン115をクリックすることにより、このサイトの利用方法に関するヘルプを表

示させることができる。

[0100]

本サービスに登録したセラー1もしくはバイヤー2は、入力部86を用いてテキストボックス117にIDを入力し、テキストボックス118にパスワードを入力した後、ログインボタン119をクリックすることにより、表示エリア120に、図22を用いて後述するバイヤーズルーム、もしくは、図24を用いて後述するセラーズルームを表示し、コンテンツの売買に関する処理を行うことができる。

[0101]

アバウトアスボタン111乃至ヘルプボタン115は、全ての表示画面に表示される。テキストボックス117、テキストボックス118、ログインボタン119、およびニューユーザボタン116は、トップページ表示画面101、および後述する登録処理において表示される表示画面において表示される。表示エリア120に表示されるデータは、利用者の操作によって変更される。

[0102]

利用者が、アバウトアスボタン111をクリックした場合に表示されるアバウトアス表示画面131を図9に示す。

[0103]

アバウトアス表示画面131には、例えば、本サービスを提供する企業の概要 (outline of Company)、国内外の関連会社についての紹介 (Our group)、企業の事業内容 (Company activities) などが記載されているか、もしくは、それらをクリックすることによって、更に詳細な記載を表示させるためのリンクテキストが表示されている。

[0104]

利用者が、ニュースボタン112をクリックした場合に表示されるニュース表 示画面132を図10に示す。

[0105]

ニュース表示画面132には、例えば、プレスリリース速報、本サービスによって提供される新たなサービスに関する情報などの、利用者に対するお知らせが

、テキストデータ、画像データ、あるいは動画像データで掲載される。

[0106]

利用者が、ルールボタン113をクリックした場合に表示されるルール表示画面133を図11に示す。

[0107]

ルール表示画面133には、本サービスの利用にあたって、利用者が厳守しなければいけない各種ルールが、例えば、セラー1のルール、バイヤー2のルールとして整理されて記載されている。

[0108]

利用者が、サイトツアーボタン114をクリックした場合に表示されるサイト ツアー表示画面134を図12に示す。

[0109]

サイトツアー表示画面134には、例えば、本サービスおよび本サイトの構成 、本サービスに登録した利用者が享受することができるサービスなどについて紹 介するためのビデオデータなどが再生される。

[0110]

利用者が、ヘルプボタン115をクリックした場合に表示されるヘルプ表示画面135を図13に示す。

[0111]

ヘルプ表示画面135には、例えば、本サービスへの登録を申し込む方法(How to subscribe)、ログイン方法(How to login)、本サービスを利用してコンテンツの放映権などを販売する方法(How to sell your contents)、本サービスを利用して販売されるコンテンツの放映権を購入する方法(How to buy the contents)、もしくは、よくある質問事項(FQA(Frequent question and answer))などが記載されているか、もしくは、それらをクリックすることによって、更に詳細な記載を表示させるためのリンクテキストが表示されている。

[0112]

次に、図14のフローチャートを参照して、登録前のユーザ13のうち、企業 の管理者として登録されるユーザ13が、本サービスに企業を登録する場合の処 理について説明する。

[0113]

ステップS1において、パーソナルコンピュータ23のCPU81 (図7は、セラー1が保有するパーソナルコンピュータ21のみならず、パーソナルコンピュータ22乃至パーソナルコンピュータ27の構成をも示すものである) は、内部バス84、入出力インターフェース85、ネットワークインターフェース90、ネットワーク12、および、ファイヤウォール31を介して、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41にアクセスする。

[0114]

ステップS2において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、図8を用いて説明したトップページ表示画面101に対応するデータを、ファイヤウォール31およびネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ 23に送信する。

[0115]

パーソナルコンピュータ23のCPU81は、ステップS3において、受信したデータを、内部バス84および入出力インターフェース85を介して、表示部87に出力して、トップページ表示画面101を表示させ、ステップS4において、入力部86から、表示部87に表示されているトップページ表示画面101のニューユーザボタン116がクリックされたことを示す信号の入力を受け、ニューユーザボタン116がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0116]

ステップS5において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41 は、登録画面に対応するデータを、ネットワーク12を介して、パーソナルコン ピュータ23に送信する。

[0117]

ステップS6において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、受信したデータを表示部87に出力して、図15に示されるような登録画面141を表示させる。登録画面141には、カンパニーコードを入力するためのテキストボ

ックス151、カンパニーコードがないユーザが、カンパニーコードを受けるための処理を行う場合にチェックされるチェックボックス152、例えば、住所や電話番号といった企業情報を入力するためのテキストボックス153、登録を行うユーザ13が、セラーであるか、バイヤーであるかを指定するためのオプションボタン154および155、並びに、入力したデータのコンテンツ配給仲介システム11への送信を指示するためのサブミット(Submit)ボタン156が表示されている。

[0118]

ステップS7において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、入力部86から、表示部87に表示されている登録画面141のサブミットボタン156がクリックされたことを示す信号の入力を受け、ユーザ13が、入力部86を用いて、チェックボックス152、テキストボックス153、オプションボタン154もしくは155に入力したデータを、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0119]

コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41が受信したデータにおいて、チェックボックス152がチェックされていた場合、データを送信したパーソナルコンピュータ23のユーザ13は、まだカンパニーコードを有していない(企業登録が終了していない)ユーザであるので、ステップS8において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、受信した企業情報(テキストボックス153に入力されていた情報)を基に、管理者登録画面に対応するデータを生成して、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ23に送信する。

[0120]

ステップS9において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、受信したデータを表示部87に出力して、図16に示されるような管理者登録画面161を表示させる。管理者登録画面161の表示領域171には、ステップS7において、パーソナルコンピュータ23からコンテンツ配給仲介システム11に送信された企業情報が既に記載されている。更に、管理者登録画面161には、管

理者の個人情報を入力するためのテキストボックス172、登録されるIDを入力するためのテキストボックス173、登録されるパスワードを入力するためのテキストボックス174、および、テキストボックス172万至174に入力された情報の、コンテンツ配給仲介システム11への送信を指示するためのサブミットボタン175が設けられている。パーソナルコンピュータ23のユーザ13は、入力部86を用いて、テキストボックス172万至174のそれぞれに対応する情報を入力し、サブミットボタン175をクリックする。

[0121]

ステップS10において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、サブミットボタン175がクリックされたことを示す信号の入力を受け、ユーザ13が、テキストボックス172乃至174に入力したデータを、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0122]

ステップS11において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ4 1は、受信した管理者情報を基に、管理者情報確認画面に対応するデータを生成 して、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ23に送信する。

[0123]

ステップS12において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力して、図17に示す管理者情報確認画面181を表示させる。管理者情報確認画面181には、管理者登録画面161の表示領域171に表示されていた企業情報、およびテキストボックス172乃至174に入力された管理者情報が記載されている管理者情報表示部191、管理者情報表示部191に表示されているデータを登録する場合に選択されるサブミットボタン192、および、管理者情報表示部191に表示されているデータを訂正したい場合などに、図16を用いて説明した管理者登録画面161を再度表示させるためのバックボタン193が設けられている。

[0124]

ステップS13において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、入力 部86から入力される信号を基に、管理者情報確認画面181のサブミットボタ ン192がクリックされたか否かを判断する。ステップS13において、サブミットボタン192がクリックされていない(すなわち、バックボタン193がクリックされた)と判断された場合、処理は、ステップS9に戻り、それ以降の処理が繰り返される。

[0125]

ステップS13において、サブミットボタン192がクリックされたと判断された場合、ステップS14において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、サブミットボタン192がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0126]

ステップS15において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、サブミットボタン192がクリックされたことを示す信号を受信し、ステップS11において受信した企業情報および管理者情報を、コントローラ35に出力する。コントローラ35は、コンテンツ配給仲介システム11を管理するオペレータに契約書の作成および発送を促すメッセージを生成し、入力された企業情報および管理者情報とともに、図示しない表示部に出力して表示させる。

[0127]

ここで、コンテンツ配給仲介システム11を管理するオペレータは、所定の契約書を作成し、例えば郵便などの、オフラインの方法を用いて、登録を希望している企業 (ユーザ13が所属している企業) に送信する。契約書を受け取った企業は、その契約書に同意する場合、契約書に署名、捺印し、コンテンツ配給仲介システム11に、例えば郵送などのオフラインの方法を用いて送信する。

[0128]

対応する企業から、署名、捺印された契約書が送付された場合、オペレータは、コントローラ35に、契約が締結されたことを入力する。ステップS16において、コンテンツ配給仲介システム11のコントローラ35は、契約が締結されたことを示す入力を受ける。

[0129]

ステップS17において、コントローラ35は、カンパニーコードを発行し、

ステップS10において入力されたユーザ13の電子メールアドレスを基に、メールサーバ34、ファイヤウォール31、およびネットワーク12を介して、ユーザ13宛に、発行されたカンパニーコードを、電子メールで通知する。

[0130]

ステップS18において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、カンパニーコードが記入された電子メールを受信する。ユーザ13は、図18を用いて後述するユーザ登録処理のために、登録させる他のユーザに、カンパニーコードを伝える。

[0131]

ステップS19において、コントローラ35のCPU81は、企業情報および管理者情報をメンバデータベース63に登録させるための制御信号を生成して、企業情報および管理者情報とともに、メンバ管理サーバ43に出力する。メンバ管理サーバ43は、ファイヤウォール37を介して、企業情報および管理者情報をメンバデータベース63に登録させるための制御信号、並びに、企業情報および管理者情報を、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、企業情報および管理者情報を、メンバデータベース63に出力して、登録し、処理が終了される。

[0132]

図14乃至図17を用いて説明した処理により、ユーザ13が所属している企業の登録、およびユーザ13の企業の管理者としての登録が行われ、ステップS18において受信したカンパニーコードを用いることにより、ユーザ13が所属している企業の他のユーザは、同一の企業のユーザとして登録処理を行うことができる。

[0133]

次に、図18のフローチャートを参照して、図14乃至図17を用いて説明した処理により登録された企業に所属する、管理者以外のユーザ13が、本サービスに、セラー1もしくはバイヤー2として登録する場合の処理について説明する

[0134]

ステップS31乃至ステップS36において、図14のステップS1乃至ステップS6と同様の処理が実行される。

[0135]

ここで、登録前のユーザ13は、企業の管理者から、既にカンパニーコードを 知らされているので、図19に示されるように、登録画面141のテキストボッ クス151にカンパニーコードを入力することができる。また、ユーザ13は、 オプションボタン154もしくは155のいずれかを選択しなければならない。

[0136]

ステップS37において、登録前のユーザ13が保有するパーソナルコンピュータ23のCPU81は、図19に示される登録画面141のサブミットボタン156がクリックされたことを示す信号の入力を受け、ユーザ13が、テキストボックス151およびテキストボックス153、並びに、オプションボタン154もしくは155に入力したデータを、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0137]

テキストボックス151にカンパニーコードが正しく記入されている場合、データを送信したユーザ13は、既に登録されている企業のユーザであるので、ステップS38において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、受信したユーザ情報(すなわち、テキストボックス151、テキストボックス153、オプションボタン154もしくは155に入力されたデータ)を基に、ユーザ情報確認画面に対応するデータを生成して、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ23に送信する。

[0138]

ステップS39において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力して、図20に示すユーザ情報確認画面201を表示させる。ユーザ情報確認画面201には、テキストボックス153に入力されたユーザ情報が記載されているユーザ情報表示部211、ユーザ情報表示部211に表示されているデータを登録する場合に選択されるサブミットボタン212、および、ユーザ情報表示部211に表示されているデータを訂正したい場

合などに、図19を用いて説明した登録画面141を再度表示させるためのバックボタン213が設けられている。

[0139]

ステップS40において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、入力部86から入力される信号を基に、サブミットボタン212がクリックされたか否かを判断する。ステップS40において、サブミットボタン212がクリックされていない(すなわち、バックボタン213がクリックされた)と判断された場合、処理は、ステップS36に戻り、それ以降の処理が繰り返される。

[0140]

ステップS40において、サブミットボタン212がクリックされたと判断された場合、ステップS41において、パーソナルコンピュータ23のCPU81は、サブミットボタン212のクリックを受けたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0141]

ステップS42において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ4 1は、登録終了確認画面に対応するデータを、ネットワーク12を介して、パー ソナルコンピュータ23に送信する。

[0142]

ステップS43において、パーソナルコンピュータのCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力して、図21に示す登録終了確認画面221を表示させる。登録情報確認画面221には、ユーザ登録が終了したことをユーザ13に伝えるためのメッセージ(例えば、「Thank you for user registration」)が表示される。

[0143]

ステップS44において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ4 1は、ユーザ情報をメンバデータベース63に登録させるための制御信号を生成 して、ユーザ情報とともに、メンバ管理サーバ43に出力する。メンバ管理サー バ43は、ファイヤウォール37を介して、メンバ情報をメンバデータベース6 3に登録させるための制御信号、およびメンバ情報を、データベースサーバ61 に出力する。データベースサーバ61は、メンバ情報を、メンバデータベース6 3に出力して、登録し、処理が終了される。

[0144]

ここで、ユーザ情報は、企業情報と関連付けられて登録される。すなわち、それぞれのユーザ13が所属している企業が分かるように登録されている。

[0145]

ここで、登録処理を行ったユーザ13が正しいユーザであるかどうかを確認するために、例えば、図14を用いて説明した企業の登録処理により登録された、対応する企業の管理者に、電子メールなどでユーザ情報を確認し、管理者から、対応するユーザ13の登録を許可する電子メールなどを受信した場合のみ、それぞれのユーザ13の登録処理を行うようにしても良い。

[0146]

このように、企業の登録と、ユーザ13の登録を個別に行うことにより、同一の企業でセラー1およびバイヤー2をそれぞれ登録することが可能になる。更に、同一の企業のセラー1は、これ以降の処理において、同一の画面を参照することが可能となり、同一の企業のバイヤー2は、これ以降の処理において、同一の画面を参照することが可能となる。

[0147]

登録されたバイヤー2が、例えば、トップページ表示画面101のテキストボックス117およびテキストボックス118にIDおよびパスワードを入力し、ログインボタン119をクリックした場合、ウェブサーバ41は、ネットワーク12を介して、IDおよびパスワードの入力を受け、メンバ管理サーバ43に出力する。メンバ管理サーバ43は、データベースサーバ61に、入力されたIDおよびパスワードを出力し、対応する企業名を、メンバデータベース63から検索し、かつ、データを送信したのは、セラー1であるかバイヤー2であるかを判別し、その検索結果をウェブサーバ41に出力する。

[0148]

ログインに用いられたIDおよびパスワードが、バイヤー2のものである場合 、ウェブサーバ41は、対応する企業のバイヤー2のトップページにあたるバイ ヤーズルーム (buyer's Room) に対応するデータを、ネットワーク12を介して、ログインしたバイヤー2のパーソナルコンピュータ22に出力する。パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力して、図22に示されるバイヤーズルーム231を表示させる。

[0149]

バイヤーズルーム231には、アバウトアスボタン111乃至ニューユーザボタン116以外に、表示エリア241、ユアホーム (your home) ボタン242、サーチ (search) ボタン243、クォーテーションリスト (quotation list) ボタン244、オーダープレイスリスト (order place list) ボタン245、カンパニープロフィールアップデート (company profile update) ボタン246、およびオーダーリスト (order list) ボタン247が設けられている。

[0150]

表示エリア241には、ログインしたバイヤーのIDおよび企業名が表示される。ユアホームボタン242は、対応するセラー1もしくはバイヤー2のトップページ(この場合、バイヤーズルーム231)にジャンプするためのボタンである。サーチボタン243は、コンテンツの検索を行う場合に選択されるボタンである。

[0151]

クォーテーションリストボタン244は、セラー1からのクォーテーションの一覧を表示させるためのボタンである。オーダープレイスリストボタン245は、セラー1へのコンテンツのオーダーを行う処理に進むためのボタンである。カンパニープロフィールアップデートボタン246は、図14を用いて説明した処理により登録された企業情報の変更画面(図示せず)を表示させるためのボタンである。オーダーリストボタン247は、これまでオーダーしたコンテンツのリストを表示させるためのボタンである。

[0152]

また、バイヤーズルーム231には、新たにログオフ(log off) ボタン24 8が備えられ、バイヤー2がログオフボタン248をクリックした場合、ログオフされ、表示画面は、図8を用いて説明したトップページ表示画面101に戻る

[0153]

バイヤーズルーム231には、後述するセラー1とのネゴシエーション処理を はじめとする、コンテンツの売買状況を示すステータスが、コンテンツ毎、かつ セラー1毎に表示され、このデータは、常に更新される。

[0154]

なお、対応する企業のバイヤー2に、特に知らせたい情報(例えば、新着コンテンツの紹介や、代金の振込み要求)などがある場合、ウェブサーバ41は、バイヤーズルーム231に対応するデータとともに、お知らせを記述したHTMLデータを、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ22に出力する。パーソナルコンピュータ22の表示部87には、図23に示されるように、バイヤーズルーム231とともに、お知らせが記載された表示ウィンドウ251が表示される。

[0155]

登録されたセラー1が、トップページ表示画面101のテキストボックス117%よびテキストボックス118にIDおよびパスワードを入力し、ログインボタン119をクリックした場合、ウェブサーバ41は、ネットワーク12を介して、IDおよびパスワードの入力を受け、メンバ管理サーバ43に出力する。メンバ管理サーバ43は、データベースサーバ61に、入力されたIDおよびパスワードを出力し、対応する企業名を、メンバデータベース63から検索し、かつ、データを送信したのは、セラーであるかバイヤーであるかを判別し、その検索結果をウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41は、対応する企業のバイヤー2のトップページにあたるセラーズルーム (seller's Room) に対応するデータを、ネットワーク12を介して、ログインしたセラー1のパーソナルコンピュータ21に出力する。セラーズルーム261を、図24に示す。

[0156]

セラーズルーム261には、アバウトアスボタン111乃至ニューユーザボタン116、ユアホームボタン242、サーチボタン243、および、ログオフボタン248以外に、表示エリア271、ニュータイトルアプライ (new title ap

ply) ボタン272、カタログリスト (catalog list) ボタン273、クォーテーションメイクリスト (quotation make list) ボタン274、オーダーファイルオープン (order file open) ボタン275、カンパニープロフィールアップデート (company profile update) ボタン276が設けられている。

[0157]

表示エリア271には、ログインしたセラー1のIDおよび企業名が表示される。ニュータイトルアプライボタン272は、セラー1が、図26を用いて後述するコンテンツ登録処理を行う場合に選択されるボタンである。カタログリストボタン273は、登録されたコンテンツの一覧(カタログ)を表示させるためのボタンである。クォーテーションメイクリストボタン274は、バイヤーからの要求を受け、図53を用いて後述するクォーテーション作成処理を行う場合に選択されるボタンである。オーダーファイルオープンボタン275は、これまでにオーダーしたコンテンツの一覧を表示させるためのボタンである。カンパニープロフィールアップデートボタン276は、図14を用いて説明した処理により登録された企業情報の変更画面(図示せず)を表示させるためのボタンである。

[0158]

セラーズルーム261には、後述するバイヤー1とのネゴシエーション処理を はじめとする、コンテンツの売買状況を示すステータスが、コンテンツ毎、かつ バイヤー2毎に表示され、このデータは、常に更新される。

[0159]

なお、対応する企業のセラー1に、特に知らせたい情報(例えば、バイヤー2が急募している番組コンテンツ(番組プログラム)に関する情報)などがある場合、ウェブサーバ41は、セラーズルーム261に対応するデータとともに、お知らせを記述したHTMLデータを、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ21に出力する。パーソナルコンピュータ21の表示部87には、図25に示されるように、セラーズルーム261とともに、お知らせが記載された表示ウィンドウ281が表示される。

[0160]

次に、図26のフローチャートを参照して、セラー1が、新たなコンテンツを

登録する処理について説明する。

[0161]

ステップS61において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU8 1は、内部バス84、入出力インターフェース85、ネットワークインターフェ ース90、ネットワーク12、および、ファイヤウォール31を介して、コンテ ンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41にアクセスする。

[0162]

ステップS62において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ4 1は、図8を用いて説明したトップページ表示画面101に対応するデータを、 ネットワーク12を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21に送信する

[0163]

ステップS63において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、受信 したデータを、内部バス84および入出力インターフェース85を介して、表示 部87に出力して、図8を用いて説明したトップページ表示画面101を表示さ せる。

[0164]

ステップS64において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU8 1は、テキストボックス117および118にIDおよびパスワードが入力され 、ログインボタン119がクリックされたことを示す信号の入力を受け、IDお よびパスワードを、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム1 1に送信する。

[0165]

ステップS65において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ4 1は、受信したIDおよびパスワードをメンバ管理サーバ43に出力する。メン バ管理サーバ43は、IDおよびパスワードから、対応するユーザの企業名、お よびセラー1かバイヤー2のいずれかであるかをメンバデータベース63から検 索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61に出力する。デー タベースサーバ61は、メンバデータベースから、企業名、およびセラー1かバ イヤー1であるかを検索し、その検索結果をウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41は、検索結果に基づいて、対応する企業のセラーズルーム261に対応するデータを、ネットワーク12を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21に送信する。

[0166]

セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU81は、ステップS66において、受信したデータを、表示部87に出力して、対応する企業のセラーズルーム261を表示させ、ステップS67において、ニュータイトルアプライボタン272がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0167]

ステップS68において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ4 1は、ニュータイトルアプライボタン272がクリックされたことを示す信号を 受信し、タイトルデータエントリー画面に対応するデータを、ネットワーク12 を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21に送信する。

[0168]

ステップS69において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、受信したデータを表示部87に出力して、図27に示されるようなタイトルデータエントリー画面291を表示させ、セラー1から、タイトルデータの入力を受ける。すなわち、パーソナルコンピュータのCPU81は、入力部86を用いて、セラー1が入力したタイトルデータをRAM83に一時保存するとともに、表示部87のタイトルデータエントリー画面291に表示する。タイトルデータエントリー画面291には、登録されるコンテンツに関する情報(例えば、放送可能地域、放送形態(地上波、ケーブル、衛星など)の指定、ホームビデオとしての販売もしくはレンタルの可否など)を入力(もしくは、YES、NOから選択)するためのタイトルデータ入力領域301、入力したデータのコンテンツ配給仲介システム11への送信を指示するためのOKボタン302、および1つ前の表示画面に戻るためのバック(Back)ボタン303が設けられている。

[0169]

ステップS70において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、OKボタン302がクリックされたことを示す信号の入力を受け、ステップS69において、タイトルデータ入力領域301に入力されたタイトルデータを、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0170]

ステップS71において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ4 1は、セラー1によって入力されたタイトルデータを受信し、そのタイトルデータを基に、タイトルデータ確認画面に対応するデータを生成して、ネットワーク 12を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21に送信する。

[0171]

ステップS72において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、受信したデータを表示部87に出力して、図28に示されるようなタイトルデータ確認画面311を表示させる。タイトルデータ確認画面311には、図27を用いて説明したタイトルデータエントリー画面291のタイトルデータ入力領域301に入力されたタイトルデータが表示されているタイトルデータ表示部321、タイトルデータ確認画面を参照して、表示されたタイトルデータを登録する場合に選択されるサブミットボタン322、および登録する内容を変更したい場合に選択されるバックボタン323が備えられている。

[0172]

ステップS73において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、サブミットボタン322がクリックされたか否かを判断する。ステップS73において、サブミットボタン322がクリックされていない(すなわち、バックボタン323がクリックされた)と判断された場合、処理は、ステップS69に戻り、それ以降の処理が繰り返される。

[0173]

ステップS73において、サブミットボタン322がクリックされたと判断された場合、ステップS74において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、サブミットボタン322がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0174]

ステップS75において、コンテンツ配給システムのウェブサーバ41は、サブミットボタン322がクリックされたことを示す信号を受信し、ステップS7 1において受信したタイトルデータを、カタログ管理サーバ44に出力する。カタログ管理サーバ44は、入力されたタイトルデータを、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力し、カタログデータベース64に登録させて、処理が終了される。

[0175]

このようにカタログデータベース64に登録されたタイトルデータは、図24を用いて説明したセラーズルーム261などにおいて、カタログリストボタン273をクリックすることにより表示される、図29に示されるカタログリスト表示画面331に追加される。カタログリスト表示画面331には、タイトルリスト341、クローズ (close) ボタン342、およびバックボタン343が設けられている。バックボタン343がクリックされた場合、表示画面は、1つ前に表示されたウェブページに戻る。クローズボタン342がクリックされた場合、その前に表示されたウェブページがいずれのページであっても、表示画面は、図24を用いて説明したセラーズルーム261に変更される。

[0176]

また、登録したコンテンツの一部、もしくは、コンテンツの紹介となるようなビデオデータもしくは画像データも、あわせて、コンテンツ配給システム11に登録することができる。ビデオデータもしくは画像データは、ネットワーク12を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21から、コンテンツ配給仲介システム11に送信されるようにしても良いし、例えば、ビデオテープ、CD、あるいはDVDなどの記録媒体に記録されて、コンテンツ配給仲介システム11に送付されるようにしても良い。また、タイトルデータエントリー画面291に、ビデオデータもしくは画像データの登録ボタンを用意するようにしても良い。

[0177]

なお、コンテンツ配給仲介システム11に、コンテンツとともにビデオデータ もしくは画像データが登録される場合、ビデオデータもしくは画像データは、コ ンテンツ名によって検索可能なように、コンテンツ管理サーバ48の処理により、コンテンツデータベース68に保存される。なお、コンテンツの登録において、ビデオデータもしくは画像データの登録は必須ではない。従って、コンテンツデータベース68には、登録されたコンテンツ全てのビデオデータもしくは画像データが保存されるわけではない。

[0178]

次に、図30のフローチャートを参照して、コンテンツの放映権、使用許可権 、もしくは著作権の一部、場合によっては、コンテンツに関する全ての権利につ いての売買契約が、セラー1とバイヤー2との間で締結されるまでの処理につい て説明する。

[0179]

ステップS91において、図31乃至図35を用いて後述するバイヤー2のコンテンツサーチ処理が実行される。バイヤー2は、パーソナルコンピュータ22を用いて、コンテンツ配給仲介システム11のカタログデータベース64に登録されているコンテンツ(図26を用いて説明した処理により、セラー1から登録されたコンテンツ)から、所望のコンテンツを検索(Search)し、所望のコンテンツが見つかった場合、そのコンテンツのセラー1に対して、問い合わせ(Inquiry)を送信する。

[0180]

ステップS92において、図46および図47を用いて後述するネゴシエーション (Negotiation) 処理が実行される。セラー1およびバイヤー2は、コンテンツ配給仲介システム11が提供するサービスを利用して、問い合わせが発生したコンテンツに対するネゴシエーション(すなわち、売買契約締結のための交渉)を行うことができる。

[0181]

ステップS93において、図53を用いて後述するクォーテーション(Quotat ion)作成処理が実行される。セラー1は、コンテンツ配給仲介システム11が 提供するサービスを利用して、ステップS92のネゴシエーション処理の結果に 基づいて、クォーテーション(すなわち、見積もり)を作成し、バイヤー2に送 信する。

[0182]

ステップS94において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ4 1は、ネットワーク12を介して、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22か ら入力される信号を基に、バイヤー2が、セラー1のクォーテーションに同意し たか否かを判断する。ステップS94において、バイヤー2がセラー1のクォー テーションに同意しなかったと判断された場合、処理は、ステップS92に戻り 、それ以降の処理が繰り返される。

[0183]

ステップS94において、バイヤー2がセラー1のクォーテーションに同意したと判断された場合、ステップS95において、図61を用いて後述するオーダー (order) 作成処理が実行される。バイヤー2がセラー1のクォーテーションに同意した場合、バイヤー2は、セラー1に対するオーダーを作成して、セラー1に送信する。

[0184]

ステップS96において、図68乃至図70を用いて後述するエスクロー処理が実行され、処理が終了される。セラー1は、コンテンツ配給仲介システム11が提携している物流業者14を利用して、オーダーされたコンテンツデータを記録した記録媒体をバイヤー2に送付し、バイヤー2は、コンテンツ配給仲介システム11が提携しているエスクロー業者15を利用して、記録媒体に記録されているコンテンツを確認した結果に基づいて、契約をキャンセルしたり、代金を支払う処理を行うことができる。

[0185]

次に、図31乃至図35のフローチャートを参照して、図30のステップS1 において実行されるバイヤー2のコンテンツサーチ処理について説明する。

[0186]

ステップS101において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、内部バス84、入出力インターフェース85、ネットワークインター フェース90、ネットワーク12、および、ファイヤウォール31を介して、コ ンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41にアクセスする。

[0187]

ステップS102において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、図8を用いて説明したトップページ表示画面101に対応するデータを、ネットワーク12を介して、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22に送信する。

[0188]

ステップS103において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを、内部バス84および入出力インターフェース85を介して、表示部87に出力して、トップページ表示画面101を表示させる。

[0189]

ステップS104において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、テキストボックス117および118にIDおよびパスワードが入力され、ログインボタン119がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。ここでは、バイヤー2のIDおよびパスワードが、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22から、コンテンツ配給仲介システム11に送信される。

[0190]

ステップS105において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、受信したIDおよびパスワードをメンバ管理サーバ43に出力する。メンバ管理サーバ43は、入力されたIDおよびパスワードから、対応するユーザの企業名、およびセラー1かバイヤー2のいずれかであるかを検索させるための制御信号を生成し、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、対応するユーザの企業名、およびセラー1かバイヤー2のいずれかであるかをメンバデータベース63から検索し、検索結果をウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41は、検索結果に基づいて、対応する企業のバイヤーズルーム231に対応するデータを、ネットワーク12を介して、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22に送信する。

[0191]

ステップS106において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力して、対応する企業のバイヤーズルーム23 1を表示させる。

[0192]

ステップS107において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、サーチボタン243がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0193]

ステップS108において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ 41は、サーチボタン243がクリックされたことを示す信号の入力を受け、サ ーチ条件入力画面に対応するデータを、ネットワーク12を介して、パーソナル コンピュータ22に送信する。

[0194]

ステップS109において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力して、図36に示されるような、サーチ条件入力画面351を表示させ、バイヤー2から、サーチ条件の入力を受ける。サーチ条件入力画面351には、放映を許可するエリアや、コンテンツのカテゴリなどを選択するためのドロップダウンリストボックス361、コンテンツを作成した企業名やコンテンツのタイトルなどを入力するテキストボックス362、権利に関する情報を入力するチェックボックス363、入力した情報のコンテンツ配給仲介システム11への送信を指示するためのサブミットボタン364、および、1つ前の表示画面に戻るためのバックボタン365が設けられている。

[0195]

バイヤー2は、ドロップダウンリストボックス361乃至チェックボックス363に必要なデータを入力し、サブミットボタン364をクリックすることにより、コンテンツを検索することができる。

[0196]

ステップS110において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、サ ブミットボタン364がクリックされたことを示す信号の入力を受け、ステップ S109において入力されたサーチ条件を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0197]

ステップS112において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、受信したサーチ条件を、カタログ管理サーバ44に出力する。カタログ管理サーバ44は、入力されたサーチ条件に合致したコンテンツに関するデータを、カタログデータベース64から検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、カタログデータベース64から、サーチ条件に合致するコンテンツを検索して、ウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41は、入力されたデータを基に、マッチングリストを作成し、マッチングリスト表示画面に対応するデータを、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ22に送信する。

[0198]

ステップS112において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力し、図37に示されるマッチングリスト表示画面371には、バイヤー2が入力した検索条件に合致するコンテンツが表示されるマッチングリスト381、および1つ前の表示画面に戻るためのバックボタン382が設けられている。バイヤー2は、マッチングリスト表示画面371のマッチングリスト381に表示されているコンテンツの中で、更に詳細なデータを参照したいコンテンツを見つけた場合、そのコンテンツのコンテンツ名をクリックすることにより、対応するコンテンツの詳細について記載されているディールメモ表示画面(図38)を表示させることができる。

[0199]

ステップS113において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、マッチングリスト381の中の、いずれかのコンテンツが選択されたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する

[0200]

ステップS114において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、コンテンツの選択を示す信号の入力を受け、カタログ管理サーバ44およびコンテンツ管理サーバ48に出力する。カタログ管理サーバ44は、対応するコンテンツに関するデータを、カタログデータベース64から検索させるための制御信号を生成し、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、カタログデータベース64から、対応するコンテンツに関するデータを検索して、ウェブサーバ41に出力する。

[0201]

コンテンツ管理サーバ48は、対応するコンテンツのビデオデータもしくは画像データを検索させるための制御信号を生成し、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、コンテンツデータベース68から、対応するコンテンツのビデオデータもしくは画像データが検索された場合、そのビデオデータもしくは画像データを、ウェブサーバ41に出力する。

[0202]

ウェブサーバ41は、入力されたコンテンツに関するデータと、コンテンツデータベース68に、ビデオデータもしくは画像データが登録されていた場合は、そのビデオデータもしくは画像データとを基に、選択されたコンテンツのディールメモ表示画面に対応するデータを生成し、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータに送信する。

[0203]

ステップS115において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを表示部87に出力し、図38に示されるディールメモ表示画面391を表示させる。ディールメモ表示画面391には、対応するコンテンツに関する情報が記載されているディールメモ表示部401、対応するコンテンツに関するテクニカルデータを表示させるためのテクニカルデータ(Technical data)ボタン402、および、1つ前の表示画面に戻すためのバックボタン403が設けられている。

[0204]

ディールメモ表示部401には、対応するコンテンツに関する情報(テキスト

データ)のみならず、コンテンツデータベース68にビデオデータもしくは画像データが登録されていた場合には、ディールメモ表示部401の画像表示部41 2に画像データが表示され、コンテンツデータベース68にビデオデータ登録されていた場合、ビデオクリップを表示させるためのビデオクリップボタン413が表示される。また、バイヤー2は、ディールメモ表示部401に表示されているセラー1の会社名が記述されているリンクテキスト411をクリックすることにより、このコンテンツを販売するセラー1の企業情報を表示させることができる。

[0205]

ステップS116において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、入力部86から入力される信号を基に、バックボタン403がクリックされたか否かを判断する。ステップS116において、バックボタン403が選択されたと判断された場合、処理は、ステップS112に戻り、それ以降の処理が繰り返される。

[0206]

ステップS116において、バックボタン403が選択されていないと判断された場合、ステップS117において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、セラー1の会社名が記載されたリンクテキスト411がクリックされたか否かを判断する。ステップS117において、リンクテキスト411がクリックされていないと判断された場合、処理は、ステップS122に進む。

[0207]

ステップS117において、リンクテキスト411がクリックされたと判断された場合、ステップS118において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、セラー1の会社名が記載されたリンクテキスト411がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0208]

ステップS119において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ 41は、リンクテキスト411の選択を示す信号の入力を受け、メンバ管理サー バ43に出力する。メンバ管理サーバ43は、リンクテキスト411に対応する セラー1に関するデータを検索させるための制御信号を生成し、データベースサ ーバ61に出力する。データベースサーバ61は、メンバデータベース63から 、対応するセラー1の企業情報を検索し、ウェブサーバ41に出力する。ウェブ サーバ41は、セラー1の企業情報表示画面に対応するデータを生成し、ネット ワーク12を介して、パーソナルコンピュータ22に送信する。

[0209]

ステップS120において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力し、図39に示される企業情報表示画面42 1を表示させる。企業情報表示画面421には、対応するセラー1の企業情報が表示される企業情報表示エリア431、対応するセラー1が登録しているコンテンツの一覧が表示されるコンテンツタイトル表示エリア432、および、1つ前の表示画面に戻るためのバックボタン433が設けられている。

[0210]

なお、コンテンツタイトル表示エリア432に表示されているコンテンツ名を、それぞれの詳細データが記載されたディールメモ表示画面391にリンクさせることにより、バイヤー2が所望のコンテンツのタイトルをクリックした場合、そのコンテンツに対応するディールメモ表示画面391を表示させることができるようにしても良い。

[0211]

ステップS121において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、バックボタン433がクリックされたことを示す信号の入力を受け、1つ前の表示 画面(ここでは、ディールメモ表示画面391)を表示部87に表示する。

[0212]

ステップS117において、リンクテキスト411がクリックされていないと 判断された場合、もしくは、ステップS121の処理の終了後、ステップS12 2において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、入力部86より入力 される信号を基に、ディールメモ表示画面391のビデオクリップボタン413 がクリックされたか否かを判断する。ステップS122において、ビデオクリッ プボタン4 1 3 がクリックされていないと判断された場合、処理は、ステップ S 1 2 8 に進む。

[0213]

ステップS122において、ビデオクリップボタン413がクリックされたと 判断された場合、ステップS123において、パーソナルコンピュータ22のC PU81は、ビデオクリップボタン413がクリックされたことを示す信号を、 ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0214]

ステップS123において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、ビデオクリップボタン413がクリックされたことを示す信号の入力を受け、コンテンツ管理サーバ48に出力する。コンテンツ管理サーバ48は、対応するコンテンツのビデオデータもしくは画像データを検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、コンテンツデータベース68から、対応するコンテンツのビデオデータ、もしくは画像データを検索して、ウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41は、ビデオクリップ表示画面に対応するデータを生成して、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ22に送信する。

[0215]

ステップS125において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを表示部87に出力して、図40に示されるビデオクリップ表示画面441を表示させ、ビデオデータを再生させるか、もしくは、画像データを表示させる。ビデオクリップ表示画面441には、ビデオデータを再生させるか、もしくは、画像データを表示させるための表示エリア451、一つ前の画面に戻るためのバックボタン452、このコンテンツに関する問い合わせを生成するためのInquiry (問い合わせ)入力画面(図42)に進むためのInquiryボタン453が設けられている。

[0216]

ステップS126において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、入力部86から入力される信号を基に、Inquiryボタン453がクリックされたか

否かを判断する。ステップS126において、Inquiryボタン453がクリック されたと判断された場合、処理は、ステップS145に進む。

[0217]

ステップS126において、Inquiryボタン453がクリックされていないと 判断された場合、ステップS127において、パーソナルコンピュータ22のC PU81は、バックボタン452がクリックされたことを示す信号の入力を受け 、1つ前の表示画面(ここでは、ディールメモ表示画面391)を表示部87に 表示させる。

[0218]

ステップS128において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、入力部86から入力される信号を基に、ディールメモ表示画面391のテクニカルデータボタン402がクリックされたか否かを判断する。ステップS128において、テクニカルデータボタン402がクリックされていないと判断された場合、処理は、ステップS116に戻り、それ以降の処理が繰り返される。

[0219]

ステップS128において、テクニカルデータボタン402がクリックされた と判断された場合、ステップS129において、パーソナルコンピュータ22の CPU81は、テクニカルデータボタン402がクリックされたことを示す信号 を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0220]

ステップS130において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、テクニカルデータボタン402がクリックされたことを示す信号の入力を受け、カタログ管理サーバ44に出力する。カタログ管理サーバ44は、対応するコンテンツのテクニカルデータを検索させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、カタログデータベース64から、対応するコンテンツのテクニカルデータを検索して、ウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41に出力する。ウェブサーバ41は、テクニカルデータ表示画面に対応するデータを生成して、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ22に送信する。

[0221]

ステップS131において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを表示部87に出力し、図41に示されるテクニカルデータ表示画面461には、テクニカルデータを表示するテクニカルデータ表示エリア471、一つ前の画面に戻るためのバックボタン472、このコンテンツに関する問い合わせを生成するためのInquiry入力画面(図42)に進むためのInquiryボタン473が設けられている。テクニカルデータ表示エリア471には、対応するコンテンツが、NTSC(National Television System Committee)やPAL(Phase Alternating Line)に対応しているか否か、音声データはドルビーに対応しているか否かといった、コンテンツデータの技術的な情報が記載されている。

[0222]

また、テクニカルデータ表示画面461には、対応するコンテンツに関する情報(テキストデータ)のみならず、コンテンツデータベース68にビデオデータもしくは画像データが登録されていた場合、テクニカルデータ表示エリア471の画像表示部481に画像データが表示され、コンテンツデータベース68にビデオデータ登録されていた場合、図40を用いて説明したビデオクリップ表示画面441を表示させるためのビデオクリップボタン482が表示される。また、バイヤー2は、テクニカルデータ表示エリア471に表示されている、セラー1の会社名が記述されているリンクテキスト483をクリックすることにより、図39を用いて説明した企業情報表示画面421を表示させることができる。

[0223]

ステップS132において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、入力部86より入力される信号を基に、テクニカルデータ表示画面461に表示されている、セラー1の会社名が記述されているリンクテキスト483がクリックされたか否かを判断する。ステップS132において、リンクテキスト483がクリックされていないと判断された場合、処理は、ステップS137に進む。

[0224]

ステップS132において、リンクテキスト483がクリックされたと判断さ

れた場合、ステップS133乃至ステップS136において、ステップS118 乃至ステップS121と同様の処理が実行される。

[0225]

ステップS132において、リンクテキスト483がクリックされていないと 判断された場合、もしくは、ステップS136の処理の終了後、ステップS137において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、ビデオクリップボタン482がクリックされたか否かを判断する。ステップS137において、ビデオクリップボタン482がクリックされていないと判断された場合、処理は、ステップS143に進む。

[0226]

ステップS137において、ビデオクリップボタン482がクリックされたと 判断された場合、ステップS138乃至ステップS142において、ステップS 123乃至ステップS127と同様の処理が実行される。

[0227]

ステップS137において、ビデオクリップボタン482がクリックされていないと判断された場合、もしくは、ステップS142の処理の終了後、ステップS143において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、Inquiryボタン473がクリックされたか否かを判断する。

[0228]

ステップS143において、Inquiryボタン473がクリックされていないと 判断された場合、バックボタン472がクリックされるので、ステップS144 において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、バックボタン472が クリックされたことを示す信号の入力を受け、処理は、ステップS115に戻り 、それ以降の処理が繰り返される。

[0229]

ステップS126、ステップS141、もしくは、ステップS143において、Inquiryボタン453もしくはInquiryボタン473がクリックされたと判断された場合、ステップS145において、パーソナルコンピュータ22のCPU8 1は、Inquiryボタン453もしくはInquiryボタン473がクリックされたこと を示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に 送信する。

[0230]

ステップS146において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、Inquiryボタン453もしくはInquiryボタン473がクリックされたことを示す信号の入力を受け、カタログデータベース64から、対応するコンテンツに関する情報を検索して、それらの情報が予め記載されたInquiry入力画面に対応するデータを生成し、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ22に送信する。

[0231]

ステップS147において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力して、図42に示されるInquiry入力画面491を表示する。Inquiry入力画面491には、Inquiry表示/入力エリア501、Inquiry表示/入力エリア501に入力したデータの、コンテンツ配給仲介システム11への送信を指示するサブミットボタン502、および、一つ前の表示画面に戻るためのバックボタン503が設けられ、Inquiry表示/入力エリア501には、セラー1へのメッセージを記入するためのテキストボックス511が設けられている。

[0232]

このとき、Inquiry入力画面491のInquiry表示/入力エリア501には、ネゴシエーションの対象となるコンテンツに関するデータが、自動的に記載されるので、バイヤー2は、セラー1に対するInquiry(問い合わせ)を簡単に作成することができる。

[0233]

ステップS148において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、例 えば、テキストボックス511に入力されるセラー1に対するメッセージなどの 、バイヤー2が入力部86を用いて入力する、各種情報の入力を受ける。図43 に、セラー1に対するメッセージが、テキストボックス511に入力された場合 のInquiry入力画面491の例を示す。

[0234]

ステップS149において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、入力部86から、サブミットボタン502がクリックされたことを示す信号の入力を受け、Inquiry表示/入力エリア501に入力された情報を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0235]

ステップS150において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、受信した情報を、ネゴシエーションシステム管理サーバ45に出力する。ネゴシエーションシステム管理サーバ45は、入力された情報を基に、ログ管理データベース65に登録されている、対応するバイヤー2、および選択されたコンテンツの供給基であるセラー1のステータスを更新させるための制御信号を生成して、ファイヤウォールを43を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、ログ管理データベース65に登録されている、対応するバイヤー2、および選択されたコンテンツの供給もとであるセラー1のステータスを更新する。すなわち、ログ管理データベース65に登録されているバイヤー2およびセラー1の、ネゴシエーションに関する情報に、コンテンツ「FFF KK」に関して、新たな問い合わせ(Inquiry)が発生したことが登録される。

[0236]

ステップS151において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、ログ管理データベース65の更新内容を反映して、バイヤーズルーム231のデータを更新するとともに、選択されたコンテンツの供給もとに対応するセラー1のセラーズルーム261のデータを更新する。更新されたバイヤーズルーム231を図44に、更新されたセラーズルーム261を図45に示す。

[0237]

更新されたバイヤーズルーム231には、コンテンツ「FFF KK」について、新たな問い合わせ (Inquiry) を発生したことが表示される。また、更新されたセラーズルーム261には、コンテンツ「FFF KK」について、新たな問い合わせ (Inquiry) を受けたことが表示される。セラー1およびバイヤー2

は、これらのステータスをクリックすることにより、後述するネゴシエーション 処理に進むことができる。

[0238]

ステップS152において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ 41は、更新されたバイヤーズルーム231のデータを、ネットワーク12を介 して、パーソナルコンピュータ22に送信する。

[0239]

ステップS153において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを表示部87に出力し、更新されたバイヤーズルーム231を表示させて、処理は、図30のステップS92に進む。バイヤー2は、図44を用いて説明したバイヤーズルーム231を参照し、コンテンツ「FFF KK」に関して、新たな問い合わせ(Inquiry)が登録されたことを確認することができる

[0240]

次に、図46および図47のフローチャートを参照して、図30のステップS 92において実行されるネゴシエーション処理について説明する。

[0241]

ステップS171乃至ステップS176において、図26のステップS61乃 至ステップS66と、同様の処理が実行される。

[0242]

ステップS177において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、入力部86から、入出力インターフェース85、および内部バス84を 介して、表示部87に表示されている、図45を用いて説明したセラーズルーム 261のネゴシエーションステータスのうち、問い合わせされたコンテンツもし くはネゴシエーション中のコンテンツのいずれかを示すリンクテキストがクリッ クされたことを示す信号の入力を受け、内部バス84、入出力インターフェース 85、ネットワークインターフェース90、ネットワーク12、および、ファイ ヤウォール31を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0243]

ステップS178において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ 41は、選択されたコンテンツのネゴシエーション画面に対応するデータを、ネットワーク12を介して、パーソナルコンピュータ21に送信する。

[0244]

ステップS179において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力して、図48に示されるネゴシエーション画面521を表示する。ネゴシエーション画面521には、ネゴシエーション情報表示/入力エリア531、ネゴシエーション情報表示/入力エリア531に入力したメッセージおよび金額情報などを、コンテンツ配給仲介システム11に登録する(すなわち、対応するバイヤー2に送信する)ことを指示するセンド(send)ボタン532、および、1つ前の画面に戻るためのバックボタン533が設けられている。

[0245]

ネゴシエーション情報表示/入力エリア531のメッセージ表示部541および金額表示部542には、図35のステップS148において、バイヤー2が記入したinquiry(問い合わせ)もしくは、後述する処理により、バイヤー2もしくはセラー1自身が記入したネゴシエーション情報が表示され、バイヤー2の問い合わせに対する返事を記入するためのテキストボックス543、および、希望価格を入力するためのテキストボックス544が表示されている。

[0246]

ネゴシエーション画面521のメッセージ表示部541に、バイヤー2からのメッセージとして、セラー1へのクォーテーションの作成依頼が表示されている場合、セラー1は、後述するクォーテーション作成処理を実行するため、クォーテーションメイクリストボタン274をクリックするが、クォーテーションの作成を依頼するメッセージが表示されていない場合、すなわち、バイヤー2が、コンテンツの権利などの売買についてのネゴシエーションを続けようとしている場合、セラー1は、図49に示されるように、テキストボックス543にバイヤー2の問い合わせに関する返事を記入し、必要に応じて、テキストボックス544に、希望価格を記入した後、センドボタン532をクリックする。

[0247]

ステップS180において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、入力部86から入力される信号を基に、クォーテーションメイクリストボタン274がクリックされたか否かを判断する。ステップS180において、クォーテーションメイクリストボタン274がクリックされたと判断された場合、処理は、図30のステップS93に進む。

[0248]

ステップS180において、クォーテーションメイクリストボタン274がクリックされていないと判断された場合、ステップS181において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、セラー1から、各種情報の入力を受け、入力部86から入力される信号を基に、セラー1が入力した各種情報を、ネゴシエーション画面521のテキストボックス543およびテキストボックス544に表示させる。

[0249]

ステップS182において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、入力部86から、センドボタン532がクリックされたことを示す信号 の入力を受け、ステップS181において、セラー1がネゴシエーション画面5 21に入力した情報を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0250]

ステップS183において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、セラー1が入力した情報の入力を受け、ネゴシエーションシステム管理サーバ45は、セラー1が入力した情報を、ログ管理データベース65に登録させるための制御信号を生成して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、入力された情報を、ファイヤウォール37を介して、ログ管理データベース65に登録する。

[0251]

ステップS184において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ

41は、ログ管理データベース65に新たに登録されたネゴシエーション情報を参照して、セラーズルーム261およびバイヤーズルーム231、並びにそれぞれのネゴシエーション画面(ネゴシエーション画面521、および、図50を用いて後述する、バイヤー2が参照するネゴシエーション画面551)のデータを更新する。すなわち、ウェブサーバ41に保存されているセラーズルーム261およびバイヤーズルーム231の対応するコンテンツのステータスとして表示されているネゴシエーションの数に1が加えられ、ネゴシエーション画面521、および、図50を用いて後述するネゴシエーション画面551に、セラー1が入力した情報が新たに加えられる。

[0252]

ステップS185乃至ステップS190において、図31のステップS101 乃至ステップS106と同様の処理が実行される。

[0253]

ステップS191において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、入力部86から、入出力インターフェース85、および内部バス84を介して、表示部87に表示されている、図44を用いて説明したバイヤーズルーム231のネゴシエーションステータスのうち、ネゴシエーション中のコンテンツのステータスを示すリンクテキストがクリックされたことを示す信号の入力を受け、内部バス84、入出力インターフェース85、ネットワークインターフェース90、ネットワーク12、および、ファイヤウォール31を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0254]

ステップS192において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ 41は、コンテンツのステータスの選択を示す信号の入力を受け、そのコンテン ツのネゴシエーション画面に対応するデータを、ネットワーク12を介して、バ イヤー2のパーソナルコンピュータ22に送信する。

[0255]

ステップS193において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力し、図50に示されるネゴシエーション画面

551を表示し、バイヤー2から、各種情報の入力を受ける。ネゴシエーション 画面551には、ネゴシエーション情報表示/入力エリア561、ネゴシエーション情報表示/入力エリア561に入力したメッセージおよび金額情報などを、コンテンツ配給仲介システム11に登録する(すなわち、対応するセラー1に送信する)ことを指示するセンド(send)ボタン562、および、1つ前の画面に 戻るためのバックボタン563が設けられている。

[0256]

ネゴシエーション情報表示/入力エリア561のメッセージ表示部571-1 および571-2、並びに、金額表示部572-1および572-2には、これ までのネゴシエーションにおいて、セラー1およびバイヤー2が記入したメッセ ージおよび希望金額が全て表示され、バイヤー2が、新たにメッセージを入力す るためのテキストボックス573および希望金額を入力するためのテキストボッ クス574が表示されている。

[0257]

バイヤー2は、図51に示されるように、ネゴシエーション画面551のテキストボックス573および574に新たなメッセージ(ここでは、セラー1に、クォーテーションの作成を依頼するメッセージ)を記入する。

[0258]

ステップS194において、パーソナルコンピュータ22のCPU81は、センドボタン562がクリックされたことを示す信号の入力を受け、バイヤー2がネゴシエーション画面551のテキストボックス573および574に入力した情報を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0259]

ステップS195において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、バイヤー2が入力した情報を受信し、ネゴシエーションシステム管理サーバ45に出力する。ネゴシエーションシステム管理サーバ45は、バイヤー2が入力した情報を、ログ管理データベース65に登録させるための制御信号を生成し、データベースサーバ61は、入力さ

れた情報を、ログ管理データベース65に登録する。

[0260]

ステップS195において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、ログ管理データベース65に新たに登録された情報を参照して、セラーズルーム261およびバイヤーズルーム231、並びにそれぞれのネゴシエーション画面521およびネゴシエーション画面551のデータを更新して、処理は、ステップS171に戻り、それ以降の処理が繰り返される(すなわち、次のネゴシエーション処理が実行される)。すなわち、ウェブサーバ41に保存されているセラーズルーム261およびバイヤーズルーム231の対応するコンテンツのステータスとして表示されているネゴシエーションの数に1が加えられ、ネゴシエーション画面521および551に、バイヤー2が入力した情報が新たに加えられる。

[0261]

このように、セラーズルーム261およびバイヤーズルーム231の対応する コンテンツのステータスとして表示されているネゴシエーションの数を更新する ことにより、セラー1およびバイヤー2は、ネゴシエーションの回数を、その後 のページを開くことなく確認することができる。

[0262]

ここで、ステップS193において、図51を用いて説明したように、ネゴシエーション画面551のテキストボックス573に、セラー1に対してクォーテーションの作成を依頼するメッセージが入力された場合、その次の、ステップS179において、図52に示されるようなネゴシエーション画面521が表示される。すなわち、ステップS180において、セラー1は、図52のネゴシエーション画面を確認し、クォーテーションメイクリストボタン274をクリックするので、処理は、図30のステップS93に進む。

[0263]

ステップS193において、ネゴシエーション画面551のテキストボックス573に、セラー1に対してクォーテーションの作成を依頼するメッセージではなく、質問や、要求などが入力された場合、その次の、ステップS179におい

て表示されるネゴシエーション画面521には、その質問や要求などが表示される。すなわち、ステップS180において、セラー1は、図52のネゴシエーション画面521を確認し、クォーテーションメイクリストボタン274をクリックせずに、ステップS181において、テキストボックス543に、質問や要求に対する返答を記入する(ネゴシエーション処理が継続される)。

[0264]

図46および図47を用いて説明した処理により、セラー1とバイヤー2は、コンテンツの放映権などに関する売買契約を行うためのネゴシエーションを行うことができる。このとき、ネゴシエーション画面521およびネゴシエーション画面551には、ネゴシエーションの対象となるコンテンツに関するデータが、自動的に記載されるので、セラー1およびバイヤー2は、必要最小限の事項だけを記載することにより、ネゴシエーションに必要なメッセージを作成することができ、更に、ネゴシエーションの履歴は、ネゴシエーション画面521およびネゴシエーション画面551に全て表示されるので、例えば過去に授受した電子メールを表示させたり、表示画面を変更して過去のメッセージを参照するなどの、煩雑な操作を行うことなく、ネゴシエーションの推移を確認することができる。

[0265]

次に、図53のフローチャートを参照して、図30のステップS93において 実行される、クォーテーション作成処理について説明する。

[0266]

ステップS211において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、入力部86からクォーテーションメイクリストボタン274がクリック されたことを示す信号を受け、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介 システム11に送信する。

[0267]

ステップS212において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、カタログデータベース64およびログ管理データベース65を参照して、例えば、対応するコンテンツに関する情報、作成日時、セラー1およびバイヤー2の会社名、コンテンツのタイトル、あるいは、必要に応じて、ネゴシエーシ

ョンにおいて最終的に入力された金額などの、クォーテーションを作成するため に必要な情報が予め記載された、クォーテーションテンプレートを生成し、ネッ トワーク12を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21に送信する。

[0268]

ステップS213において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、受信したデータを、表示部87に出力し、図54に示されるクォーテーション作成画面581を表示する。クォーテーション作成画面581には、クォーテーションを作成するためのクォーテーションテンプレート591、クォーテーションテンプレート591に記入された情報の、コンテンツ配給仲介システム11への送信を指示するサブミットボタン592、および、1つ前の画面に戻るためのバックボタン593が備えられている。

[0269]

クォーテーションテンプレート591には、例えば、対応するコンテンツに関する情報、作成日時、セラー1およびバイヤー2の会社名、コンテンツのタイトル、あるいは、ネゴシエーションにおいて最終的に入力された金額などの、クォーテーションを作成するために必要な情報が予め記載され、必要に応じて書き換え可能になされているクォーテーションデータ表示部601、および、契約内容の詳細などの情報を記載するためのテキストボックス602が備えられている。

[0270]

パーソナルコンピュータ21のCPU81は、ステップS214において、セラー1が入力部86を用いて入力した、クォーテーションデータの入力を受け、クォーテーションデータ表示部601、およびテキストボックス602に表示させ、ステップS215において、サブミットボタン592がクリックされたことを示す入力を受け、ステップS214でセラー1が入力したクォーテーションデータを、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0271]

ステップS216において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ 41は、入力されたクォーテーションデータを基に、クォーテーションデータ確 認画面に対応するデータを生成して、ネットワーク12を介して、パーソナルコ ンピュータ21に送信する。

[0272]

ステップS217において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、入力されたデータを表示部87に出力し、図55に示されるクォーテーションデータ確認画面611を表示する。クォーテーションデータ確認画面611には、ステップS214において、セラー1によって入力されたクォーテーションデータを表示するクォーテーション表示部621、クォーテーション表示部621に表示されている情報が正しい場合に選択されるサブミットボタン622、および、クォーテーション表示部621に表示されている情報を修正したい場合に1つ前の画面に戻るためのバックボタン623が備えられている。

[0273]

ステップS218において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、図55に示されるクォーテーションデータ確認画面611のサブミットボタン622がクリックされたか否かを判断する。ステップS218において、サブミットボタン622がクリックされていないと判断された場合、すなわち、バックボタン623がクリックされたと判断された場合、処理は、ステップS213に戻り、それ以降の処理が繰り返される。

[0274]

ステップS218において、サブミットボタン622がクリックされたと判断された場合、ステップS219において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、サブミットボタン622がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0275]

ステップS220において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、受信したクォーテーションデータを、クォーテーション管理サーバ46に出力する。クォーテーション管理サーバ46は、クォーテーションデータをクォーテーションデータベース66に登録させるための制御信号を生成し、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、入力された制御信号

に従って、入力されたクォーテーションデータを、クォーテーションデータベース66に登録する。

[0276]

ステップS221において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、クォーテーションデータベース66に新たに登録されたデータを参照して、セラーズルーム261およびバイヤーズルーム231、並びにそれぞれのクォーテーションリストのデータを更新する。すなわち、図56に示されるように、セラーズルーム261の対応するステータスが、「Nego-N(Nは、ネゴシエーションの回数を示す)」から「Quoted」に変更され、図57に示されるように、バイヤーズルーム231の対応するステータスが、「Nego-N」から「Quoted」に変更される。

[0277]

バイヤー2は、図57のバイヤーズルーム231において、クォーテーションリストボタン244をクリックすることにより、図58のクォーテーションリスト表示画面631を表示させることができる。クォーテーションリスト表示画面631には、現在受けているクォーテーションの一覧(コンテンツ名、企業名、および見積もり金額)が記載されているクォーテーションリスト641、および、1つ前の画面に戻るためのバックボタン642が設けられている。

[0278]

また、バイヤー2は、図57のバイヤーズルーム231において、対応するコンテンツのステータス「Quoted」をクリックすることにより、もしくは、図58のクォーテーションリスト表示画面631において、クォーテーション内容の詳細表示を希望する企業名を含むテキスト(例えば、「09-09-2000 Global Media \$8000」のテキスト)をクリックすることにより、図59に示されるような、対応するコンテンツのクォーテーションの詳細が記載されているクォーテーション個別情報表示画面651を表示させることができる。クォーテーション個別情報表示画面651には、クォーテーション個別情報が記載されている個別情報表示エリア661、および、1つ前の画面に戻るためのバックボタン662が設けられている。

[0279]

ステップS222において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ 41は、更新されたセラー1のクォーテーションリストを、ネットワーク12を 介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21に送信する。

[0280]

ステップS223において、パーソナルコンピュータ21のCPU81は、入力されたデータを、表示部87に出力し、図60に示されるようなクォーテーションリスト表示画面671を表示させて、処理は、図30のステップS94に進む。クォーテーションリスト表示画面671には、現在、セラー1が、クォーテーションを提出しているコンテンツのタイトル、提出日、見積もり金額、および、クォーテーションの提出先のバイヤー2の企業名などが記載された提出済みクォーテーションリスト681、クローズボタン682、およびバックボタン683が設けられている。バックボタン683がクリックされた場合、表示画面は、1つ前に表示されたウェブページに戻る。クローズボタン682がクリックされた場合、その前に表示されたウェブページがいずれのページであっても、表示画面は、セラーズルーム261に変更される。

[0281]

図60に示される提出済みクォーテーションリスト681において、セラー1により、所望のコンテンツ名のテキストがクリックされた場合、登録されたクォーテーションの内容の詳細について記載されているクォーテーションディティール表示画面(図示せず)が表示され、セラー1が、登録されたクォーテーションの内容を確認することができるようになされている。

[0282]

上述したように、図30のステップS94において、バイヤー2が、セラー1のクォーテーションに同意したか否かが判断され、ステップS94において、バイヤー2がセラー1のクォーテーションに同意していないと判断された場合、処理は、ステップS92のネゴシエーション処理に戻り、それ以降の処理が繰り返される。ステップS94において、バイヤー2がセラー1のクォーテーションに同意したと判断された場合、ステップS95において、オーダー作成処理が実行

される。

[0283]

次に、図 6 1 のフローチャートを参照して、図 3 1 のステップ S 9 5 において 実行されるオーダー処理について説明する。

[0284]

ステップS241乃至ステップS246において、図31のステップS101 乃至ステップS106と同様の処理が実行される。

[0285]

ステップS247において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、図57を用いて説明したバイヤーズルーム231において、オーダー プレイスリストボタン245がクリックされたことを示す信号の入力を受け、ネ ットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0286]

ステップS248において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、クォーテーションデータベース66から、対応するクォーテーション情報を検索し、例えば、対応するコンテンツに関する情報、作成日時、セラー1およびバイヤー2の会社名、コンテンツのタイトル、あるいは、クォーテーションに記載された金額などの、オーダーを作成するために必要なデータが予め記載されたオーダープレイスリスト入力画面に対応するデータを生成して、ネットワーク12を介して、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22に送信する。

[0287]

ステップS249において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、受信したデータを表示部87に出力し、例えば、対応するコンテンツ に関する情報、作成日時、セラー1およびバイヤー2の会社名、コンテンツのタイトル、あるいは、クォーテーションに記載された金額などの、オーダーを作成 するために必要なデータが予め記載された、図62に示されるオーダープレイスリスト入力画面691を表示し、バイヤー2から、オーダー情報の入力を受ける。オーダープレイスリスト入力画面691には、オーダーを作成するために必要なデータが予め記載され、必要に応じて、書き換え可能なようになされている、

オーダー情報入力部701、オーダー情報入力部701に記載された情報の、コンテンツ配給仲介システム11への送信を指示するサブミットボタン702、および1つ前の画面へ戻るためのバックボタン703が設けられている。バイヤー2は、テキストボックス711およびテキストボックス712に、オーダー情報を入力するか、もしくは書き換えを行い、オーダー情報の入力終了後、サブミットボタン702をクリックする。

[0288]

ステップS250において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、サブミットボタン702がクリックされたことを示す信号の入力を受け、ステップS249で入力されたオーダー情報を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0289]

ステップS251において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、受信したオーダー情報を基に、オーダープレイスリスト確認画面に対応するデータを生成して、ネットワーク12を介して、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22に送信する。

[0290]

ステップS252において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、受信したデータを表示部87に出力して、図63に示されるオーダープレイスリスト確認画面721を表示する。オーダープレイスリスト確認画面721には、ステップS249において、バイヤー2から入力されたオーダー情報を表示するオーダー情報表示部731、オーダー情報表示部731に記載された情報が正しい場合に選択されるサブミットボタン732、および、オーダー情報表示部731に記載された情報を修正したい場合に選択されるバックボタン733が設けられている。

[0291]

ステップS253において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、入力部86より入力される信号を基に、図63のオーダープレイリス ト確認画面721において、サブミットボタン732がクリックされたか否かを 判断する。ステップS253において、サブミットボタン732がクリックされていない、すなわち、バックボタン733がクリックされたと判断された場合、 処理は、ステップS249に戻り、それ以降の処理が繰り返される。

[0292]

ステップS253において、サブミットボタン732がクリックされたと判断された場合、ステップS254において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCPU81は、サブミットボタン732がクリックされたことを示す信号を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0293]

ステップS255において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、受信したオーダー情報を、オーダー管理サーバ47に出力する。オーダー管理サーバ47は、オーダーデータベース67にオーダー情報を登録させるための制御信号を生成し、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、オーダーデータベース67にオーダー情報を登録する。

[0294]

ステップS256において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、ステップS255において、オーダーデータベース67に登録されたオーダー情報を基に、セラーズルーム261およびバイヤーズルーム231、並びに、バイヤー2のオーダーリストおよびセラー1のオーダーファイルのデータを更新する。すなわち、ウェブサーバ41は、図64に示されるように、バイヤーズルーム231の対応するコンテンツのステータスを「ordered」に変更し、図65に示されるように、セラーズルーム261の対応するコンテンツのステータスを「ordered」に変更する。

[0295]

更に、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ41は、オーダーデータベース67に登録されたオーダー情報を基に、図66に示されるように、バイヤー2のオーダーリスト表示画面741に設けられているオーダーリスト751に表示されるデータに、対応するコンテンツのデータを追加し、セラー1に対して表示される各表示画面において、オーダーファイルオープンボタン275がク

リックされた場合に表示される、図67に示されるオーダーファイル表示画面761のオーダーファイル771に、対応するコンテンツのデータを追加する。

[0296]

バイヤー2は、オーダーリスト表示画面741のバックボタン752をクリックすることにより、1つ前の表示画面に戻ることができる。セラー1は、オーダーファイル表示画面761のバックボタン772をクリックすることにより、1つ前の表示画面に戻ることができる。

[0297]

ステップS257において、コンテンツ配給仲介システム11のウェブサーバ 41は、ステップS256でオーダーリスト751が更新されたオーダーリスト 表示画面741を、ネットワーク12を介して、バイヤー2のパーソナルコンピ ュータ22に送信する。

[0298]

ステップS258において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、受信したデータを表示部87に出力し、図66を用いて説明したオー ダーリスト表示画面741を表示させて、処理は、図30のステップS96に進 む。

[0299]

図61を用いて説明した処理により、バイヤー2は、簡単な操作で、セラー1に対するコンテンツのオーダーを行うことができ、オーダーに関する情報は、コンテンツ配給仲介システム11のオーダーデータベース67に登録されるので、 後述するエスクロー処理に利用することが可能となる。

[0300]

次に、図68万至図70のフローチャートを参照して、図30のステップS96において実行されるエスクロー処理について説明する。

[0301]

ステップS271において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、図23を用いて説明した表示ウィンドウ251に、オーダーされたコンテンツの代金の入金を要求するメッセージを記載させるための

制御信号を生成して、ウェブサーバ41に出力することにより、オーダーされた コンテンツの代金の入金を要求するメッセージをバイヤー2のパーソナルコンピュータ22に表示させるか、あるいは、オーダーされたコンテンツの代金の入金 を要求するメッセージを電子メールとして送信させるための制御信号を生成して、コントローラ35に出力し、メールサーバ34を介して、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22に電子メールを送信させる。

[0302]

更に、エスクローシステム管理サーバ49は、エスクローシステムデータベース69に代金入力要求の送信を登録させるための制御信号を生成し、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、エスクローシステムデータベース69に、代金入力要求の送信を、その日時とともに登録する。

[0303]

以下、エスクロー処理における、コンテンツ配給仲介システム11と、パーソナルコンピュータ11、パーソナルコンピュータ12、およびパーソナルコンピュータ14乃至17とのメッセージの送受信は、例えば、電子メールや、図23を用いて説明した表示ウィンドウ251、もしくは、図25を用いて説明した表示ウィンドウ281を利用して行われる。また、パーソナルコンピュータ11、パーソナルコンピュータ12、およびパーソナルコンピュータ14乃至17間のメッセージの送受信は、例えば、電子メールを用いて行われる。

[0304]

ステップS272において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U 8 1 は、コンテンツ配給仲介システム 1 1 から、代金の入金を要求するメッセージの入力を受け、ネットワーク 1 2 を介して、バイヤー2が提携している金融機関 1 6 のパーソナルコンピュータ 2 6 に、エスクロー業者 1 5 への送金依頼を送信する。ここでは、バイヤー2のパーソナルコンピュータ 2 2 が、ネットワーク 1 2 を介して、バイヤー2が提携している金融機関 1 6 のパーソナルコンピュータ 2 6 に代金の送金依頼を送信するものとして説明しているが、例えば、バイヤー2のパーソナルコンピュータ 2 2 が受信した、代金の入金を要求するメッセ

ージを確認したオペレータが、オンライン以外の方法で、金融機関16に対して 、入金を依頼するようにしても良い。

[0305]

ステップS273において、バイヤー2が提携している金融機関16のパーソナルコンピュータ26のCPU81は、バイヤー2のパーソナルコンピュータ2 2から、ネットワーク12を介して、送金依頼を受信し、バイヤー2の口座から、エスクロー業者15の口座に、代金を振り込む処理を実行する。

[0306]

ステップS274において、エスクロー業者15のパーソナルコンピュータ25のCPU81は、バイヤー2が提携している金融機関16からのコンテンツの代金の振込みを確認し、代金が振り込まれたことを通知するメッセージを、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0307]

ステップS275において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、コンテンツの代金がエスクロー業者15に振り込まれたことの通知を受け、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22およびセラー1のパーソナルコンピュータ21に、ネットワーク12を介して、エスクロー業者15に代金が入金されたことを通知するメッセージを送信するとともに、エスクロー業者15への代金の入金を、エスクローシステムデータベース69に登録させるための制御信号を生成し、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、エスクローシステムデータベース69に、エスクロー業者15への代金入金を、その日時とともに登録する。

[0308]

ステップS276において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、 入金通知を受信する。

[0309]

ステップS277において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、入 金通知を受信し、ネットワーク12を介して、物流業者14のパーソナルコンピュータ24に商品(すなわち、対応するコンテンツが記録された、テープやディスクなどの記録媒体)の配送依頼を送信する。

[0310]

ステップS278において、物流業者14のパーソナルコンピュータ24のC PU81は、セラー1のパーソナルコンピュータ21から、商品配送依頼を受信 し、配送毎にユニークな番号である配送IDを、ネットワーク12を介して、セ ラー1のパーソナルコンピュータ21に通知する。

[0311]

ステップS279において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、物流業者14から、配送IDの通知を受信し、ネットワーク12を介し て、コンテンツ配給仲介システム11に、配送IDを通知する。

[0312]

ステップS280において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、セラー1のパーソナルコンピュータ21から、配送IDの通知を受信し、配送開始通知を、ネットワーク12を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21、およびバイヤー2のパーソナルコンピュータ22に送信するとともに、配送開始をエスクローシステムデータベース69に登録させるための制御信号を生成し、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、エスクローシステムデータベース69に、配信開始および配送IDを、その日時とともに登録する。

[0313]

ステップS281において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、 配送開始通知を受信する。

[0314]

ステップS282において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、配 送開始通知を受信する。

[0315]

ステップS283において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に、配 送状態確認要求を送信する。

[0316]

ステップS284において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、配送状態確認要求を受信し、物流業者14のパーソナルコンピュータ24に、ネットワーク12を介して、配送状態確認要求を送信する。

[0317]

ステップS285において、物流業者14のパーソナルコンピュータ24のCPU81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、配送状態確認要求を受信し、表示部87に表示する。物流業者14のパーソナルコンピュータ24のCPU81は、例えば、物流業者14のオペレータが、入力部86を用いて入力する配送状態に関する情報に従って、コンテンツ配給仲介システム11に、ネットワーク12を介して、配送状態を通知する。

[0318]

ステップS286において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、配送状態の通知を受信し、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22に通知するとともに、エスクローシステムデータベース69に、配送状態を、その日時とともに登録させるための制御信号を生成し、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、エスクローシステムデータベース69に、配送状態を、その日時とともに登録する。

[0319]

ステップS287において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、コンテンツ配給仲介システム11から、ネットワーク12を介して、 配送状態の通知を受信する。

[0320]

ステップS288において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に、配送 状態確認要求を送信する。

[0321]

ステップS289において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、配送状態確認要求を受信し、物流業者14のパーソナルコンピュータ24に、ネットワーク12を介して、配送状態確認要求を送信する。

[0322]

ステップS290において、物流業者14のパーソナルコンピュータ24のCPU81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、配送状態確認要求を受信し、表示部87に表示する。物流業者14のパーソナルコンピュータ24のCPU81は、例えば、物流業者14のオペレータが、入力部86を用いて入力する配送状態に関する情報に従って、コンテンツ配給仲介システム11に、ネットワーク12を介して、配送状態を通知する。

[0323]

ステップS291において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、配送状態の通知を受信し、セラー1のパーソナルコンピュータ21に通知するとともに、エスクローシステムデータベース69に、配送状態を、その日時とともに登録させるための制御信号を生成し、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、エスクローシステムデータベース69に、配送状態を、その日時とともに登録する。

[0324]

ステップS292において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、コンテンツ配給仲介システム11から、ネットワーク12を介して、配 送状態の通知を受信する。

[0325]

バイヤー2のオペレータは、物流業者14によって配送された商品(すなわち

、対応するコンテンツが記録された記録媒体)を確認し、商品の確認が終了したことを、入力部86を用いて、パーソナルコンピュータ22に入力する。ステップS293において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCPU81は、商品確認完了通知を、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信する。

[0326]

ステップS294において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、商品確認完了通知の入力を受け、商品確認完了を、ネットワーク12を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21に通知するとともに、商品確認完了をエスクローシステムデータベース69に登録させるための制御信号を生成し、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、エスクローシステムデータベース69に、商品確認完了を、その日時とともに登録する。

[0327]

ステップS295において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、商 品確認完了通知を受信する。

[0328]

ステップS296において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、コンテンツの代金の振込み要求を、エスクロー業者15のパーソナルコンピュータ25に送信するとともに、エスクローシステムデータベース69に、代金振込み要求の送信を登録させるための制御信号を生成し、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、エスクローシステムデータベース69に、代金振込み要求の送信を、その日時とともに登録する。

[0329]

ステップS297において、エスクロー業者15のパーソナルコンピュータ2 5のCPU81は、コンテンツ配給仲介システム11から、ネットワーク12を 介して、コンテンツの代金の振込み要求を受信し、セラー1が提携している金融 機関17のセラー1の口座に、コンテンツの代金を振り込む。

[0330]

ステップS298において、セラー1が提携している金融機関17のパーソナルコンピュータ27のCPU81は、エスクロー業者15からの、コンテンツの代金の振込みを確認する。ここで、金融機関17のパーソナルコンピュータ27のCPU81は、代金が振込まれたことを、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に送信するようにしてもよい。

[0331]

ステップS299において、エスクロー業者15のパーソナルコンピュータ2 5のCPU81は、コンテンツ配給仲介システム11に、ネットワーク12を介 して、代金の振り込み完了通知を送信する。

[0332]

ステップS300において、コンテンツ配給仲介システム11のエスクローシステム管理サーバ49は、エスクロー業者15のパーソナルコンピュータ25から、ネットワーク12を介して、振り込み完了通知を受信し、振込み完了通知を、ネットワーク12を介して、セラー1のパーソナルコンピュータ21、およびバイヤー2のパーソナルコンピュータ22に送信するとともに、振り込み完了をエスクローシステムデータベース69に登録させるための制御信号を生成し、ファイヤウォール37を介して、データベースサーバ61に出力する。データベースサーバ61は、エスクローシステムデータベース69に、振込み完了を、その日時とともに登録する。

[0333]

ステップS301において、バイヤー2のパーソナルコンピュータ22のCP U81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、 振り込み完了通知を受信する。

[0334]

ステップS302において、セラー1のパーソナルコンピュータ21のCPU 81は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11から、振 り込み完了通知を受信して、処理が終了される。

[0335]

図68乃至図70を用いて説明した処理により、コンテンツ配給仲介システム 11は、セラー1とバイヤー2との間で行われるエスクロー処理を管理し、例えば、代金を支払ったが、商品が届かない、もしくは、商品を届けたが、代金が支払われないといったトラブルを防ぐことができる。更に、エスクロー処理の履歴 は、エスクローシステムデータベース69に全て登録されるので、商品の配送や代金の支払いの途中で何らかのトラブルが発生した場合においても、すぐに対応することが可能となる。

[0336]

なお、本実施の形態においては、コンテンツ配給仲介システム11を管理する 企業と、エスクロー業者15および物流業者24を、それぞれ異なる企業として 説明したが、エスクロー業者15もしくは物流業者24のいずれか一方、もしく は両方の機能の一部、もしくは全てを、コンテンツ配給仲介システム11を管理 する企業において管理するようにしても良い。

[0337]

その場合、例えば、図3を用いて説明したコンテンツ配給仲介システム11のコントローラ35に、図2を用いて説明した物流業者14のパーソナルコンピュータ24や、エスクロー業者15のパーソナルコンピュータ25が実行する処理の一部(例えば、パーソナルコンピュータ25が実行する、金融機関16から入金されたコンテンツの代金を一時保管する処理のみ)、もしくは全部を行わせるようにしても良いし、コンテンツ配給仲介システム11に、物流業者14のパーソナルコンピュータ25が実行する処理の一部、もしくは全部を行うパーソナルコンピュータ25に備えさせるようにしても良い。

[0338]

なお、本実施の形態においては、セラー1およびバイヤー2との、コンテンツの放映権、使用許可権、あるいは著作権の少なくとも一部、また、場合によっては、コンテンツデータそのものを含むコンテンツの全ての権利についての売買契約の締結を仲介するシステムについて説明したが、本発明は、セラー1から、コ

ンテンツの放映権、使用許可権、あるいは著作権の少なくとも一部、また、場合によっては、コンテンツデータそのものを含むコンテンツの全ての権利についての販売を受託され、バイヤー2に対してコンテンツを販売するシステムや、セラー1から、コンテンツの放映権、使用許可権、あるいは著作権の少なくとも一部、また、場合によっては、コンテンツデータそのものを含むコンテンツの全ての権利を買い取り、バイヤー2に対してコンテンツを販売するシステムにも、適用することが可能である。

[0339]

上述した一連の処理は、ソフトウェアにより実行することもできる。そのソフトウェアは、そのソフトウェアを構成するプログラムが、専用のハードウェアに組み込まれているコンピュータ、または、各種のプログラムをインストールすることで、各種の機能を実行することが可能な、例えば汎用のパーソナルコンピュータなどに、記録媒体からインストールされる。

[0340]

この記録媒体は、図3に示されるように、コンピュータとは別に、ユーザにプログラムを提供するために配布される、プログラムが記録されている磁気ディスク71 (フロッピーディスクを含む)、光ディスク72 (CD-ROM82 (Compact Disk-Read Only Memory), DVD (Digital Versatile Disk)を含む)、光磁気ディスク73 (MD(Mini-Disk)を含む)、もしくは半導体メモリ74などよりなるパッケージメディアなどにより構成される。

[0341]

また、本明細書において、記録媒体に記録されるプログラムを記述するステップは、記載された順序に沿って時系列的に行われる処理はもちろん、必ずしも時系列的に処理されなくとも、並列的あるいは個別に実行される処理をも含むものである。

[0342]

なお、本明細書において、システムとは、複数の装置により構成される装置全 体を表すものである。

[0343]

【発明の効果】

本発明の情報処理装置、情報処理方法、および記録媒体に記録されているプログラムによれば、ネットワークを介して、番組コンテンツの売り手が保有する第1の情報処理装置から、番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受け、入力された第1の情報を記録し、記録された第1の情報を、ネットワークを介して、番組コンテンツの買い手が保有する第2の情報処理装置に出力し、ネットワークを介して、第2の情報処理装置から、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報の入力を受け、入力された第2の情報を基に、番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手との、所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結を支援するようにしたので、番組コンテンツの売り手と買い手は、迅速に、かつ簡単な操作で、番組コンテンツに関する権利の売買契約を締結することができる。

[0344]

本発明の情報処理システムによれば、第1の情報処理装置が、番組コンテンツに関する第1の情報を、ネットワークを介して、前記第3の情報処理装置に出力し、第2の情報処理装置が、第3の情報処理装置から、ネットワークを介して、番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受け、入力された第1の情報に基づいて、所定の番組コンテンツに関する権利の購入に関する第2の情報を生成し、生成された第2の情報を、ネットワークを介して、第3の情報処理装置に出力し、第3の情報処理装置が、ネットワークを介して、第1の情報処理装置から、番組コンテンツに関する第1の情報の入力を受け、入力された第1の情報を記録し、記録された第1の情報を、ネットワークを介して、第2の情報処理装置に出力し、ネットワークを介して、第2の情報処理装置に出力し、ネットワークを介して、第2の情報の入力を受け、入力された第2の情報を基に、番組コンテンツの売り手と番組コンテンツの買い手との、所定の番組コンテンツに関する権利の売買契約の締結を支援するようにしたので、番組コンテンツの売り手と買い手は、迅速に、かつ簡単な操作で、番組コンテンツに関する権利の売買契約を締結することができる。

[0345]

本発明のコンテンツ販売システムおよびコンテンツ販売方法によれば、売り手

側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの権利に関する権利情報を受け取り、コンテンツ情報によって示されるコンテンツを、権利情報によって示される権利を付随させて買い手側に販売するようにしたので、番組コンテンツの売り手と買い手は、迅速に、かつ簡単な操作で、番組コンテンツに関する権利を売買することができる。

[0346]

本発明の第1の取引支援システムおよび取引支援方法によれば、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの権利に関する権利情報を受け取り、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される権利を付随させて、コンテンツと権利とを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間に発生するコンテンツの取引を支援するようにしたので、番組コンテンツの売り手と買い手は、迅速に、かつ簡単な操作で、番組コンテンツに関する権利の売買に関する取引を行うことができる。

[0347]

本発明の第2の取引支援システムおよび取引支援方法によれば、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの放映権を示す権利情報を受け取り、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される放映権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引を支援するようにしたので、番組コンテンツの売り手と買い手は、迅速に、かつ簡単な操作で、番組コンテンツおよびその放映権の売買に関する取引を行うことができる。

[0348]

本発明の第3の取引支援システムおよび取引支援方法によれば、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの使用権を示す権利情報を受け取り、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される使用権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引を支援するようにしたので、番組コンテンツの売り手と買い手は、迅速に、かつ簡単な操作で、番組コンテンツおよびその使用権の売買に関する取引を行うことができる。

[0349]

本発明の第4の取引支援システムおよび取引支援方法によれば、売り手側から、販売を希望するコンテンツに関するコンテンツ情報、および、コンテンツの著作権を示す権利情報を受け取り、コンテンツ情報によって示されるコンテンツに権利情報によって示される著作権を付随させて、コンテンツを売り手側に販売するために、売り手側と買い手側との間の取引を支援するようにしたので、番組コンテンツの売り手と買い手は、迅速に、かつ簡単な操作で、番組コンテンツおよびその著作権の売買に関する取引を行うことができる。

[0350]

本発明のサービス提供システムおよびサービス提供方法によれば、売り手側から、売り手側が有するコンテンツのうちの、販売を希望する所定のコンテンツに関するコンテンツ情報、および、所定のコンテンツの使用又は利用に関する権利を示す権利情報を受け取り、コンテンツ情報によって示される所定のコンテンツに、権利情報によって示される権利が付随した状態で、コンテンツを売り手側に販売するためのサービスを提供するようにしたので、番組コンテンツの売り手と買い手は、迅速に、かつ簡単な操作で、番組コンテンツに関する権利を売買することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

従来の番組コンテンツの売買方法について説明するための図である。

【図2】

本発明を適応したコンテンツ配給仲介システムのシステム構成例について説明 するための図である。

【図3】

図2のコンテンツ配給仲介システムの構成を示すブロック図である。

【図4】

サイトマップについて説明するための図である。

【図5】

サイトマップについて説明するための図である。

【図6】

サイトマップについて説明するための図である。

【図7】

パーソナルコンピュータの構成を示すブロック図である。

【図8】

トップページ表示画面について説明するための図である。

【図9】

アバウトアス表示画面について説明するための図である。

【図10】

ニュース表示画面について説明するための図である。

【図11】

ルール表示画面について説明するための図である。

【図12】

サイトツアー表示画面について説明するための図である。

【図13】

ヘルプ表示画面について説明するための図である。

【図14】

企業が登録する処理について説明するためのフローチャートである。

【図15】

登録画面について説明するための図である。

【図16】

管理者登録画面について説明するための図である。

【図17】

管理者情報確認画面について説明するための図である。

【図18】

ユーザが登録する処理について説明するためのフローチャートである。

【図19】

登録画面について説明するための図である。

【図20】

ユーザ情報確認画面について説明するための図である。

【図21】

登録終了確認画面について説明するための図である。

【図22】

バイヤーズルームについて説明するための図である。

【図23】

バイヤーズルームと表示ウィンドウについて説明するための図である。

【図24】

セラーズルームについて説明するための図である。

【図25】

セラーズルームと表示ウィンドウについて説明するための図である。

【図26】

コンテンツの登録処理について説明するためのフローチャートである。

【図27】

タイトルデータエントリー画面について説明するための図である。

【図28】

タイトルデータ確認画面について説明するための図である。

【図29】

カタログリスト表示画面について説明するための図である。

【図30】

本サービスがセラーおよびバイヤーに提供する処理について説明するためのフローチャートである。

【図31】

バイヤーのコンテンツサーチ処理について説明するためのフローチャートである。

【図32】

バイヤーのコンテンツサーチ処理について説明するためのフローチャートである。

【図33】

バイヤーのコンテンツサーチ処理について説明するためのフローチャートである。

【図34】

バイヤーのコンテンツサーチ処理について説明するためのフローチャートである。

【図35】

バイヤーのコンテンツサーチ処理について説明するためのフローチャートである。

【図36】

サーチ条件入力画面について説明するための図である。

【図37】

マッチングリスト表示画面について説明するための図である。

【図38】

ディールメモ表示画面について説明するための図である。

【図39】

企業情報表示画面について説明するための図である。

【図40】

ビデオクリップ表示画面について説明するための図である。

【図41】

テクニカルデータ表示画面について説明するための図である。

【図42】

Inquiry入力画面について説明するための図である。

【図43】

Inquiry入力画面について説明するための図である。

【図44】

更新されたバイヤーズルームについて説明するための図である。

【図45】

更新されたセラーズルームについて説明するための図である。

【図46】

ネゴシエーション処理について説明するためのフローチャートである。 【図47】

ネゴシエーション処理について説明するためのフローチャートである。 【図48】

セラーのネゴシエーション画面について説明するための図である。 【図49】

セラーのネゴシエーション画面について説明するための図である。 【図50】

バイヤーのネゴシエーション画面について説明するための図である。 【図 5 1】

バイヤーのネゴシエーション画面について説明するための図である。 【図 5 2】

セラーのネゴシエーション画面について説明するための図である。 【図53】

クォーテーション作成処理について説明するためのフローチャートである。 【図 5 4】

クォーテーション作成画面について説明するための図である。

【図55】

クォーテーションデータ確認画面について説明するための図である。 【図 5 6】

変更後のセラーズルームについて説明するための図である。

【図57】

変更後のバイヤーズルームについて説明するための図である。

【図58】

クォーテーションリスト表示画面について説明するための図である。 【図59】

クォーテーション個別情報表示画面について説明するための図である。 【図60】

クォーテーションリスト表示画面について説明するための図である。

【図61】

オーダー処理について説明するためのフローチャートである。

【図62】

オーダープレイスリスト入力画面を説明するためのフローチャートである。 【図63】

オーダープレイスリスト確認画面を説明するためのフローチャートである。 【図64】

変更後のバイヤーズルームを説明するためのフローチャートである。 【図 6 5】

変更後のセラーズルームを説明するためのフローチャートである。 【図 6 6】

オーダーリスト表示画面を説明するためのフローチャートである。 【図67】

オーダーファイル表示画面を説明するためのフローチャートである。 【図68】

エスクロー処理について説明するためのフローチャートである。 【図69】

エスクロー処理について説明するためのフローチャートである。 【図70】

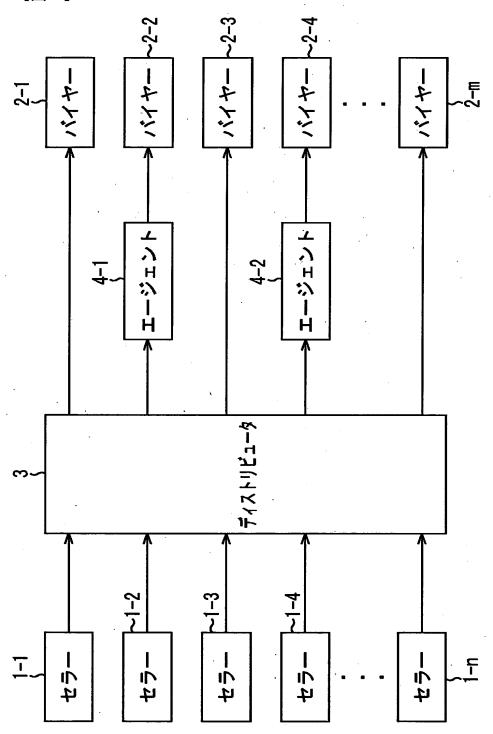
エスクロー処理について説明するためのフローチャートである。 【符号の説明】

1 セラー, 2 バイヤー, 11 コンテンツ配給仲介システム, 12 ネットワーク, 13 ユーザ, 14 物流業者, 15 エスクロー業者, 16, 17 金融機関, 21乃至27 パーソナルコンピュータ, 32 サーバ部, 33 データベース部, 34 メールサーバ, 35 コントローラ, 41 ウェブサーバ, 61 データベースサーバ, 101 トップページ表示画面, 131 アバウトアス表示画面, 132 ニュース表示画面, 133 ルール表示画面, 134 サイトツアー表示画面, 135 ヘルプ表示画面, 141 登録画面, 161 管理者登録画面, 181 管

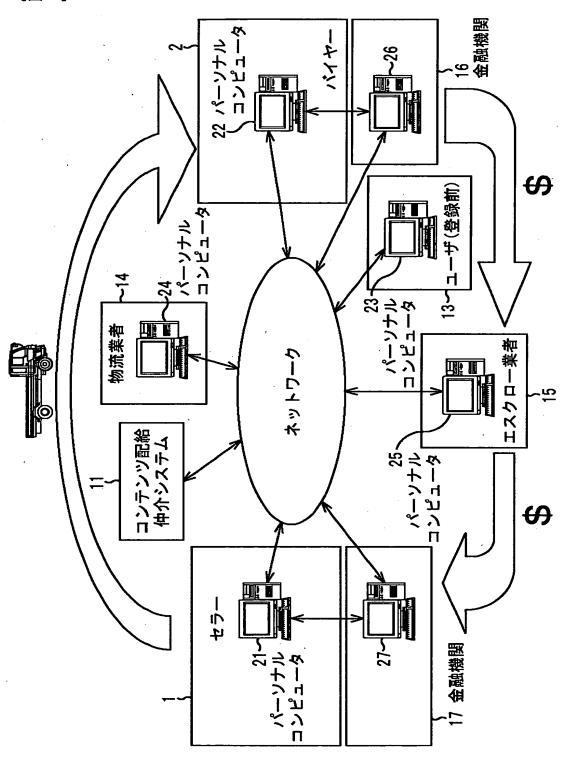
理者情報確認画面, 201 ユーザ情報確認画面, 221 登録終了確認画面, 231 バイヤーズルーム, 161 セラーズルーム, 291 タイトルデータエントリー画面, 311 タイトルデータ確認画面, 331 カタログリスト表示画面, 351 サーチ条件入力画面, 371 マッチングリスト表示画面, 391 ディールメモ表示画面, 421 企業情報表示画面, 441 ピデオクリップ表示画面, 461 テクニカルデータ表示画面, 491 Inquiry入力画面, 521,551 ネゴシエーション画面, 581 クォーテーション作成画面, 611 クォーテーションデータ確認画面, 631 クォーテーションリスト表示画面, 651 クォーテーション 個別情報表示画面, 671クォーテーションリスト表示画面, 691 オーダープレイスリスト入力画面, 721 オーダープレイスリスト確認画面, 741 オーダーリスト表示画面, 761 オーダーファイル表示画面

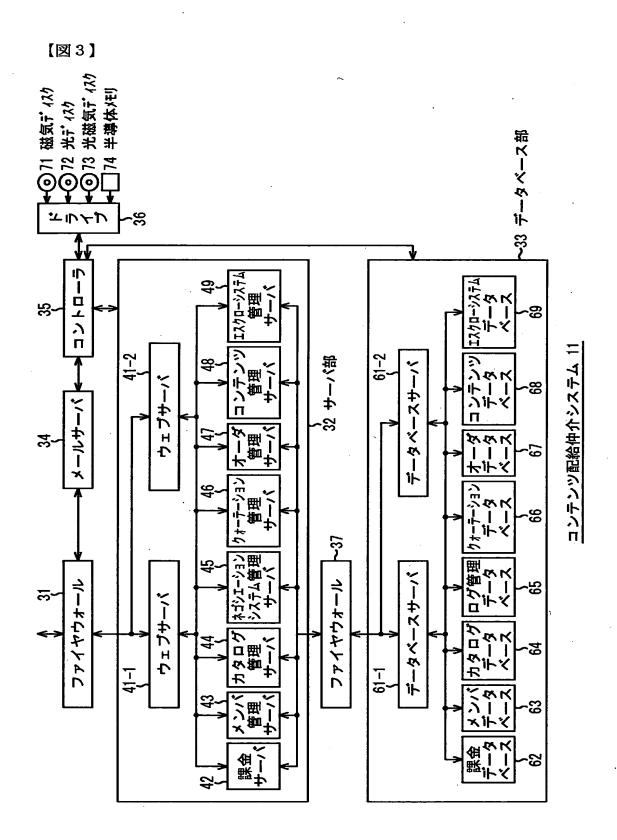
【書類名】図面

【図1】

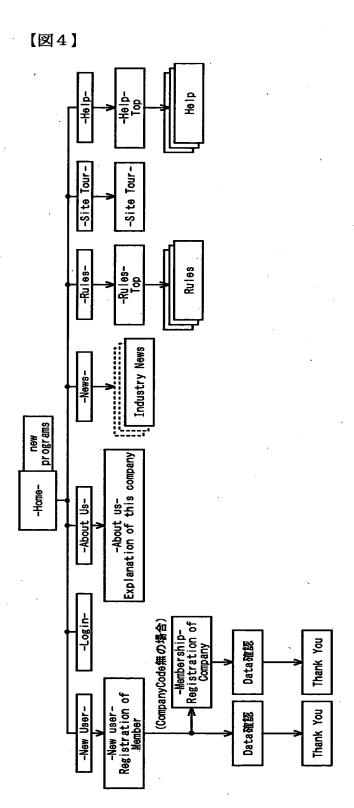


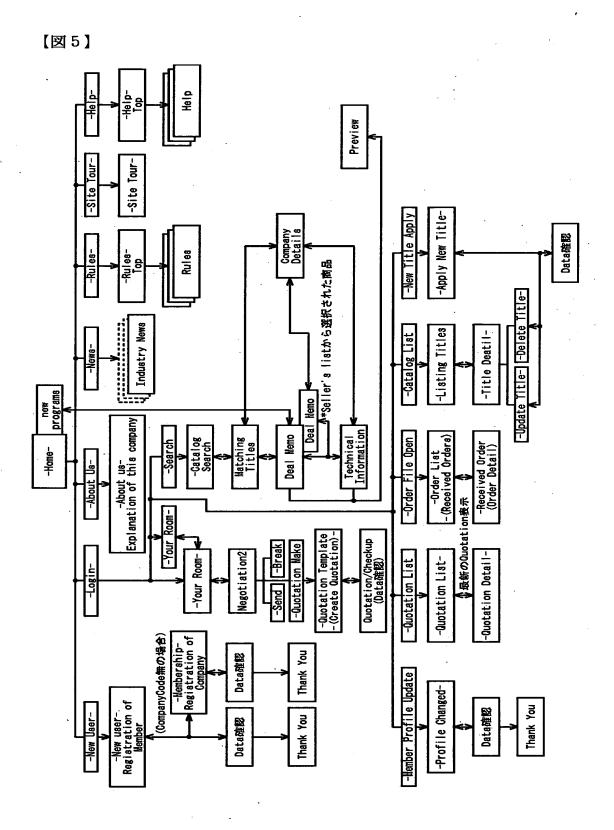
【図2】

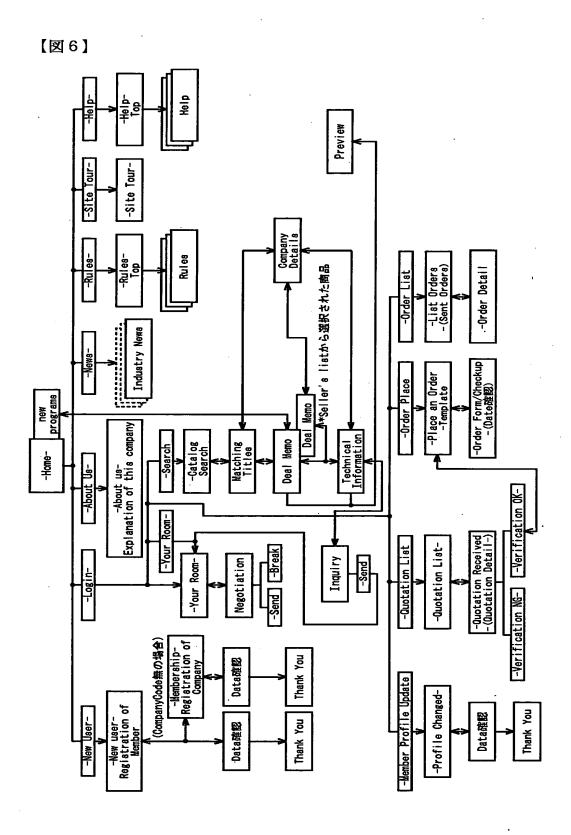


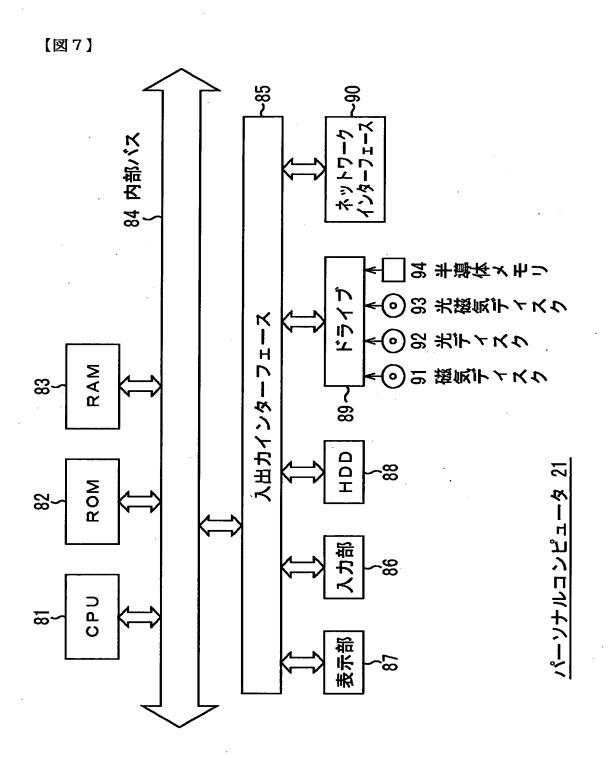


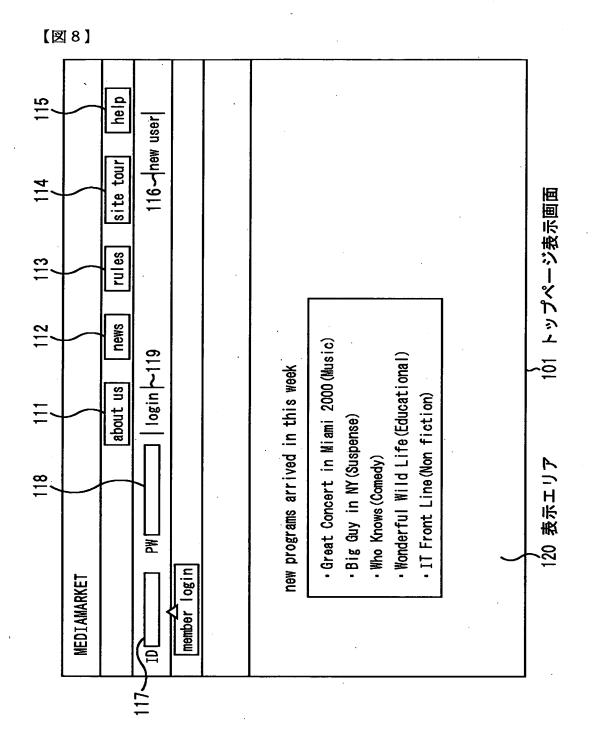
出証特2001-3094891

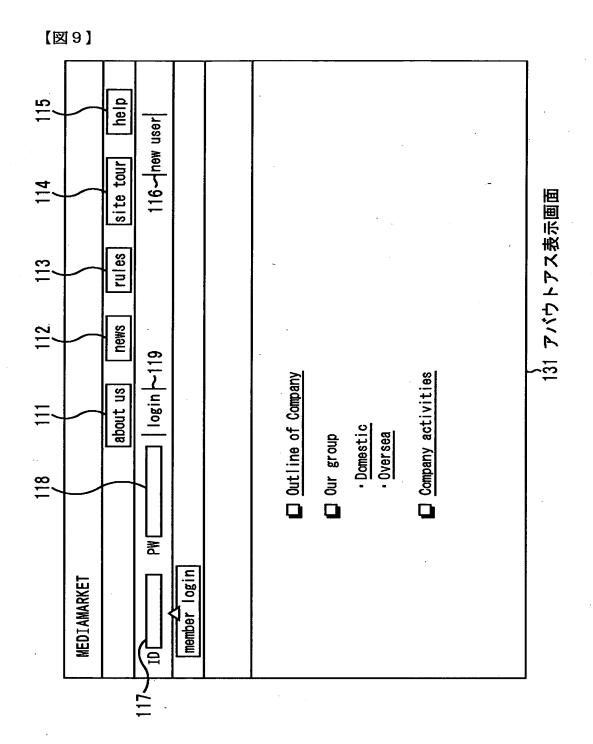


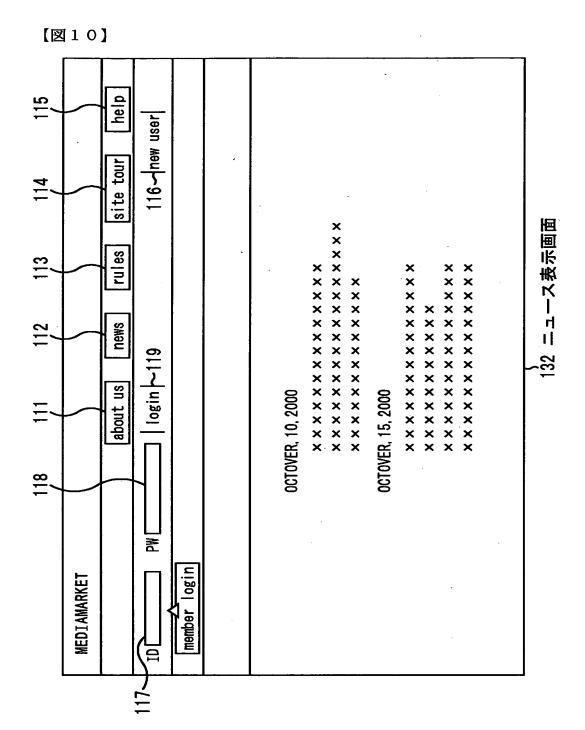


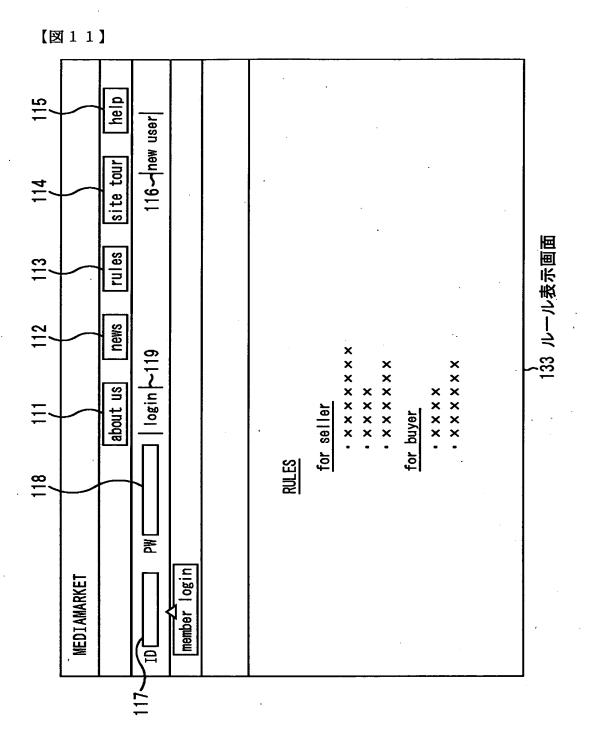


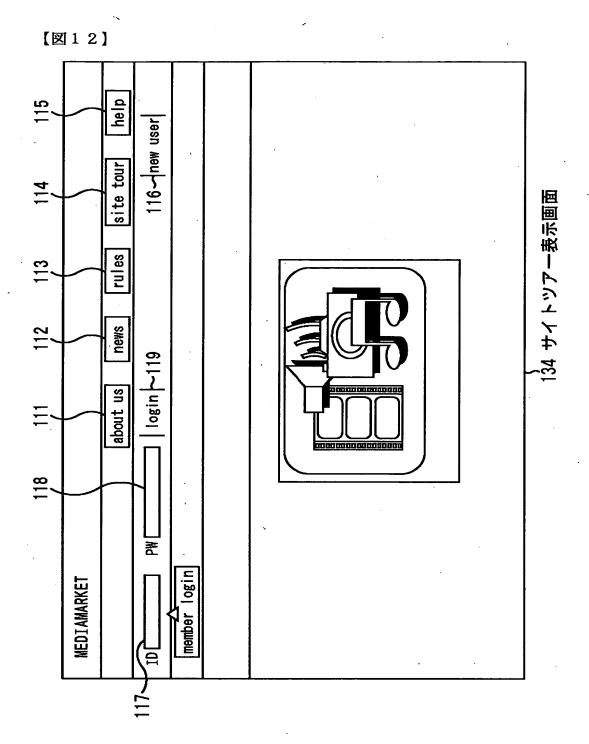


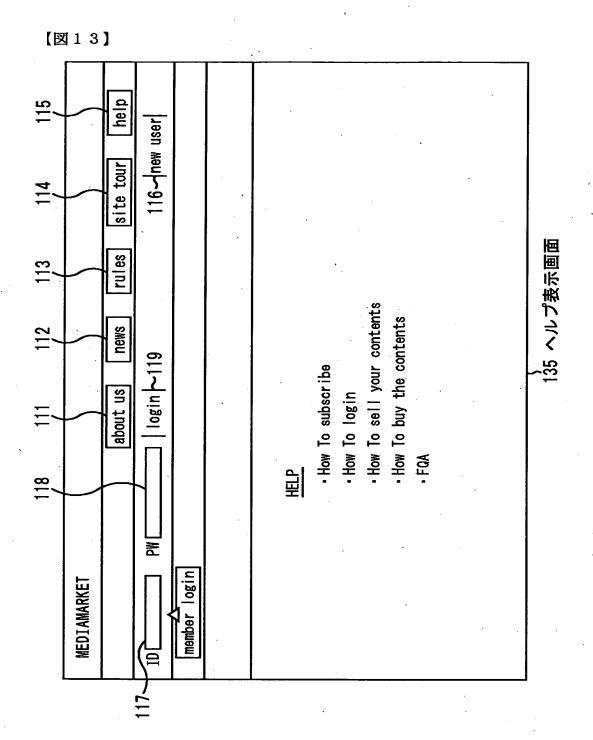




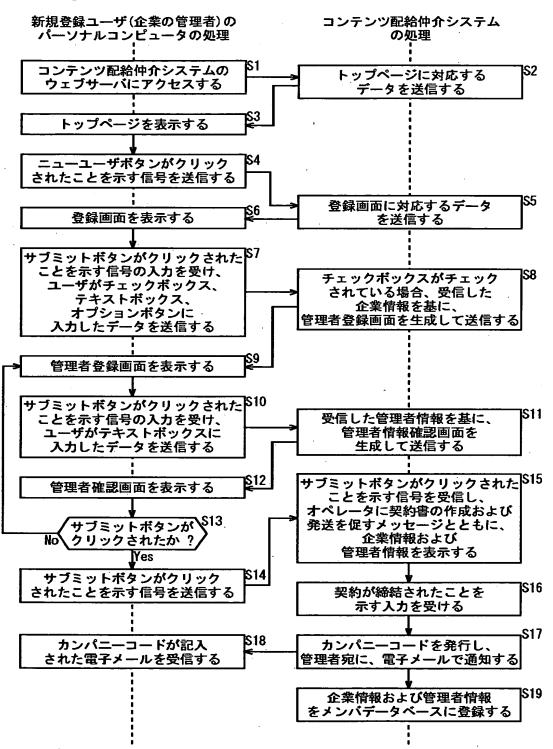


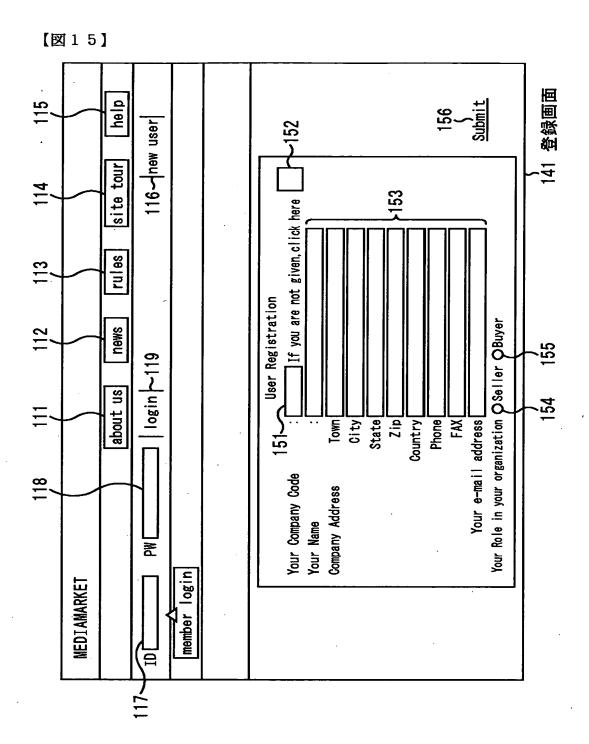


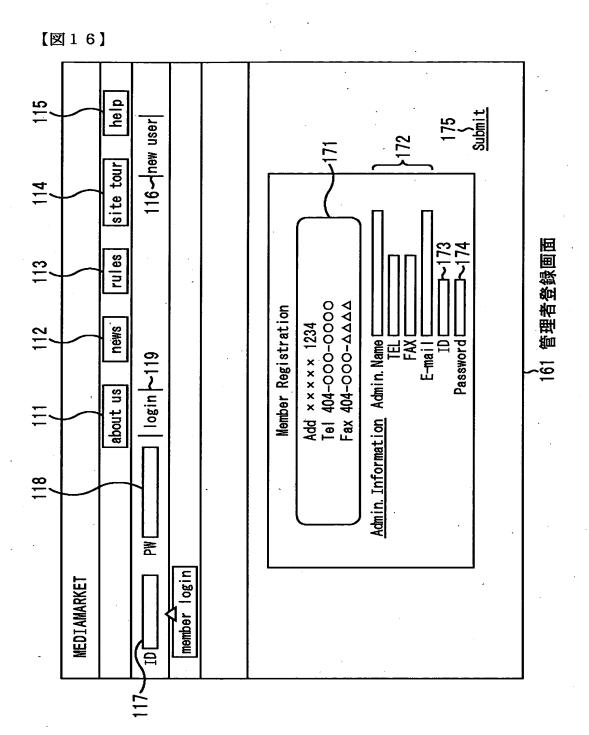


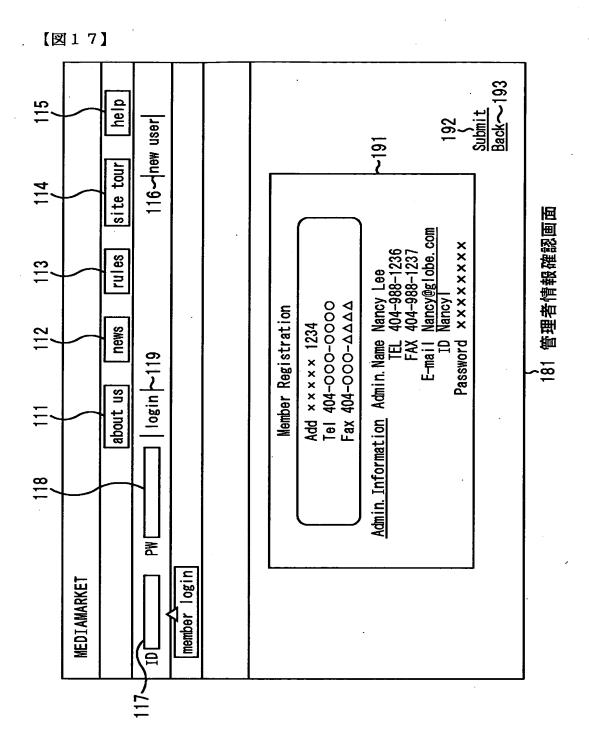


【図14】

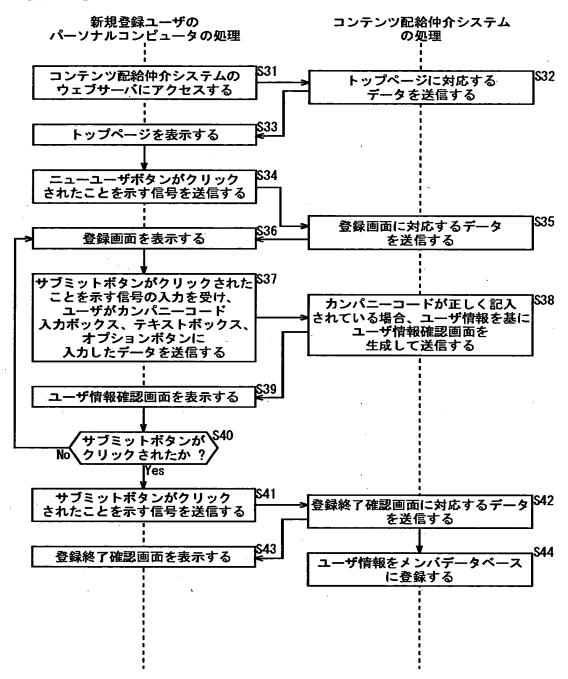


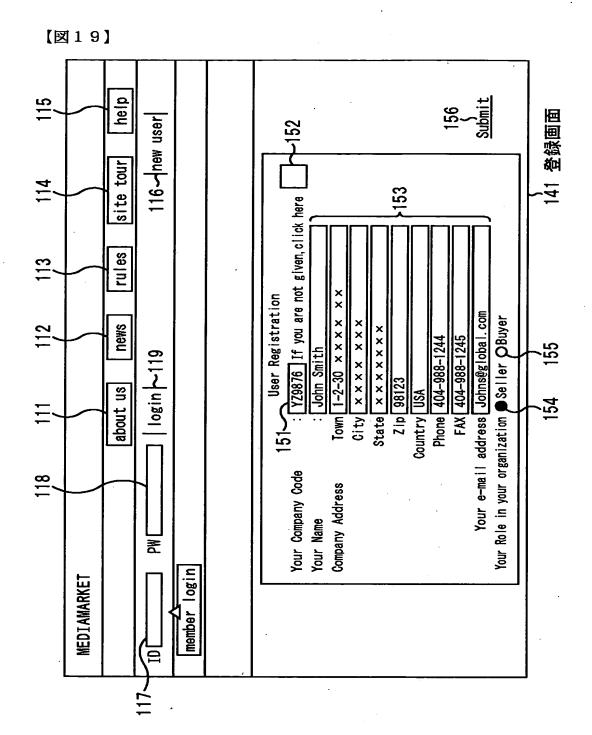


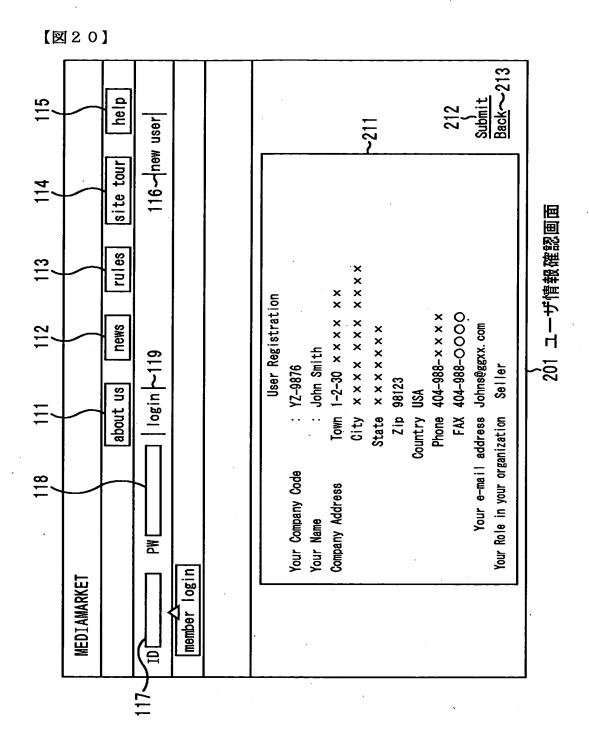


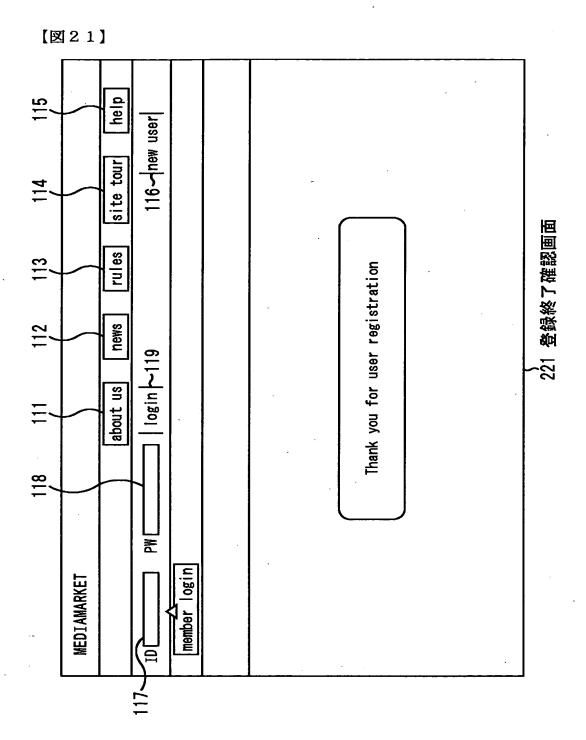


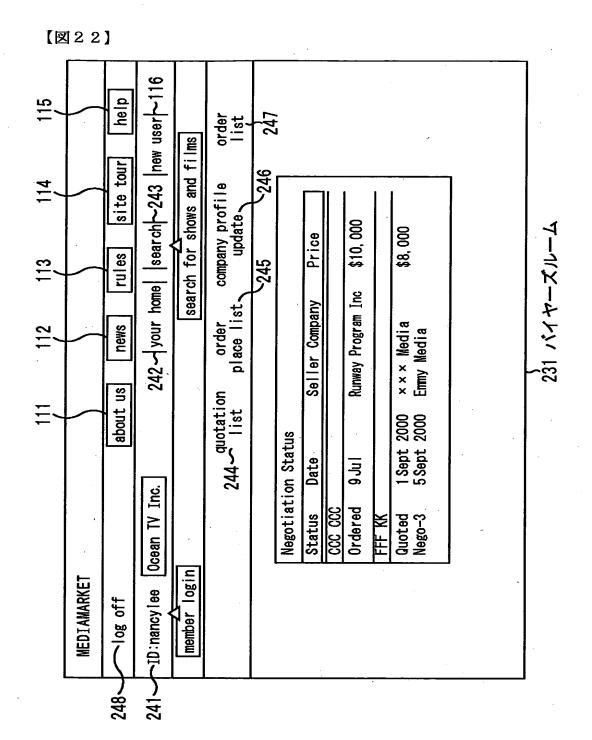
【図18】



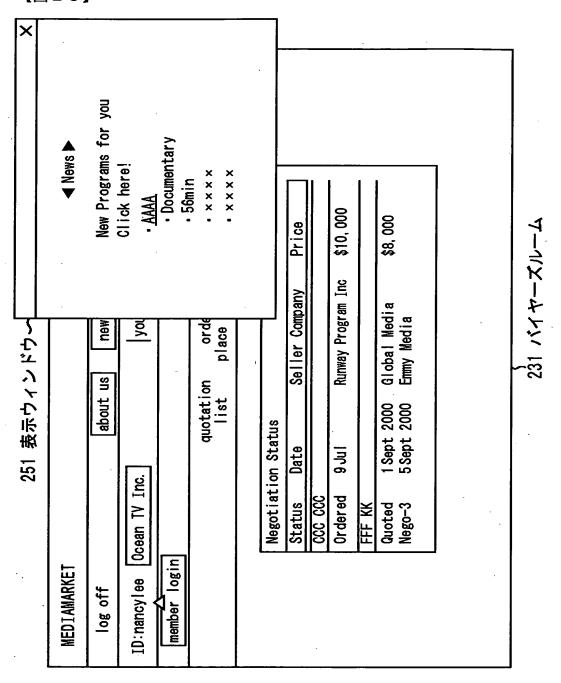


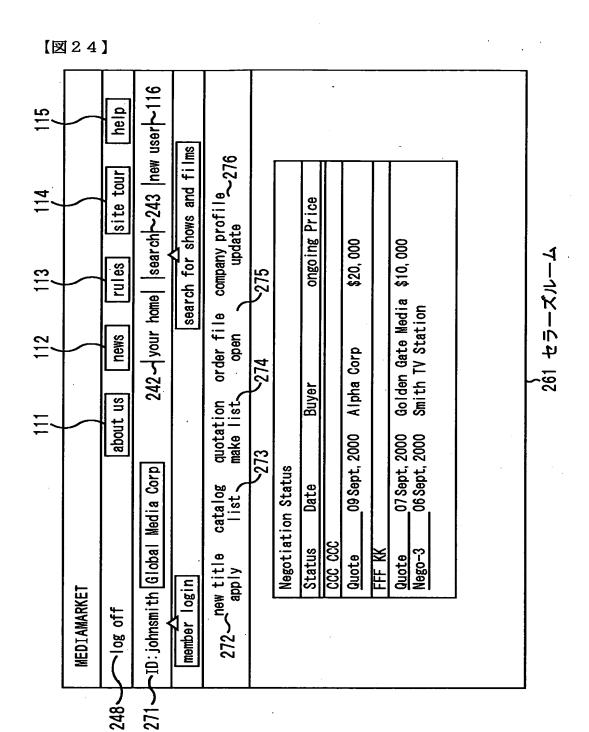




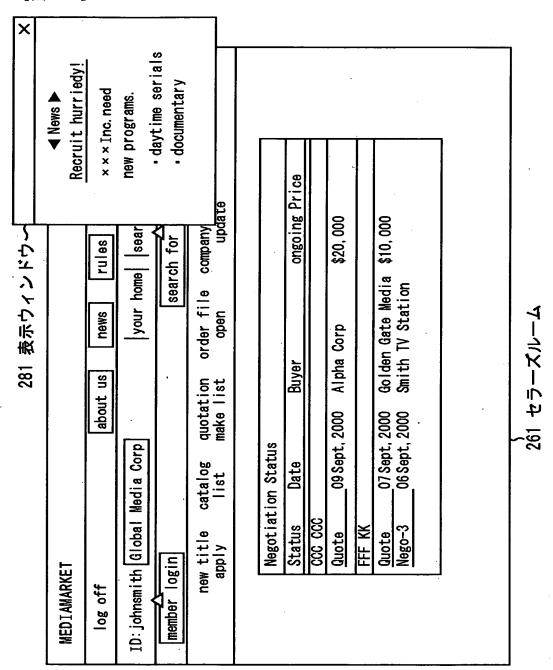


【図23】

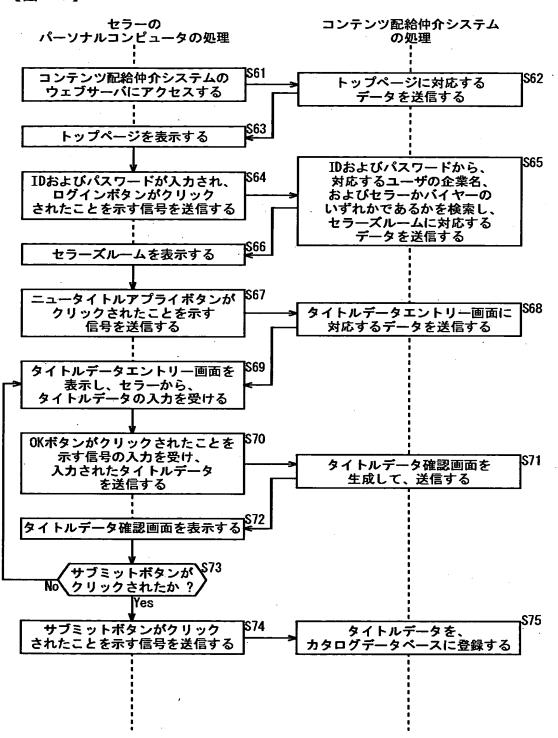


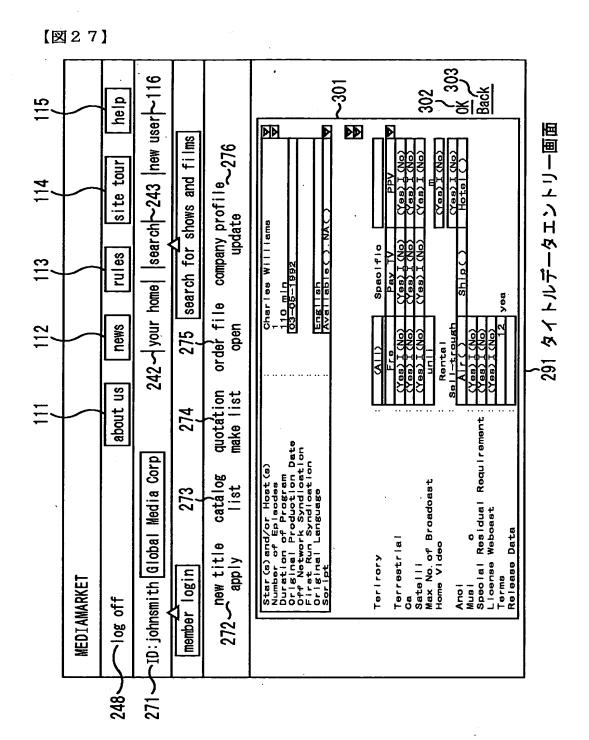


【図25】

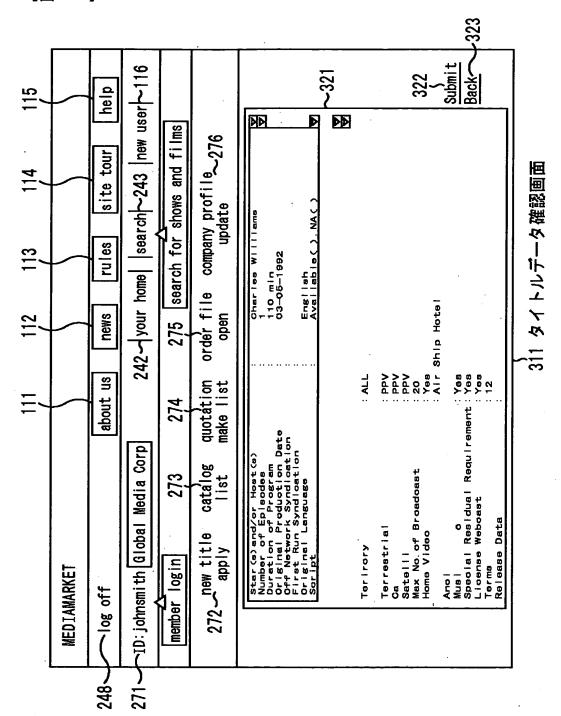


【図26】

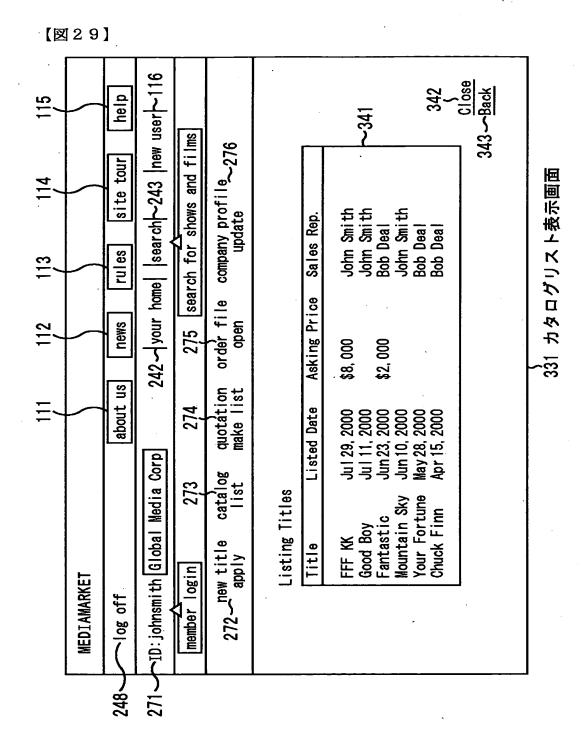




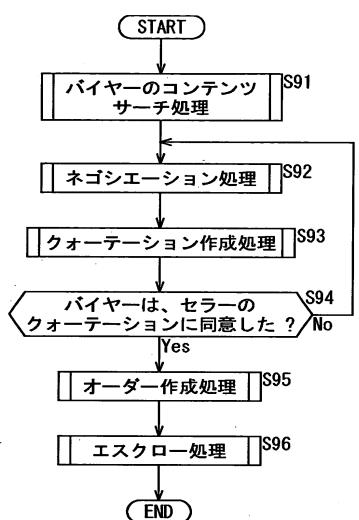
【図28】



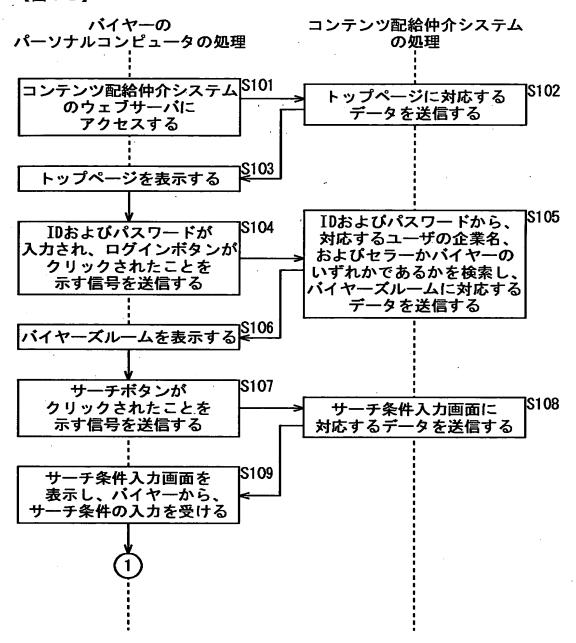
出証特2001-3094891



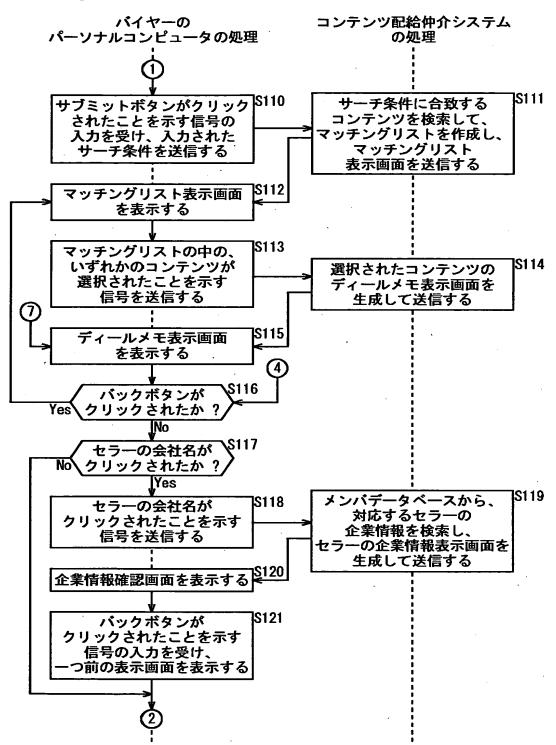
【図30】



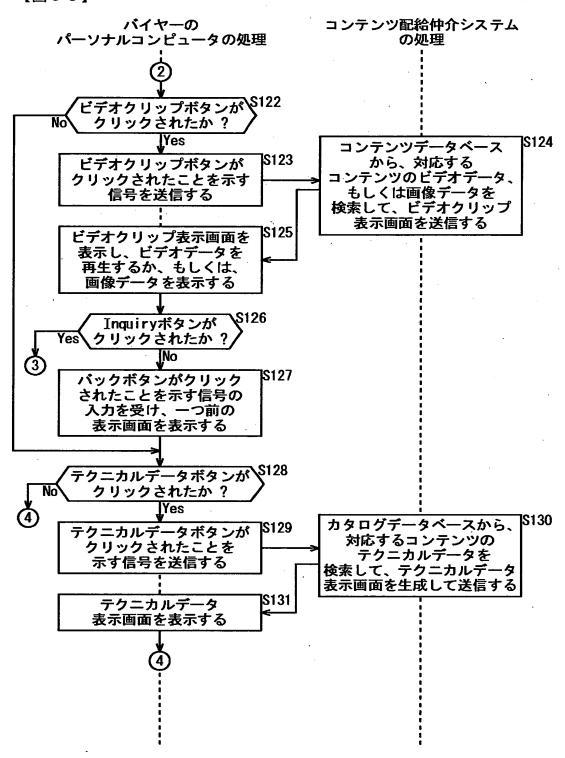
【図31】



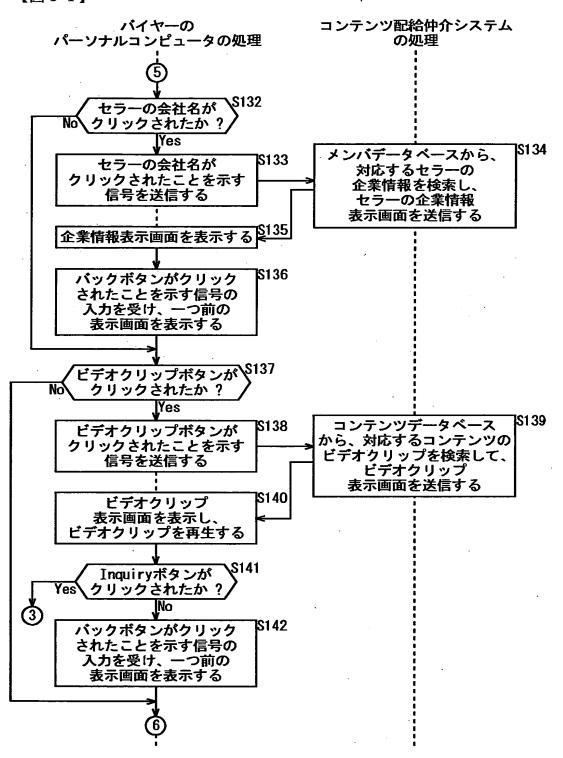
【図32】



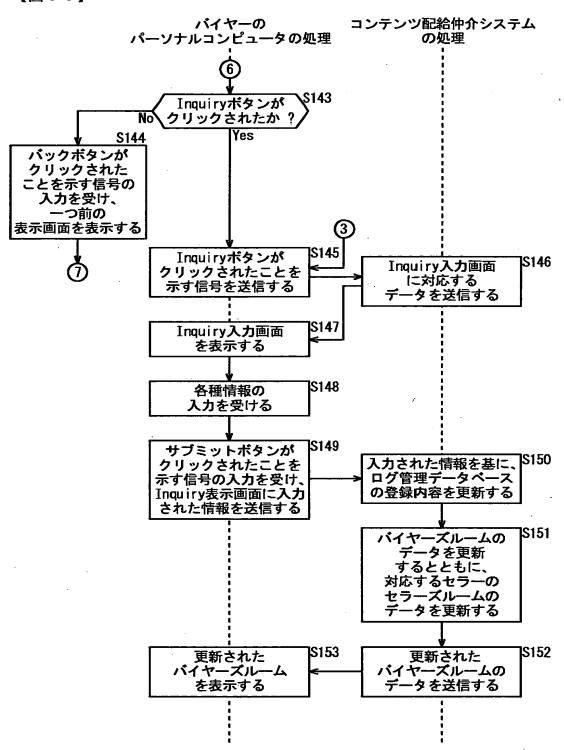
【図33】

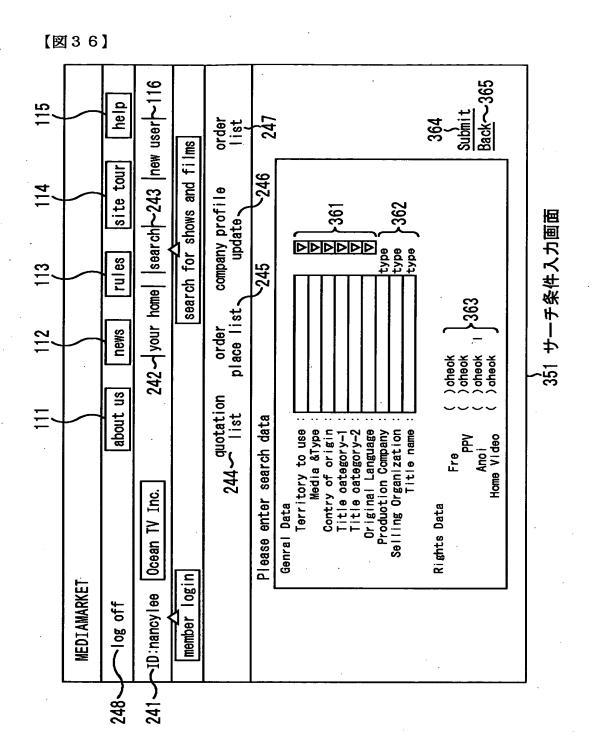


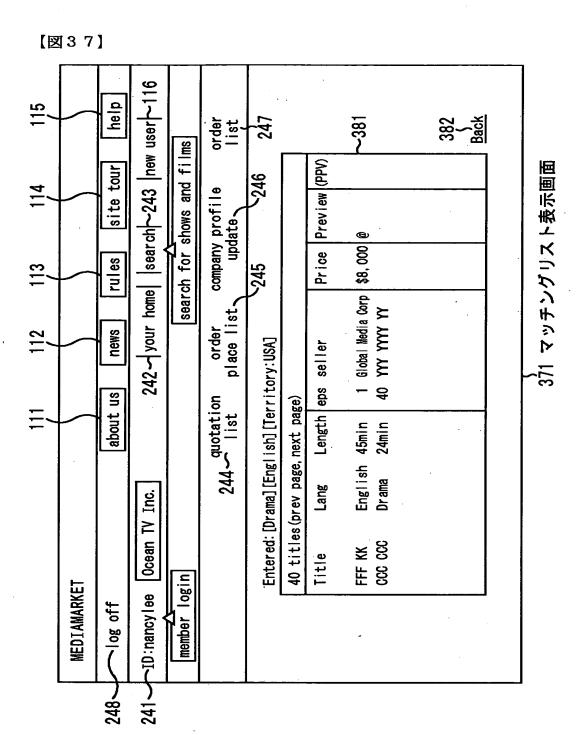
【図34】

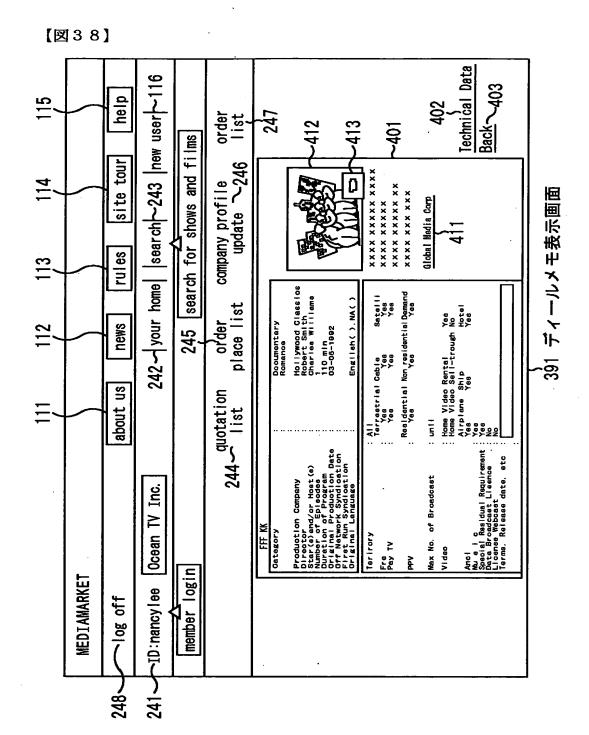


【図35】

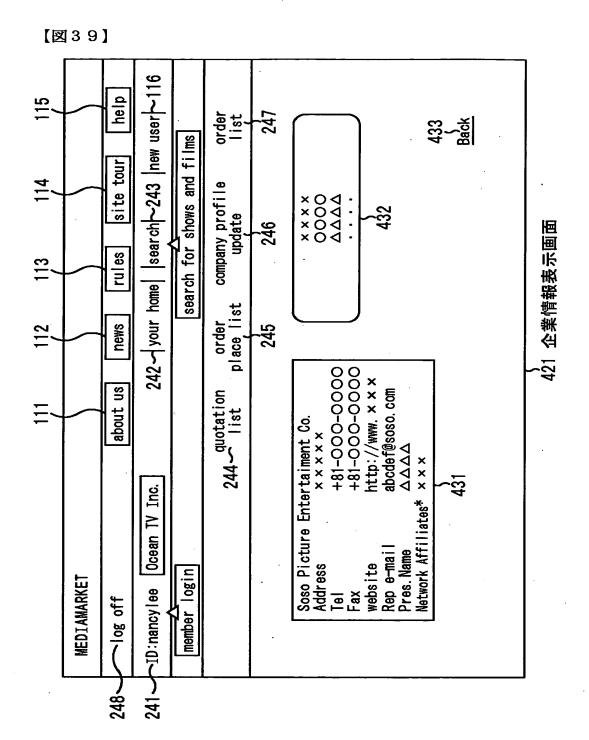


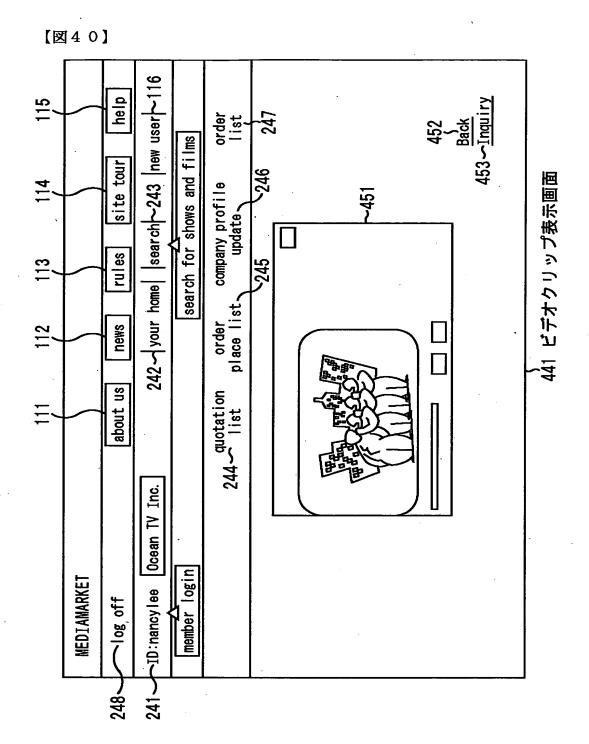


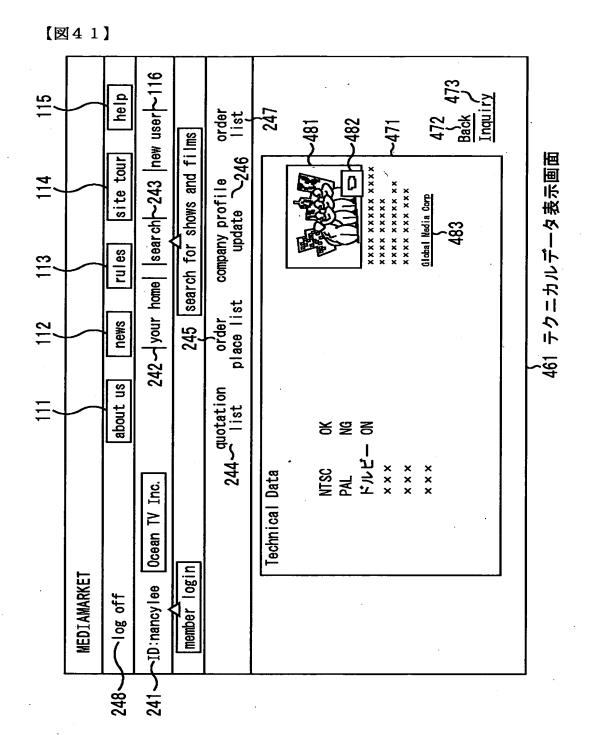




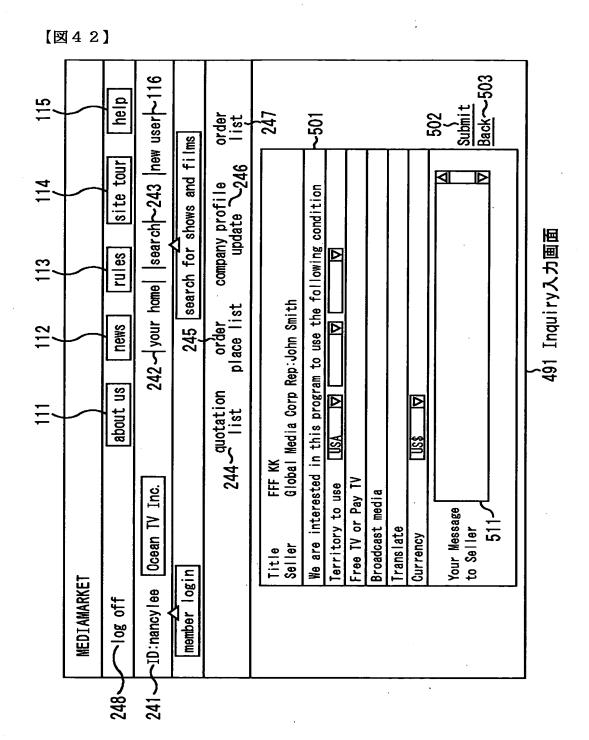
3 8

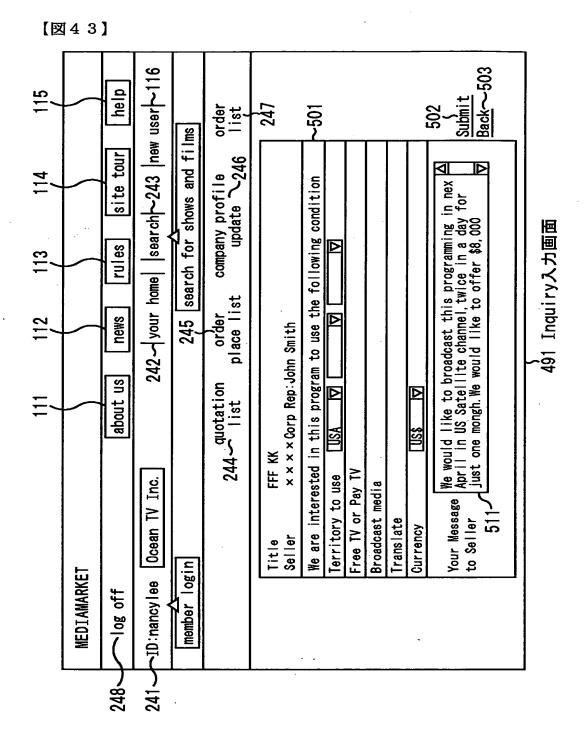


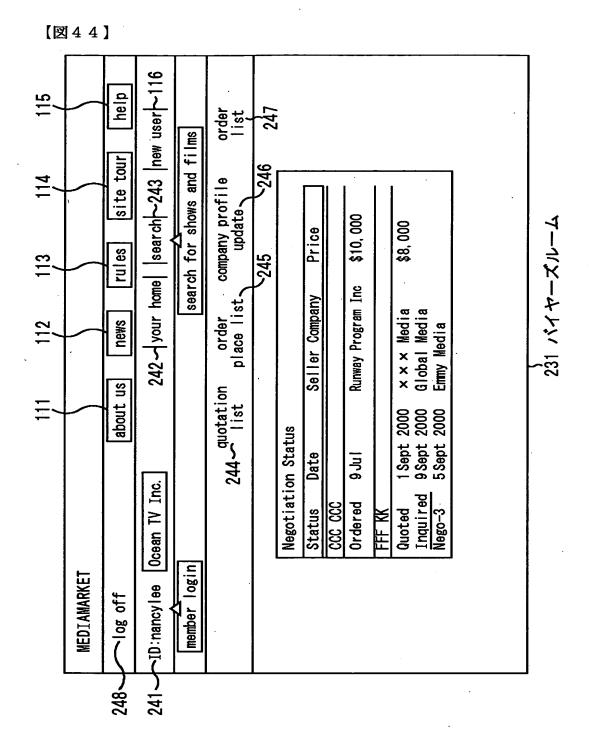




4 1



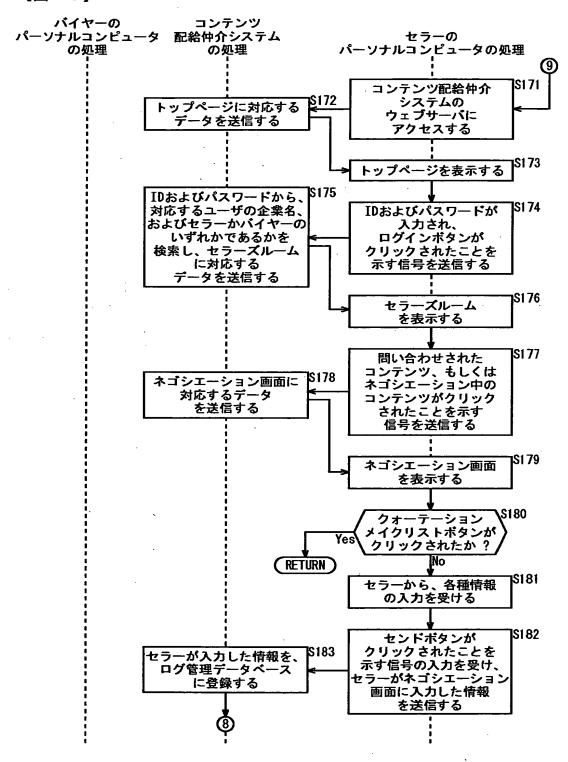




【図45】 242 - your home | search - 243 | new user - 116 help 115 search for shows and films company profile_276 update site tour 114 ongoing Price \$20,000 Golden Gate Media \$10,000 Smith TV Station 261 セラーズルーム rules 33 order file news open Ocean TV Inc 275 Alpha Corp quotátion make list about us 274 09 Sept, 2000 07 Sept, 2000 06 Sept, 2000 09 Sept, 2000 Negotiation Status ID: johnsmith Global Media Corp catálog list Date Inquired 200 200 Status Nego-3 272_new title Quote Quote apply member login MEDIAMARKET Nog off

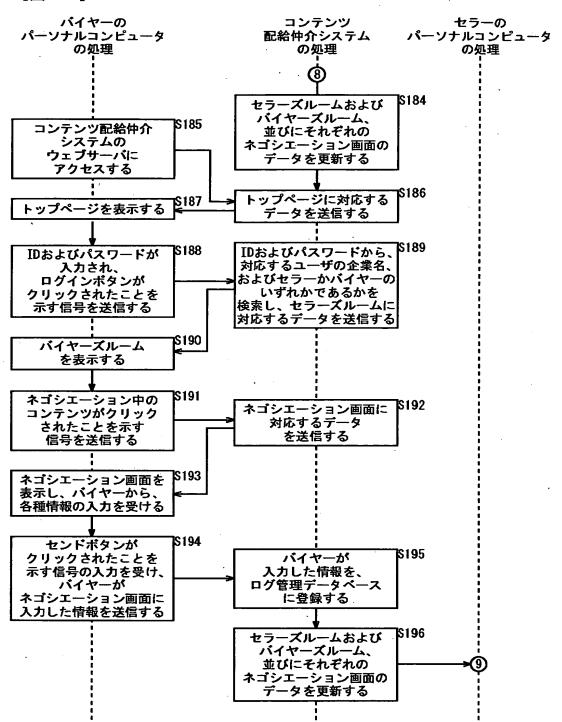
248へ

【図46】



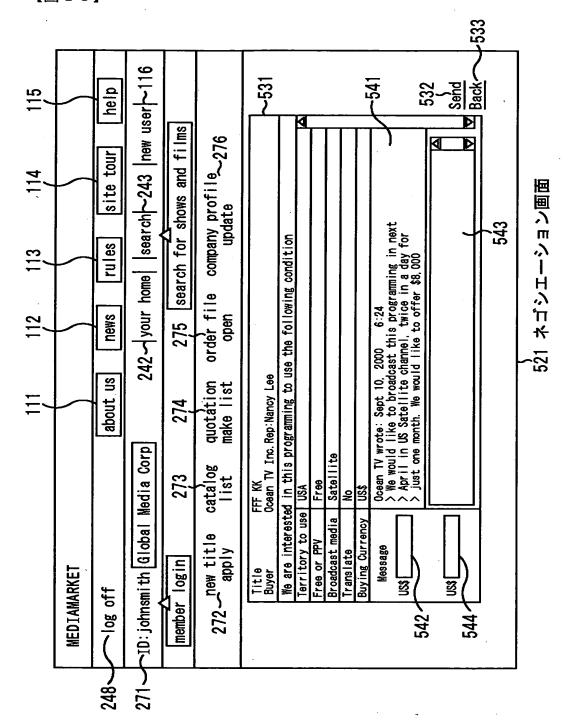


【図47】



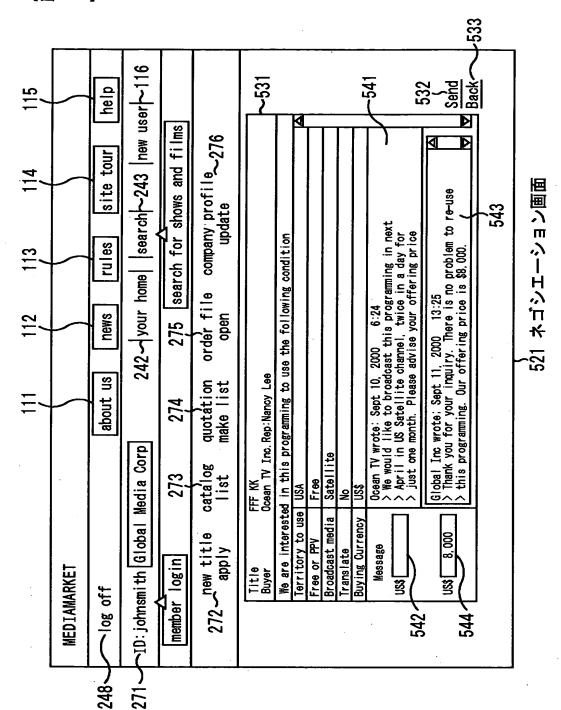


【図48】



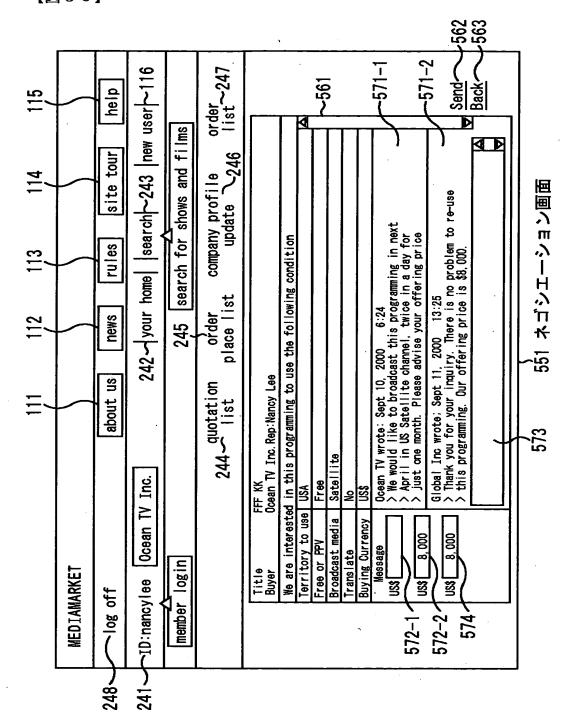


【図49】



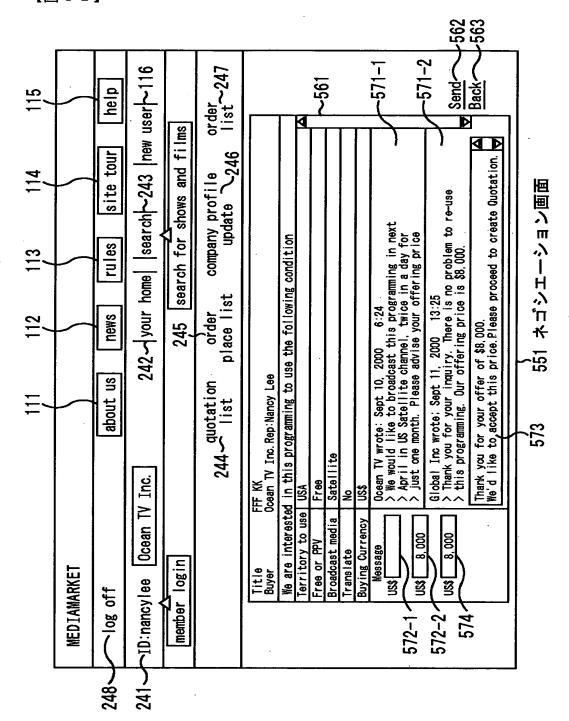


【図50】



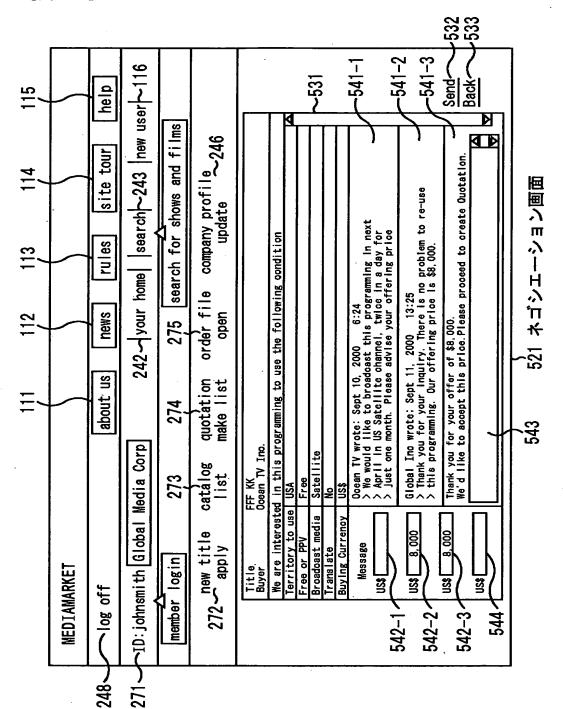


【図51】



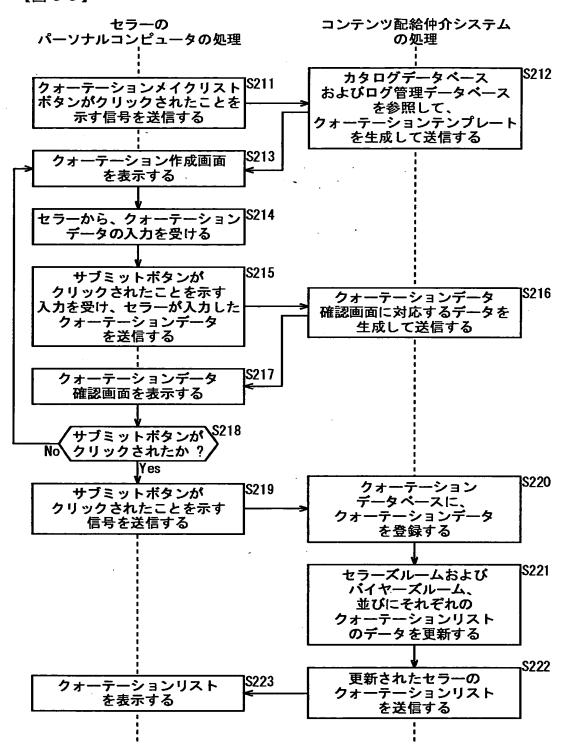


【図52】



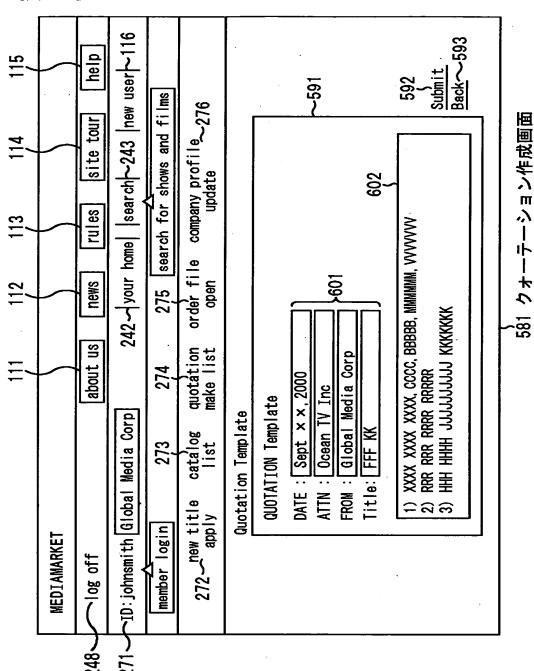


【図53】



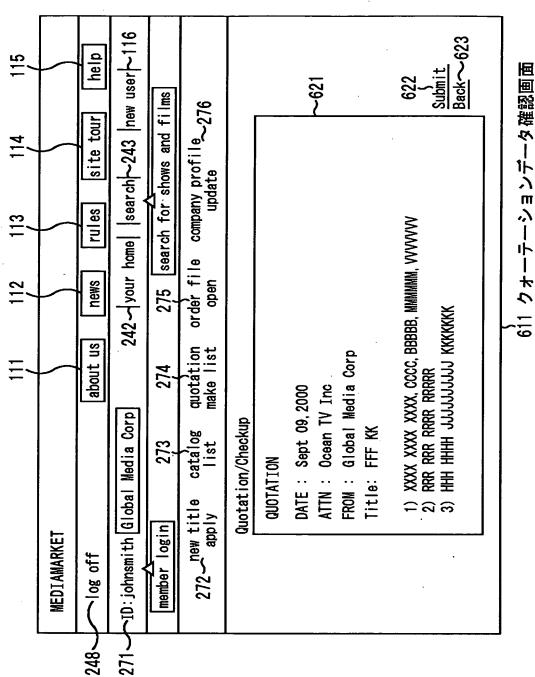


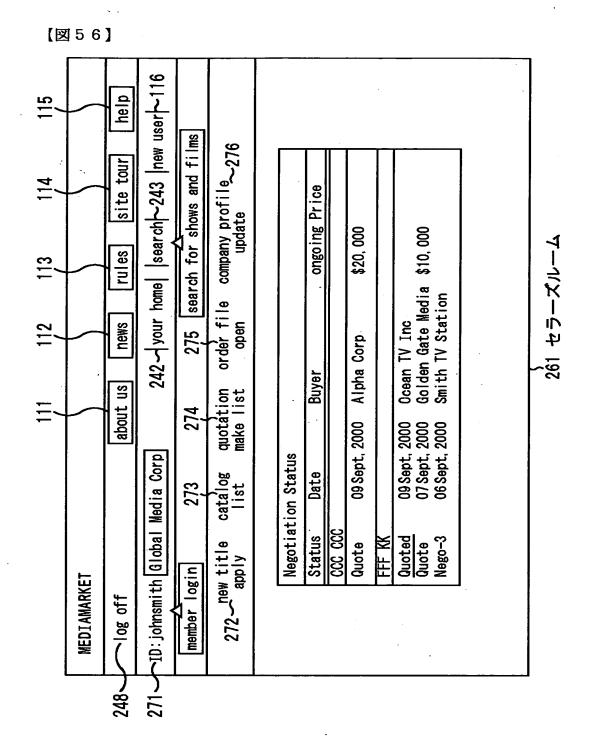
【図54】



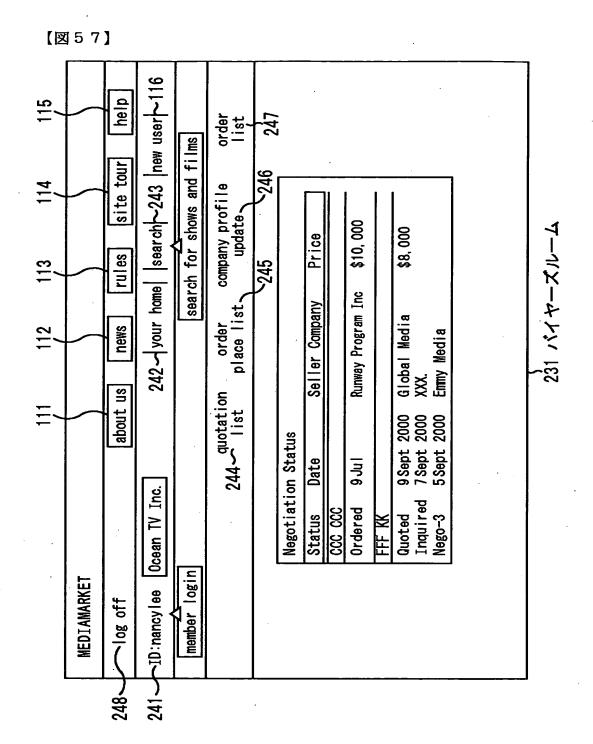


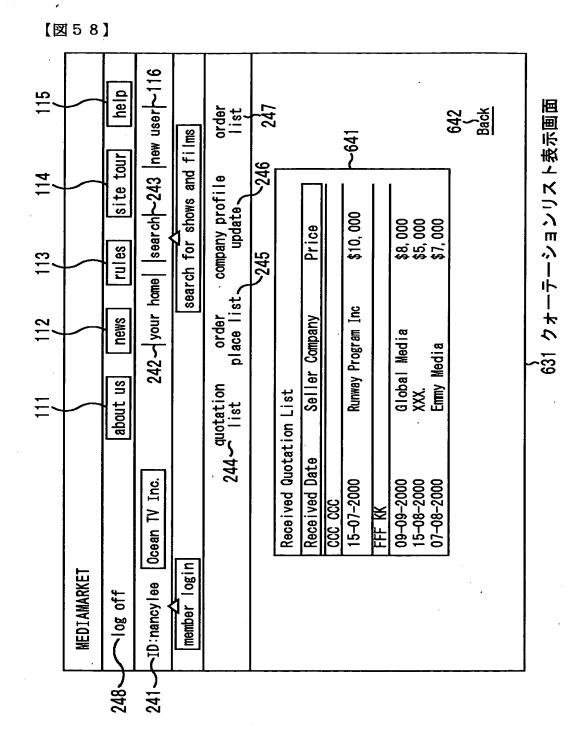
【図55】





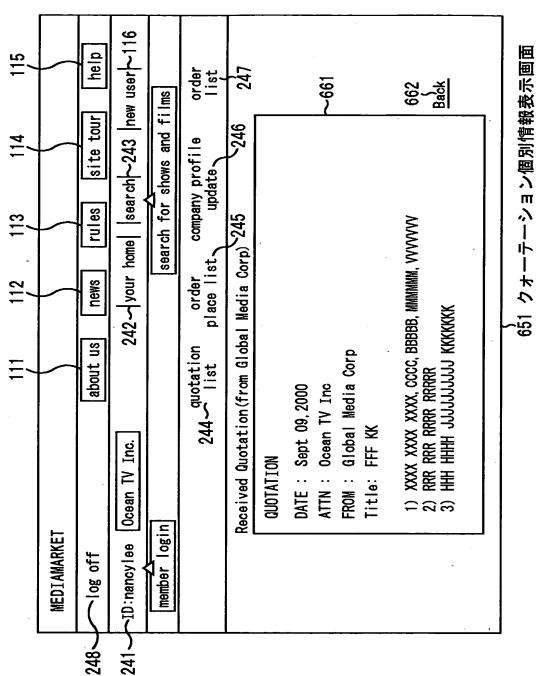
5 6



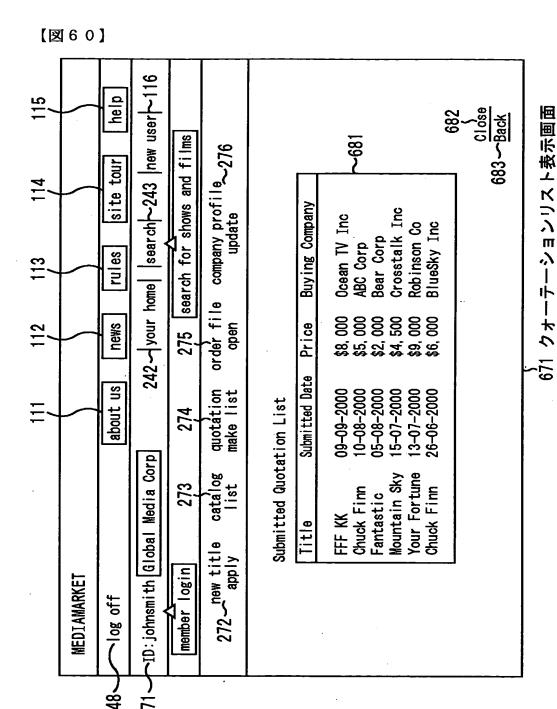






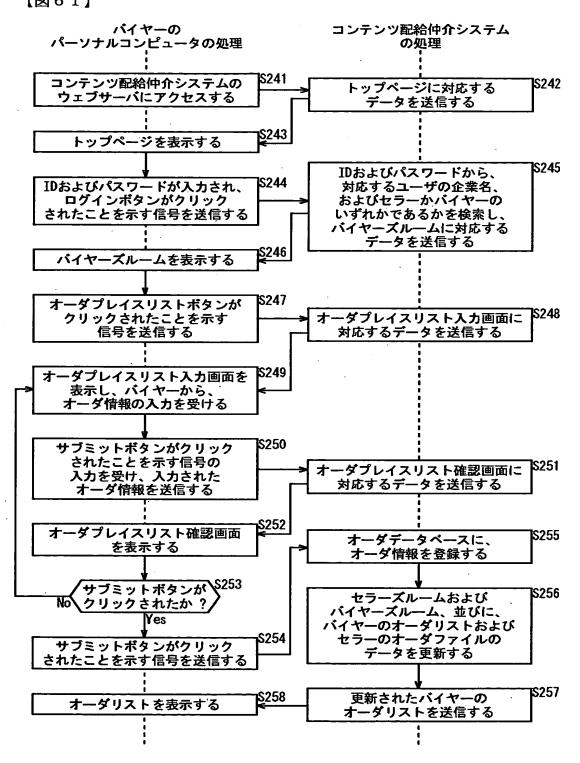


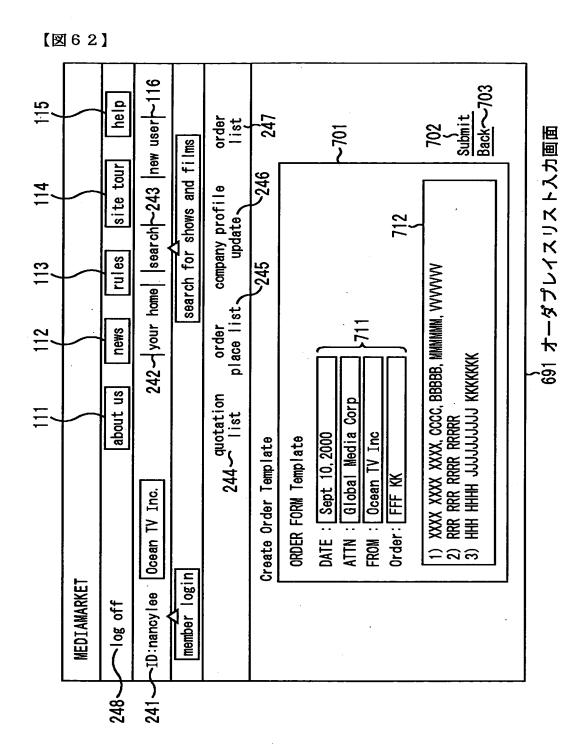




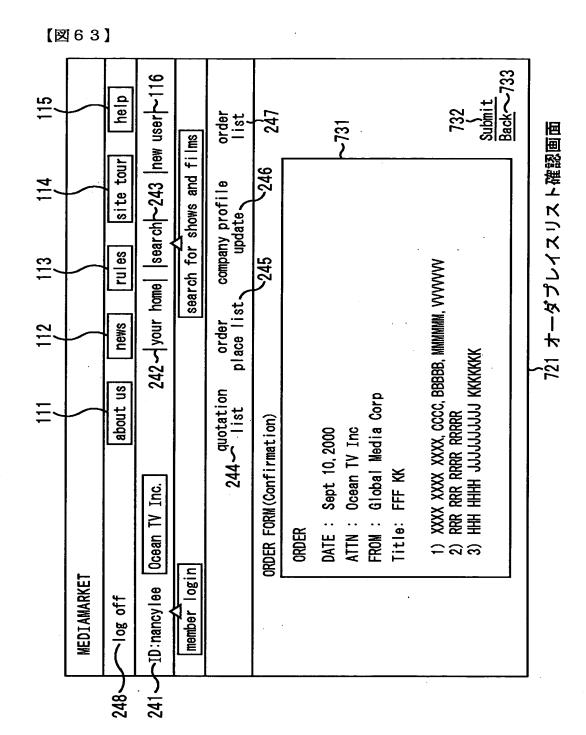
60

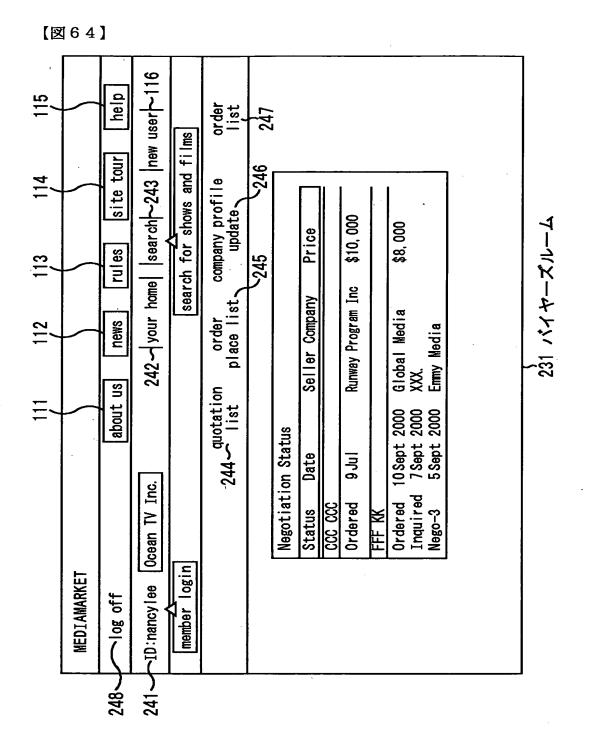


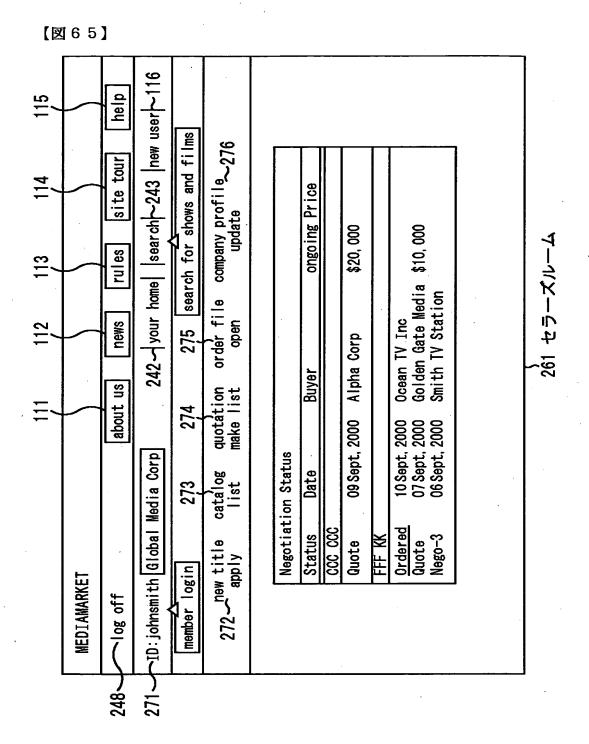


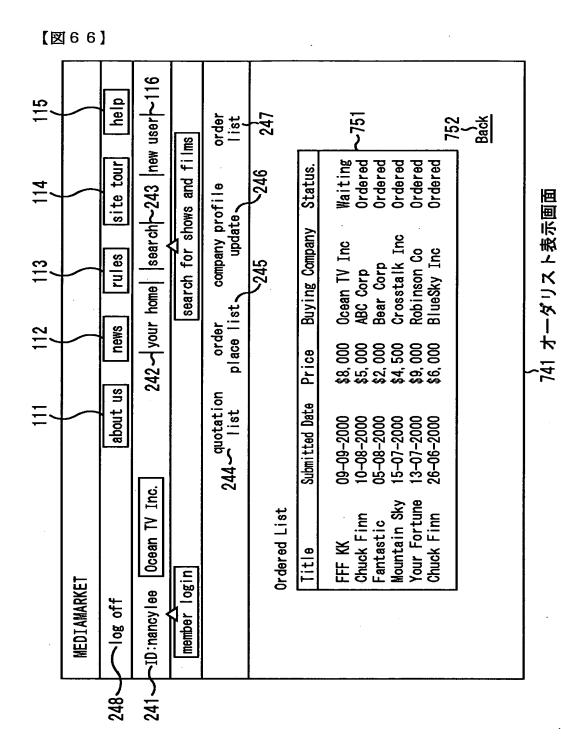


62

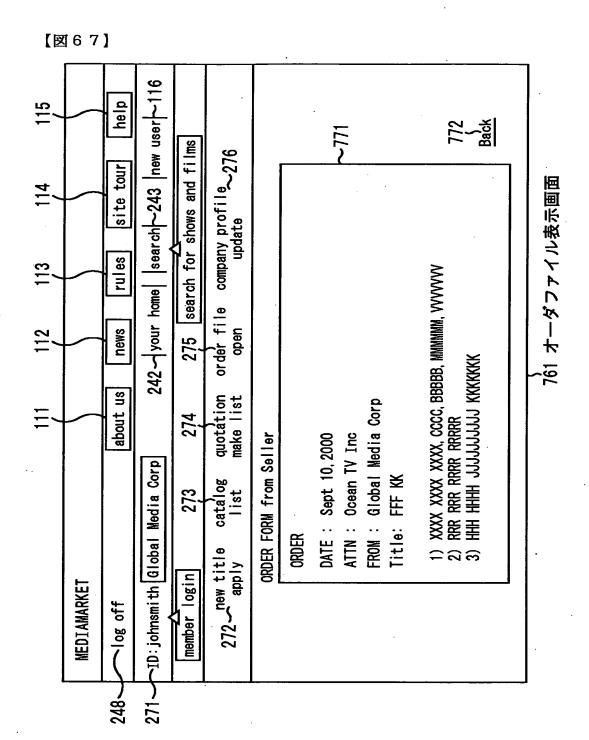




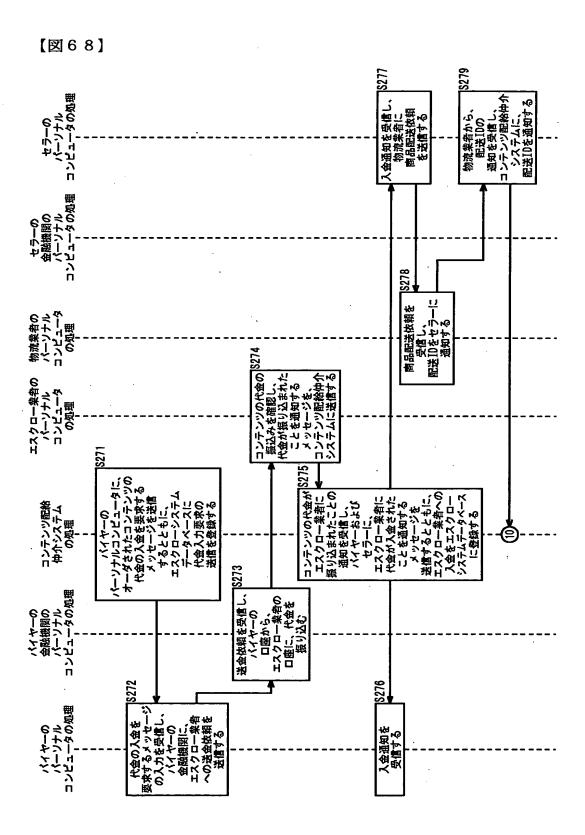


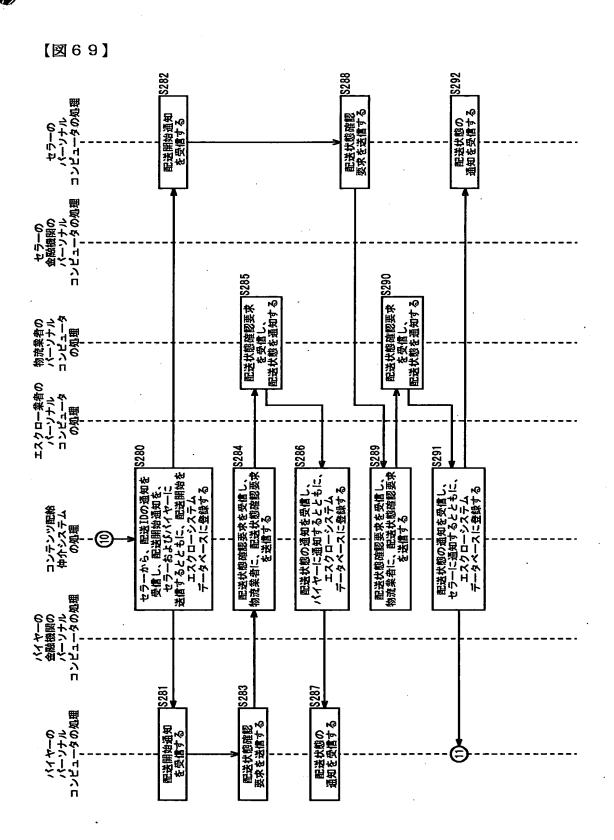


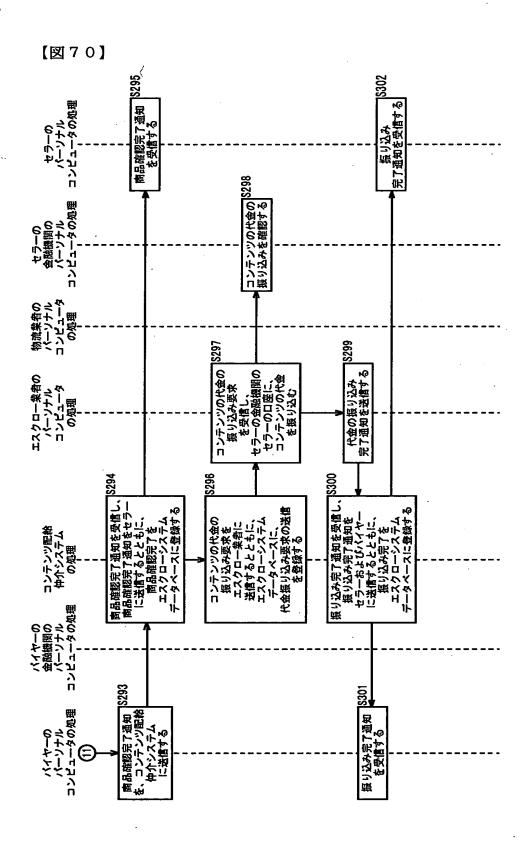
6 6



6 7







【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 番組コンテンツに関する権利の売買の仲介を行うシステムを提供する

【解決手段】 番組制作会社や映画製作会社などのコンテンツのセラー1が有するパーソナルコンピュータ21、および、地上波、BS、CS、もしくはケーブルテレビの放送局などのバイヤー2が有するパーソナルコンピュータ22は、ネットワーク12を介して、コンテンツ配給仲介システム11に接続されている。登録前のユーザ13は、ユーザが有するパーソナルコンピュータ23を用いて、本サービスに登録することが可能である。バイヤー2は、販売したいコンテンツに関するデータを、本サービスが提供するデータベースに登録することができ、セラー1およびバイヤー2は、本サービスを利用して、バイヤー2とコンテンツの売買契約に関するネゴシエーションおよび売買契約の締結処理を行う。

【選択図】 図2

出願人履歴情報

識別番号

[000002185]

1. 変更年月日 1990年 8月30日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号

氏 名 ソニー株式会社